

種別	年次		増△減	額		増△減
	昭和大正	昭和元年		大正十四年	大正十五年	
蘭領印度	七四、七五四	三五、五三〇・四九	八五、五五七	三六、五四〇・四五	一〇三、〇七	二〇、七五
佛領印度支那	六、二〇七	三、〇九〇・五〇	四、二〇八	二、三五〇・五八	二四、五〇	〇・三三
比律賓諸島	二七、八二一	二、九六五・〇七九	二九、三〇六	三三、四三〇・八〇	一八、七四	〇・五七
暹羅	九、二七一	五、三五〇・五六	七、八二〇	五、二六〇・六七	一四、三三八	〇・三九
英吉利	五九、四九四	二八、四七〇・四七	五九、七二六	三四、七八〇・五八	一七〇、二七五	八〇、九七
佛蘭西	四二、四二二	一〇、六七〇・二五	五八、八五五	一一、二四〇・二二	二四、五四二	〇・五三
獨逸	八、一三二	六、〇五三・〇七四	一一、八四四	一〇、一六三・〇八六	一四、五三〇	〇・五三
北米合衆國	八六〇、八八一	二〇四、六五二・〇四	一一〇〇、六二五	三三〇、七二二・〇三	六八〇、一八六	〇・四九
埃及	三三、〇九八	二〇、六八〇・九〇	二五、二六六	一七、八五〇・七二	三、九五八	〇・五〇
濠太刺利	五、六一一	三六、三〇〇・七四	四七、四九六	三五、六四〇・七五	二八、三九六	〇・三五

即ち輸出にては獨逸の八割六分、比律賓の八割、濠太刺利の七割五分、埃及の七割一分、輸入に在ては佛蘭西の七割五分、海峽殖民地の六割八分、埃及の六割、英領印度及比律賓諸島の五割七分等を主とし、本港通商國の首位たる北米合衆國の輸出僅かに二割四分、又支那の如きも二割一分に當れるに過ぎず。

第五款 仲繼貨物

仲繼貨物を大別して、積戻貨物、運送貨物及輸出手數濟積移貨物の三種とす。之が本年及前年の噸量價額を記すれば左の如し。

種別	年次		増△減	額		増△減
	昭和大正	昭和元年		大正十四年	大正十五年	
積戻貨物	一三三、〇六六	一三、〇六六	一、八、四七七△	五、四五一	四九、二三八	六、〇三八△
運送貨物	三三〇、一四八	二〇〇、一一九	一、二〇〇、一一九△	一一〇、〇〇九	二七、八五七	六、〇四六△
輸出手數濟貨物	八七、二二三	一五八、五〇八	七、一、二六六△	五〇、一六九	八九、六五七△	四、八二二
計	五〇〇、三九六	四九七、一〇四	四、四、九五四△	二〇七、二〇六	一七六、七五二△	一四、四七七△

右三種の内運送貨物、輸出手數濟貨物の二者は、外國貿易に相隨伴して其盛衰を見るべき性質の貨物にして、本港の立場より見れば同じく仲繼貨物に相違なきも、其出入關係が本邦領土内に限られたるものなるに依り、本市港灣統計にては、内外貿易統計中に仲繼貨物として掲ぐるを以て、茲には専ら積戻貨物即ち外國より輸送し來りたる貨物にして、本港保税地域内を離れず更に之を外國に仕向くる貨物のみについて述べんとす。

由來本港は地理的歴史的關係上、内外貿易共に仲繼港として頗ぶる有利なる地位を占め、内國貿易に於て仲繼貨物が多量なるのみならず、外國貿易に於ても積戻貨物の多量なるは、他港に其比を見ざる所なるが、大正四年より同九年に至る彼の世界大戰の影響に依る極盛時は別とし、常態として其量十二三萬噸前後

を下らず、昨年一月日露通商條約成立の今日、本港仲繼貿易は漸次増加の機運に向はんとしつゝあり。

本年の積戻貨物は十三萬三千二十六噸、此價額四千九百貳拾參萬八千圓にして、之を前年に比し數量に於て五千四百五十一噸、價格に於て貳千六百八拾萬圓の減少を示せるが、こは海運界不況の爲め船腹過剩に因る新航路開始、航路延長等主なる原因たるが如し。今試に大正元年以降の積戻貨物數量を記するに。

大正元年	一二九、四一三噸
大正二年	一六七、一一一噸
大正三年	二〇一、八一七噸
大正四年	三九九、〇〇九噸
大正五年	四三五、四一二噸
大正六年	四七九、九二五噸
大正七年	六九四、五〇六噸
大正八年	五五六、九五七噸
大正九年	四〇七、三七九噸

大正十年	一五〇、八五四噸
大正十一年	一四二、六三〇噸
大正十二年	一二〇、九五八噸
大正十三年	一二〇、九四五噸
大正十四年	一三八、四七七噸
大正十五年	一三三、〇二六噸

即ち大正四年より大正九年迄の六ヶ年が著しく盛況を示せるは、全く世界大戰中船腹不足に因るものなり。次に之が仕出國及仕向國別に依り、本年及前年の噸量を對照すれば左の如し。

國名	仕出		仕向	
	大正十五年 昭和元年	大正十四年	大正十五年 昭和元年	大正十四年
支那	一二、九五噸	一四、一五噸	三九、二九五噸	三七、五三八噸
關東洲	五、七五噸	五、四九噸	三七、五九二噸	三三、五二噸
香港	八三噸	三、〇七噸	三、〇三四噸	一〇、〇八六噸
英領印度	三〇、九元	五七、五八噸	一一、九三噸	五、二六九噸
海峽殖民地	七三噸	一、二八噸	一、三六五噸	三、一八〇噸
蘭面印度	三三七噸	一、六三噸	一、三三五噸	一、八二五噸

神戸港大観

一六二

品名	大正十五年	昭和元年	大正十年	昭和四年
佛領印度	三、五三七	三、三三五	一三、〇六七	一、七四九
露領亞細亞	四、九六八	三、四四七	一、五二二	一、七四九
暹羅	四、四一	四、四二	四、四二	一、三五七
他ノ亞細亞	二、五七	四、二八	三、六四五	一、三五七
英吉利	四、七六	四、六二	二、二	二、二八八
佛蘭西	二、六〇	四、四	四、九	二、六〇
白耳義	一、四一	二、八八	二、六〇	二、六〇
和蘭	一、五八	一、四七	二、〇	二、六〇
瑞典	一、五八	五、一	二、〇	一、〇
諾威	一、	二、〇六	一、〇七	一、〇
他ノ歐羅巴	六、二五八	三、六四	一、九	一、〇七
北米合衆國	三、四九七	三、三九三	三、四九五	二、〇〇九
加奈陀	三、一〇一	六、八〇〇	一〇、一〇四	八、〇一四
南亞米利加	一、七〇三	七、九七	六、〇〇二	一、〇七
他ノ亞米利加	一、	七、九七	九、〇六	一、〇七
埃及	一、二八七	七、二	三、五七二	六、七七
喜望峯殖民地	一、	五、	一、	三、二〇五

如斯積戻貨物の増減は、年に依り其變遷稍常なき狀勢なるが、獨り露領亞細亞が仕出仕向共に逐年漸増を示せるは、日露通商條約の影響が如何に本港仲繼貿易に關係あるかを物語るものと言ふべし。茲に注意すべきは假置場仕出が異

狀の増加を示せる事にして、是は本港が事實上仲繼港たる特色を有する證左にして、自由港區設置の輿論を喚起したるも故あるべし。最後に本年積戻貨物品種別に別ちて數量價額を前年に對照すれば左の如し。

品名	大正十五年		昭和元年		大正十年		昭和四年	
	數量	價額	數量	價額	數量	價額	數量	價額
穀物穀粉及種子	一四、五一三	二、二〇四	一〇、七六五	一、九三三				
飲食物及煙草	二二、五九〇	五、八二九	一四、六一七	六、四二九				
皮毛骨角類及同製品	二、二二一	一、二四七	二、六二七	一、八八六				
油脂蠟及同製品	三、三二九	一、四三〇	四、一四三	一、五三八				
藥材化學及製藥	一三、〇一六	三、四二一	九、四二三	四、六七九				
染料、顔料、塗料	五、二二	二、八二	九、九七	四、六七九				
絲纜繩索及同材料	七、四八〇	一、一七七	二、二七六	二、三三〇				
布帛及同製品	二五、四六七	一、一三〇	三七、〇五七	二、七、六五九				
衣類及同附屬品	二、三〇三	九、五八	三、二三四	七、二九				
紙、紙製品書画類	四、五	一、四	四、二	二、八				
礦物及同製品	八、一	二、五	一、六八	八、〇				
陶磁器及硝子類	六、六七八	三、四〇九	五、四六五	一、三九五				
鑛及金屬	一、三、五六五	二、八六一	一〇、八四二	一、八五三				
金屬製品	一、九三三	九、二六	九、七九	六、五一				
時計學術器及機械類	一、九、二八三	四、一四五	一、七、六二八	三、三六六				
雜品	一、三三、〇二六	四、九、二三八	一、三八、四七七	七、六、〇三八				
計								

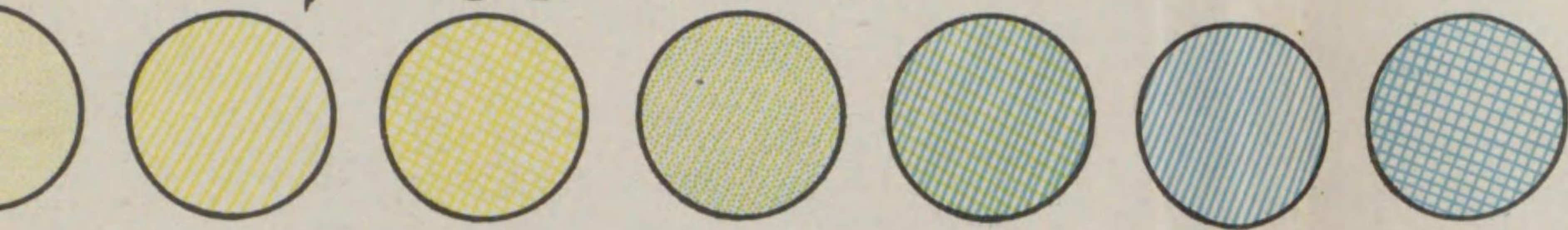
第二節 内國貿易

第一款 内國貿易に於ける神戸港の地位

當港は外國貿易港として著名なるのみならず、内國貿易港としても亦兵庫の津として古より其名著はれ、商船買船常に輻輳して、年々歳々進展の蹟著しきものあり。惟ふに當港は瀬戸内海を中心に、中國、四國、九州各方面を一大背景とし、之を西にしては遠く臺灣、朝鮮各航路の基點となり、東にしては北海道、樺太に對する發着地點となり、其の貨物の集散區域の如きも亦廣汎にして、殆んど全國に及び、我内國貿易上嶄然頭角を顯はし、重要港灣として其の聲價を昂めつゝあり。今大正十四年度内務省統計により、本邦主要港に於ける其の利用状況を對比するに、取扱數量に於ては五百八十二萬八千二百噸にして第四位にあるも、價額に於て拾貳億參千參百九拾參萬壹千六百六拾貳圓に上り第二位を占め、大阪港に亞ぐの盛況を呈せり。是れ其の取扱品種の他港に比して全製品に多く、従つて噸當り價額の高きによるべく、大阪は數量價額共に本邦の首位を占め、若松は數量に於て第二位にあるも、價額は第十一位に下れり、是れ石炭の移出を主とする

神戶港國內貿易集散府

大正五年
昭和元年



取引一千万噸以上

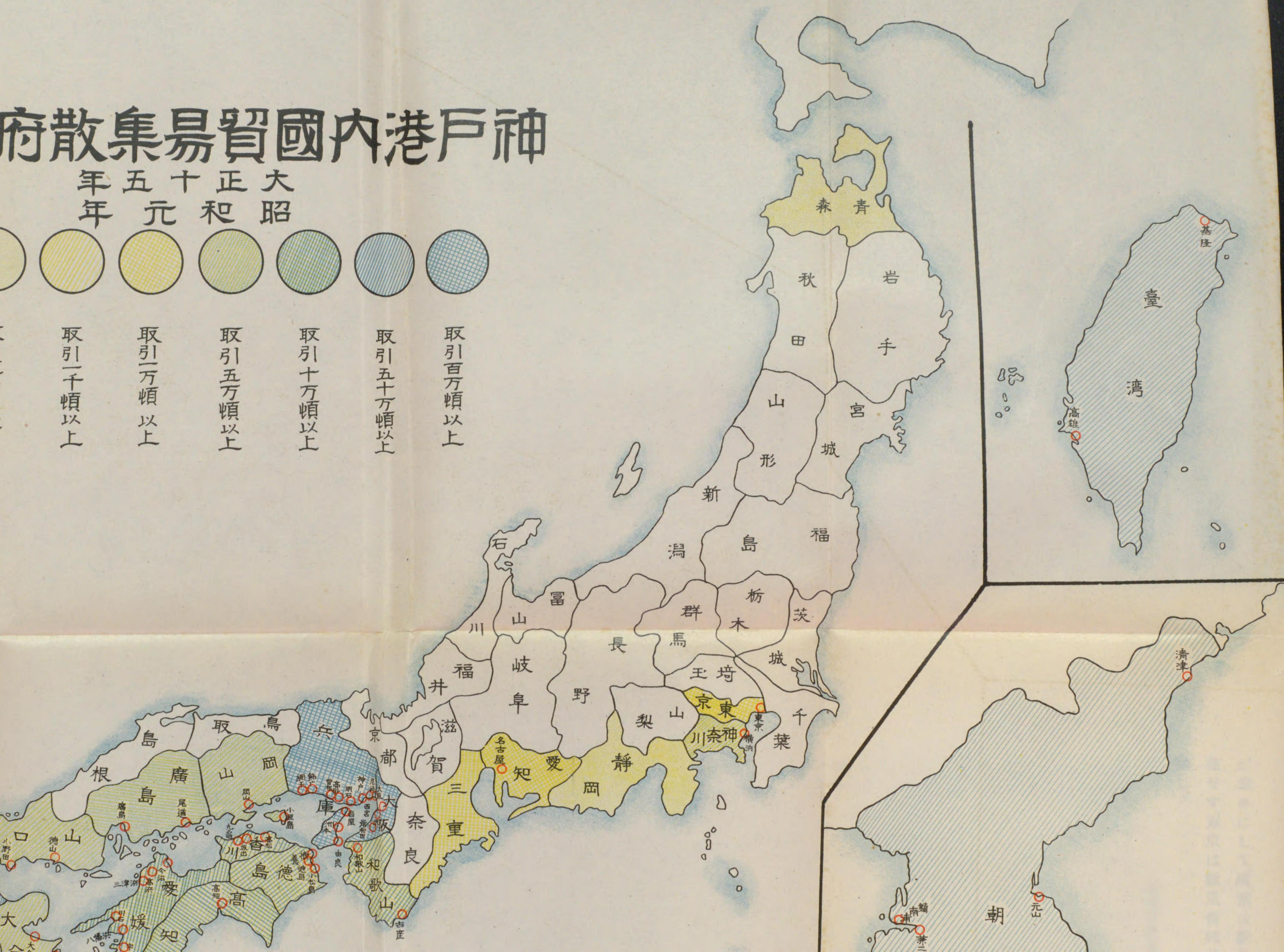
取引一千万噸以上

取引五千万噸以上

取引一千万噸以上

取引五千万噸以上

取引一千万噸以上

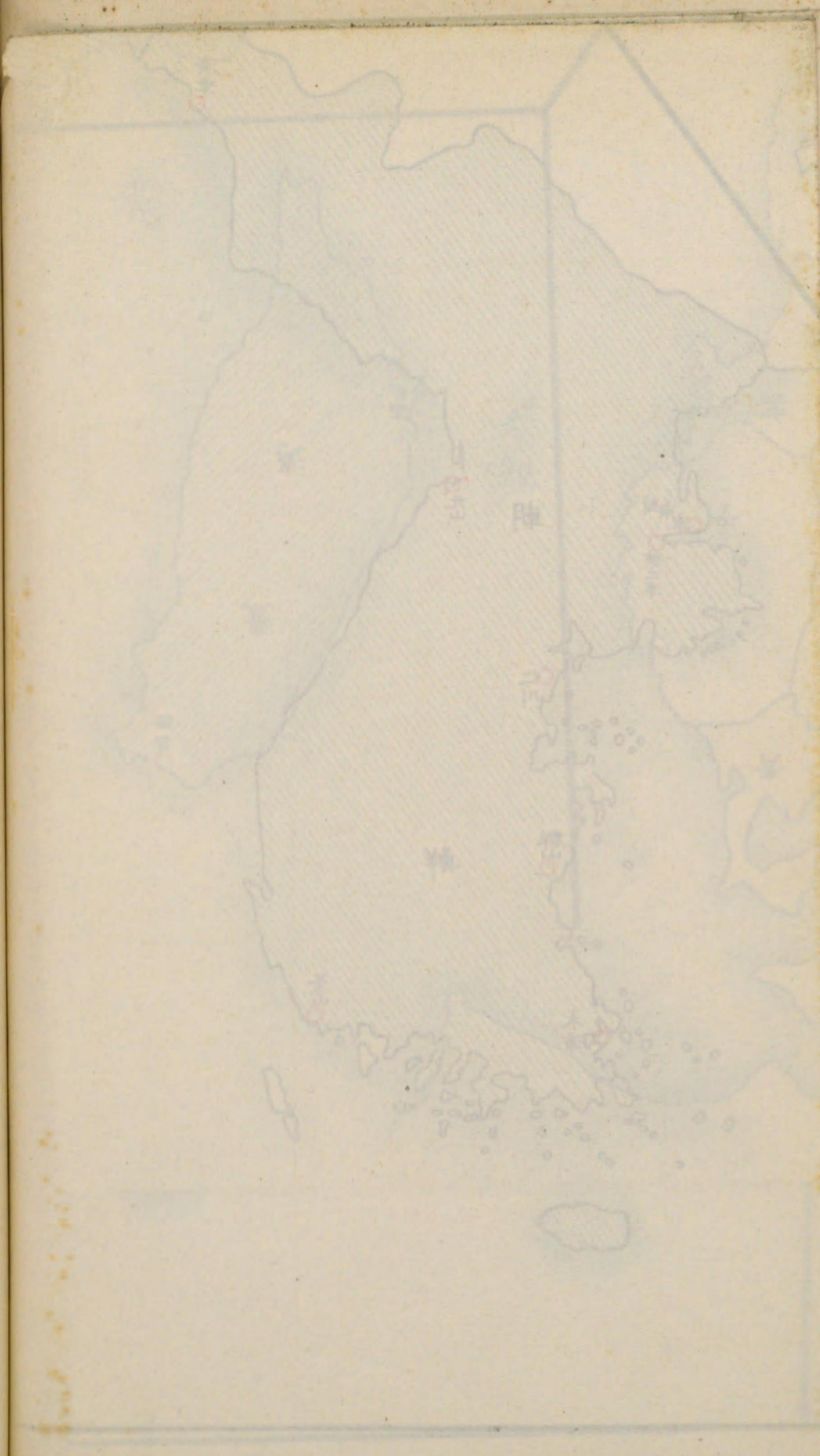


が爲めにして、横濱は數量に於て第三位を占め、當港を凌ぐも、價額は當港の半に達せず、東京は數量價額共に第六位にあり。今他港との比較を表示すれば左の如し。

本邦主要港發着貨物比較表

(大正十四年内務省統計ニヨル)

港名	噸數	順位	價額	順位
大阪	八、五九四、〇四五	一	二、二七八、一五七、六一二	一
松濱	八、一三〇、八七六	二	一三八、六九七、四一〇	一
横濱	六、八三九、五二一	三	五三八、二五六、六一八	三
神戸	五、八二八、二〇〇	四	一、二三三、九三一、六六三	二
名古屋	三、一九九、八八八	五	一五六、七〇七、〇七四	〇
東京	三、〇二〇、一八九	六	三一一、九二八、五一二	六
東關	二、九六七、四二二	七	四一四、三六一、八六九	五
下關	二、四二六、四六一	八	四六二、一〇四、六一〇	四
小樽	二、一六二、五八二	九	一一七、五二三、八九三	三
室蘭	二、〇一四、三八八	〇	二四一、四五六、三二五	七
青森	一、八五六、九二一	一	一七九、三八二、二二一	九
和歌	一、三二一、九四五	二	二二六、七八二、五一六	八
伏見	一、一三一、六一一	三	五四、九一八、一〇五	八
清水	八八六、三四五	四	八〇、一一九、四五八	一五
清	八五九、五三九	五	三三二、三二二、〇三五	二



博多	長崎	高松	四日市	小野田	御島	宇野	飾磨	尾崎	高砂	三ヶ角
八五〇、八四一	六八六、六五七	六八六、一八五	六八〇、〇四四	六六五、五三五	六六二、二七九	六四四、八八〇	六二六、六四九	五九三、四二四	五七四、五二〇	五一九、二二〇
一六	一七	一八	一九	二〇	二一	二二	二三	二四	二五	二六
二七、二三九、一六三	五七、〇六七、四〇八	七四、九二四、九七一	一二八、〇三九、四八〇	一一、一七七、二五一	三六、七八八、〇九八	八三、四六一、一三二	三二、四四五、六一七	四二、七二〇、七〇七	一四、六一一、四八五	一一、七七九、七二〇
二三	一七	一六	一二	二五	二〇	一四	二一	一九	二四	二五

翻つて當港内外貿易を比較するに、價額に於ては依然外國貿易優勢を持續するも、數量にありては内國貿易遙かに外國貿易を凌駕するのみならず、其の比率増進しつゝあるは注目すべき現象なりとす、而して價額の優勢を示すは、外國貿易品の内國貿易品に比して一般高價なるもの、取引さるゝ關係に外ならず、左に大正元年以降の比率を表示し其の増加率を見ん。

神戸港内外貿易比率表

年次	噸數		價額	
	内國	外國	内國	外國
大正元年	四三	四三	二九	七一
同二年	四三	四三	二六	七四
同三年	四八	四三	三五	六二
同四年	四九	四三	三八	六二
同五年	四九	四一	五〇	五〇
同六年	五九	四一	四七	五三
同七年	五一	四四	五一	四九
同八年	五六	四四	三一	六八
同九年	四六	四四	三二	六八
同十年	四〇	五七	三五	五九
同十一年	四三	四九	四一	五六
同十二年	五一	四四	四四	五九
同十三年	五六	四五	三九	六一
同十四年	五五	四三	三一	五九
同十五年	五七	四三	四一	五九

第二款 内國貿易概況

大正十五年當港内國貿易を觀察するに、一般經濟界は依然沈衰狀態を持續して

一般商工界に多大の苦痛を與へ荷動き思はしからざりしも、入貨四百二十三萬四千一百九十三噸、五億八千六拾壹萬七千四百七拾五圓、出貨二百十萬二千六百七十三噸、六億四千四百八拾九萬九千參百六圓、合計六百三十三萬六千八百六十六噸、拾貳億貳千五百五拾壹萬六千七百八拾壹圓にして、之を前年に比すれば數量に於て、入貨四十五萬一千五百九十二噸（一割二分）出貨五萬七千六百四十三噸（三分八厘）を増加し、價額に於ては入貨壹千六百四拾七萬九百五拾九圓（二分八厘）を減じたるも、出貨は八百拾萬六千七拾七圓（一分三厘）を増加せり。今之を表示すれば左の如し。

大正十五年 内國貿易貨物前年對照表
昭和元年

出入別	年度別		大正十四年		増減	
	數量	價額	數量	價額	數量	價額
到着貨物	四、三四、一五〇	五八〇、六七、四七〇	三、七三、六〇一	五七〇、〇八、四四四	四五二、五五〇	△ 一六、九〇、九二六
發送貨物	三、一〇、六七三	六四〇、八九、〇〇六	二、〇四、〇〇〇	六六〇、八四、三三九	五七〇、六四〇	△ 八、〇六、〇七七
合計	六、三四、八二三	一、二二〇、五六、四七六	五、七八、六〇一	一、二三〇、九二、七八三	五九二、一九〇	△ 八、四四、八八〇

而して入貨數量の著しき増加は、主として本港築港工事に要する石材、砂利、土

砂等の多かりしに基因し、價額の減退は一般物價の下落と低廉なる原料品の入貨多かりしに因る。出貨に在りては全製品の多かりし爲め、數量價額共に増加せしに外ならず。

由來當港内國貿易は、内外經濟事情の變遷により、時に消長を免がれざるも漸次増進の大勢にあり。今大正元年以降の貿易狀況を觀察するに、大正元年に於ける發着噸數二百八十二萬二千六百二十一噸、價額壹億八千七百七拾八萬八千六百六拾八圓なりしもの、大正八年に於ては歐洲大戰の爲め一般經濟界の好影響を受け、一躍六百七十四萬四千四百三十五噸、價額拾四億九千六百參拾貳萬參千貳百貳拾壹圓、即ち數量に於て十三割九分、價額に於て六十九割七分の激増を來し、大正九、十、十一の三ヶ年は世界的財界不況の爲め内國貿易に影響し不振を招來せしが、其後漸進を辿り、大正十二、十三年に於ては關東大震災復興事業の爲め、當港貿易は再び好況を來たし、本年の如きは正に大正八年同十三年に繼ぐの盛況を呈せり。之を表示すれば左の如し。

内國貿易發着貨物表

年次	到		着		發		送		合	
	噸數	價額	噸數	價額	噸數	價額	噸數	價額	噸數	價額
大正元年	一、八四、二四六	九四、五三〇、六八五	一、〇二八、三六六	九三、二六七、九八四	一、〇二八、三六六	九三、二六七、九八四	一、〇二八、三六六	九三、二六七、九八四	一、〇二八、三六六	九三、二六七、九八四
同二年	一、二九、四一一	七、九六三、一八四	一、二九、四一一	一〇〇、九六六、三三三	一、二九、四一一	一〇〇、九六六、三三三	一、二九、四一一	一〇〇、九六六、三三三	一、二九、四一一	一〇〇、九六六、三三三
同三年	一、二九、四一一	五八、九九五、七七五	九三、五三三	一〇一、八四〇、七九三	九三、五三三	一〇一、八四〇、七九三	九三、五三三	一〇一、八四〇、七九三	九三、五三三	一〇一、八四〇、七九三
同四年	一、六六、〇八〇	一三四、四〇五、九五二	一、〇六六、五七七	一五四、二八四、四四八	一、〇六六、五七七	一五四、二八四、四四八	一、〇六六、五七七	一五四、二八四、四四八	一、〇六六、五七七	一五四、二八四、四四八
同五年	二、〇九、一九七	一七六、一八三、七五五	一、五九九、二五五	三〇〇、一六四、六六九	一、五九九、二五五	三〇〇、一六四、六六九	一、五九九、二五五	三〇〇、一六四、六六九	一、五九九、二五五	三〇〇、一六四、六六九
同六年	二、六八、〇三二	三三三、九六三、九四七	二、九七七、五三三	六七六、八〇八、一九〇	二、九七七、五三三	六七六、八〇八、一九〇	二、九七七、五三三	六七六、八〇八、一九〇	二、九七七、五三三	六七六、八〇八、一九〇
同七年	二、九八、六〇四	六五〇、六八五、八三二	一、四八八、〇二六	五二五、六五五、三八七	一、四八八、〇二六	五二五、六五五、三八七	一、四八八、〇二六	五二五、六五五、三八七	一、四八八、〇二六	五二五、六五五、三八七
同八年	四、〇九七、四〇五	六八〇、五五九、八七一	二、六四七、〇〇〇	八二五、七六三、三五〇	二、六四七、〇〇〇	八二五、七六三、三五〇	二、六四七、〇〇〇	八二五、七六三、三五〇	二、六四七、〇〇〇	八二五、七六三、三五〇
同九年	二、七五、六〇九	四四三、六六一、五六一	一、五八四、〇〇〇	三〇八、七五三、三六三	一、五八四、〇〇〇	三〇八、七五三、三六三	一、五八四、〇〇〇	三〇八、七五三、三六三	一、五八四、〇〇〇	三〇八、七五三、三六三
同十年	一、四二、二九四	二四七、四八七、八八	一、三三四、九六五	二二六、六五五、三五五	一、三三四、九六五	二二六、六五五、三五五	一、三三四、九六五	二二六、六五五、三五五	一、三三四、九六五	二二六、六五五、三五五
同十一年	二、三六、六〇三	二七九、六八五、九五	一、七七七、〇〇五	三三三、一七、一七〇	一、七七七、〇〇五	三三三、一七、一七〇	一、七七七、〇〇五	三三三、一七、一七〇	一、七七七、〇〇五	三三三、一七、一七〇
同十二年	三、二五八、八五〇	四三三、二四七、九〇〇	一、七六六、六六六	五三三、五四〇、六三三	一、七六六、六六六	五三三、五四〇、六三三	一、七六六、六六六	五三三、五四〇、六三三	一、七六六、六六六	五三三、五四〇、六三三
同十三年	三、八九七、〇〇〇	五三三、七〇七、〇七	二、四八八、九七四	八三四、二八四、三三三	二、四八八、九七四	八三四、二八四、三三三	二、四八八、九七四	八三四、二八四、三三三	二、四八八、九七四	八三四、二八四、三三三
同十四年	三、七三、六〇二	五九七、〇八八、四四四	二、〇四五、〇〇〇	六六六、八四三、三三九	二、〇四五、〇〇〇	六六六、八四三、三三九	二、〇四五、〇〇〇	六六六、八四三、三三九	二、〇四五、〇〇〇	六六六、八四三、三三九
同十五年	四、三三四、一九三	五八〇、六七、四七五	二、二〇一、六七五	六四四、八九九、三〇六	二、二〇一、六七五	六四四、八九九、三〇六	二、二〇一、六七五	六四四、八九九、三〇六	二、二〇一、六七五	六四四、八九九、三〇六
昭和元年	四、三三四、一九三	五八〇、六七、四七五	二、二〇一、六七五	六四四、八九九、三〇六	二、二〇一、六七五	六四四、八九九、三〇六	二、二〇一、六七五	六四四、八九九、三〇六	二、二〇一、六七五	六四四、八九九、三〇六

更に大正元年以降の比率について之を見れば、左表に示すが如く當港内國貿易の消長を窺知し得らるべし。即歐洲戦局が一般經濟界に與へたる好影響の特に著しく本港に顯はれたるを見るべく、尙戦後の漸進歩調は假令關東震災に

依る餘響を見逃すべからざるも、此間本港の如何に發展したるかを知らるべし。

内國貿易發着増減比較表

(大正元年指數 一〇〇〇ニ對シ)

年次	到		着		發		送		合	
	噸數	價額	噸數	價額	噸數	價額	噸數	價額	噸數	價額
大正元年	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
同二年	七二	七六	一二七	一〇八	一二七	一〇八	一二七	一〇八	一二七	一〇八
同三年	六六	六二	九二	一〇九	九二	一〇九	九二	一〇九	九二	一〇九
同四年	九二	一四二	一〇二	一六五	一〇二	一六五	一〇二	一六五	一〇二	一六五
同五年	一一六	一八六	一三四	二一五	一三四	二一五	一三四	二一五	一三四	二一五
同六年	一五〇	三五五	二九三	七二六	二九三	七二六	二九三	七二六	二九三	七二六
同七年	一六六	六八八	一四三	五五三	一四三	五五三	一四三	五五三	一四三	五五三
同八年	二二七	七二〇	二六〇	八七四	二六〇	八七四	二六〇	八七四	二六〇	八七四
同九年	一二六	四六九	一五六	三三一	一五六	三三一	一五六	三三一	一五六	三三一
同十年	七八	二六二	一一一	二二二	一一一	二二二	一一一	二二二	一一一	二二二
同十一年	一二五	二九六	一二五	三四五	一二五	三四五	一二五	三四五	一二五	三四五
同十二年	一八一	四五七	一六九	五六一	一六九	五六一	一六九	五六一	一六九	五六一
同十三年	二一六	五五六	二四四	八九五	二四四	八九五	二四四	八九五	二四四	八九五
同十四年	二一〇	六三二	二〇一	六八三	二〇一	六八三	二〇一	六八三	二〇一	六八三
同十五年	二三五	六一四	二〇六	六九一	二〇六	六九一	二〇六	六九一	二〇六	六九一

次に發着貨物の加工程度類別につき其消長を見るに、數量に於ては原料品は

其首位に在りて、四割九分六厘を占め、食料粗製品は一割四分七厘にして之に亞ぎ、以下全製品の三割六分二厘を三位とし、原料品の二割二分二厘、原料用製品の二割八分、食料粗製品の一割二分五厘、食料製造品の九分六厘の順位なり。之を前年と比較すれば、原料品は數量五分八厘、五十九萬八百二十九噸を増加し、價額は二分二厘、參千四拾貳萬七千圓を減退し、食料粗製品は數量二分、四萬三千八百四十一噸、價額二分一厘、貳千六百四拾萬圓を減じ、全製品は數量一分五厘、一萬二千三百九十八噸を減じ、價額は一割二歩八厘、壹億五千五百七拾貳萬圓を増進せり。今大正十四年十五年を比較せば次の如し。

内國貿易加工別比較表

品種別	昭和十一年			大正十四年			増減
	噸數	比率	價額	噸數	比率	價額	
食料粗製品	九三、三三	一・四七	一五、一七八	九七、九七	一・六七	一八〇、五七六	△
食料製造品	四六、八六	〇・七三	一八、三六五	三四、三四〇	〇・五九	九、三九〇	△
原料品	三、四一、六九五	四・九六	二七、一四〇	二、五五〇、八六六	四・三六	三〇、五七七	△
原料用製品	七四八、四八	一・一八	三〇、六八五	九一八、八五九	一・五八	三四、八七四	△
全製品	九四、九元	一・四六	四四、八四五	九七、三七	一・六二	二八、八三五	△

品種別	昭和十一年	大正十四年	増減
計	二六、八元	一〇、二六五	△
雜品	六、三六、八六六	五、八七、六三二	△

又發着別につき之を見れば、到着數量に於ては前年と同順位にあるも、其の割合は原料品五割八分八厘、食料粗製品一割六分九厘、全製品一割〇九厘にして、前年の原料品五割三分四厘、食料粗製品一割八分、全製品一割五分六厘に比して、著しき増減なく、又發送に於ては前年原料用製品三割〇九厘、原料品二割五分九厘、全製品一割六分九厘の順位たりしもの、本年は原料品三割一步一厘を最として原料用製品二割二分七厘、全製品二割二分の順序に變りしに止り、價額に於ては到着は本年全製品三割九分五厘を占めて第一位となり、之れに亞ぐを食料粗製品の一割九分九厘、原料用製品一割八分四厘となす。次に發送に在りては本年全製品三割三分二厘、原料品三割二分六厘、原料用製品一割七分七厘の順位にして、前年の原料品三割三分七厘、原料用製品二割七分九厘、全製品一割九分六厘と對比して其の順位轉倒せるを知るべし。今之を表示すれば左の如し。

内國貿易加工別發着比較表

品別	到		着		發		送	
	昭和十五年	大正十四年	昭和十五年	大正十四年	昭和十五年	大正十四年	昭和十五年	大正十四年
食料粗製品	七六、九八三	二五、七三三	六七九、三三八	三七、五七九	二五、一五〇	三八、四四五	五、九八八	一四、五三三
食料製造品	二二、六五七	一四、五二五	一四、五二五	一三、〇三〇	二九、二〇六	二九、六六六	五、三六七	六、九四五
原料品	三、四八八	六、一三五	八、六五五	四、六七二	六、五三二	一、九六〇	五、三六七	六、九四五
原料用製品	二七、八三二	二〇、七〇〇	二、八六三	一、四一五	二、三九一	一、三三三	一、七七一	一、三三三
全製品	四六、七四九	三三、〇〇〇	五九〇、七六一	二八、〇二二	四七、五八七	三、四四五	二、四九三	二、四九三
雜品	七九、九八八	一〇、八六六	五九〇、〇九四	二〇、八五四	四六、八四〇	六、四七七	一〇、七七〇	二、六六九
計	四三、四一五	五〇、六七三	三、七二六	二〇、八五四	二〇、八五四	六、四七七	一〇、七七〇	二、六六九

内國貿易加工別發着比率表

品別	到		着		發		送	
	昭和十五年	大正十四年	昭和十五年	大正十四年	昭和十五年	大正十四年	昭和十五年	大正十四年
食料粗製品	一、〇六九	一、〇九二	一、〇八〇	二、二〇四	一、〇三三	一、〇三三	一、〇四五	一、〇八三
食料製造品	〇、五二一	〇、九八八	〇、三六	〇、七三	一、〇一八	〇、九六	〇、九六	〇、八七
原料品	五、〇八八	一、〇五	五、三四	一、四四	三、二二	三、二六	二、五九	三、二七
計	六、五七八	二、〇九五	六、四五四	二、六七八	五、二七三	五、二八六	五、〇〇九	五、〇三七

品別	到		着		發		送	
	昭和十五年	大正十四年	昭和十五年	大正十四年	昭和十五年	大正十四年	昭和十五年	大正十四年
原料用製品	〇、六四	一、八四	〇、六	二、七六	二、二七	一、七七	三、〇九	二、九
全製品	一、〇九	三、九五	一、五六	二、七	二、三〇	三、三	一、六九	一、六六
雜品	〇、二九	〇、二九	〇、二六	〇、八	〇、三	〇、三	〇、三	〇、八
計	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇

又品種別によりて發着貨物を細別し、其噸數五萬噸以上のものを擧ぐれば、到着貨物に於て土砂、砂利は總噸數の二割五分四厘に達し石炭は一割七分二厘に當りて第二位を占め、發送貨物にありては鐵材を以て第一位とし總噸數の一割六分一厘に上り、肥料及飼料は一割〇二厘にして第二位たり、價額に於ては棉花を首位とし總價額の二割五分七厘に相當し、鐵材の八分四厘、鐵製品の七分九厘之れに次ぐ。今主要發着貨物を表示すれば左の如し。

重要到着品表

品名	噸數		價額		主ナル仕出港
	數	價	數	價	
土砂、砂利	一、〇七四、五九五	二、四九、一九〇	〇、〇四	〇、〇四	岩屋、尼ヶ崎、高砂、明石、江島
石炭	七三〇、七三〇	一、七二	一、一四三、四〇〇	三、三	若松、唐津、崎戸、門司
石材及同製品	二六六、五五八	〇、六三	五、三七二、五〇〇	〇、〇九	富島、小豆島、岩屋、犬島
木材	一、〇八一、三三三	〇、四八	一、五七〇、二二四	〇、二七	大阪、大泊、小樽、古座、和歌山、釧路

品名	噸量	價額	主ナル仕向港
鐵材	一六九、八〇一	一五、七二一、六〇〇	兼二浦、大阪、八幡
砂糖	一四〇、九三二	四五、〇八九、四二〇	基隆、高雄、大阪
朝鮮米	一三八、九六五	三〇、五七二、三〇〇	釜山、木浦、群山、仁川、鎮南浦
果實類	二二三、三八九	七、九四七、二八二	小松島、和歌山、基隆、高濱、大長
臺灣米	一〇五、四九〇	一七、三〇〇、三六〇	基隆、高雄
豆類	七五、〇六〇	一〇、二四三、五八四	清津、鎮南浦、釜山、仁川、木浦、元山、雄基
蔬菜類	七〇、五七六	三、四九三、四四八	面高、小樽、尼ヶ崎、網干、德島、小松島、高知、堺
綿織物	六六、三四八	五、七四一、七五〇	今治、高濱、川ノ石、大阪
織物	六一、八〇〇	二、二八六、六〇〇	小野田、門司
燃料	五四、三四五	一、三〇四、七六五	須崎、名瀬、對島、南部

重要發送品表

品名	噸量	價額	主ナル仕向港
鐵材	三三八、八四五	一、六一	尼ヶ崎、德山、大阪
肥料及飼料	二二四、〇六〇	一七、三〇、五〇	高松、高知、小樽、釧路、函館、德島、撫養、宇和島、西大寺
棉花	一九三、九三九	一六、〇二、七四	大阪、橫濱、尼ヶ崎、德島、岡山、川ノ石、和歌山、四日市、名古屋
鐵製品	三二、〇五六	五、〇七五、〇七八	大阪、尼ヶ崎、東京、基隆、西宮
木材	九七、八八〇	五、八八、四九二	飾磨、岡山、下關、大阪
木製品	八八、七〇	三、三三、二一五	高松、宇和島、高知、名古屋、基隆、高雄、大阪、尼ヶ崎
藥糖	八三、九三八	二六、八六、九六〇	大阪、德島、高知
砂粉	七七、五〇九	一三、三三、五四八	大阪、德島、高知、基隆、高雄、鎮南浦、釜山

外國製品	噸量	價額	主ナル仕向港
米	六、三九六	九、五二六、三八〇	釜山、仁川、群山、木浦、小樽、函館、高知、德島、那覇
其他	五八、六五〇	二、六六九、四四四	德島、三津ヶ濱、木場、飾磨、網干

次に中國貿易貨物の汽船、帆船別出入狀況を觀察するに、到着貨物に於ては汽船によるもの一百三十二萬六千六百六十六噸にして總額の三割一分に相當し、帆船によるものは二百九十一萬三千五百二十七噸にして總額の六割九分を占む、斯く帆船によるもの多きは主要品たる土砂、砂利、石炭、硝子製品等は殆んど帆船により輸送せらるゝに外ならず。又發送貨物にありては汽船便一百七萬三千六百九十三噸、帆船便一百二萬八千九百八十噸にして、汽船帆船相半す。今之を表示すれば左の如し。

内國貿易貨物汽船帆船別出入表 (其ノ一)

種別	汽船		帆船		合計	汽船	帆船
	噸量	價額	噸量	價額			
動物植物	二、一六五	三三	一、五八三	一、五八三	三、八七〇	〇、五九	〇、〇四
穀物及種子	一〇、〇九〇	二〇八、四九	三〇九、五五九	三〇九、五五九	三、八七〇	〇、〇八	〇、〇二
飲食	四二、〇三五	四、八二九	四六、八六四	一〇七、九九五	五八、八九二	〇、七九	〇、〇二
煙草	三九四	二、四八五	二、八七九	二	二、八八二	一、〇〇	一

種別	汽船		帆船		合計	汽船	帆船	合計
	内國	朝鮮	内國	朝鮮				
皮毛骨角及同製品	一、七三三	二九八	二、〇三〇	八九三	八九三	〇・七〇	〇・三〇	〇・一〇
油脂及蠟	三五、〇九二	三四、三七	六九、四〇九	五、八〇二	七五、二一一	〇・九三	〇・〇八	〇・〇一
藥品及染料塗料	七四、三〇三	九一九	七五、二二一	一八、八二四	九四、〇三五	〇・八〇	〇・二〇	〇・一〇
絲纒繩索及同材料	二五、九八二	五三三	二六、五〇五	一四、六〇五	四一、一一〇	〇・六五	〇・三五	〇・一〇
布帛及同製品	四〇、五二二	六七八	四一、一九一	四一、七四四	八二、九三五	〇・五二	〇・四九	〇・一〇
衣類及同附屬品	四、五六六	二二三	四、七八八	一、八〇五	六、六〇三	〇・七三	〇・二七	〇・〇〇
製紙原料紙及同製品	九、三四〇	六三	九、四〇三	一五、〇六〇	二四、四六三	〇・三八	〇・六二	〇・〇一
礦物及同製品	三八、〇七〇	六三四	三八、七〇四	二、八九五	三九、五九九	〇・〇三	〇・九八	〇・〇一
金屬及同製品	九四、六七五	三、六二九	九八、三〇四	九五、二〇五	一三三、五〇九	〇・五八	〇・四二	〇・〇〇
陶磁器硝子及同製品	一〇、二〇三	一、七九〇	一一、九九三	七八、九〇〇	九〇、八九三	〇・二二	〇・八八	〇・〇〇
車輛時計機械類	四、三九三	一三五	四、五二八	四、四四〇	八、九六八	〇・五〇	〇・五〇	〇・〇〇
肥料及飼料	一六、九七五	三四、六二〇	五一、五九五	二、八七〇	五四、四四五	〇・九五	〇・〇五	〇・〇〇
木竹材及同製品	九五、三八七	三、六六六	九九、〇五三	二、七〇一	一〇一、七五四	〇・三〇	〇・七〇	〇・〇〇
雜品	二五、二八八	一、二六六	二六、四四四	六六、八八七	九三、三三一	〇・二八	〇・七二	〇・〇〇
計	九三二、〇三三	三八、四六四	一、三〇〇、六六六	三、九〇九、九五五	四、二三四、一九三	〇・三二	〇・六九	〇・〇一

内國貿易貨物汽船帆船別出入表 (其ノ二)

種別	汽船		帆船		合計	汽船	帆船	合計
	内國	朝鮮	内國	朝鮮				
穀物及種子	六〇、三八	二五、四六二	八五、七九〇	六四、八五三	一五〇、六四三	〇・五七	〇・四三	〇・〇〇
動物植物	五六六	七九	六四五	二五	六七〇	〇・九六	〇・〇四	〇・〇〇
計	六〇、三九四	二五、五四一	八五、九三九	六四、八七八	一五〇、七二七	〇・五七	〇・四三	〇・〇〇

種別	汽船		帆船		合計	汽船	帆船	合計
	内國	朝鮮	内國	朝鮮				
飲食	二〇九、八五九	四八、五二〇	二五八、三六九	五、〇七四	三〇九、四四三	〇・八三	〇・一七	〇・〇〇
煙草	三、〇七一	一〇、三九七	一三、四六八	一、二五五	一四、七二三	〇・七五	〇・二五	〇・〇〇
皮毛骨角及同製品	三、二二三	三六九	三、六〇二	一、二五五	四、八五七	〇・五五	〇・四五	〇・〇〇
油脂及蠟	二、五六八	八、六一四	一〇、一八二	二四、八九七	三五、〇六五	〇・四五	〇・四五	〇・〇〇
藥品及染料塗料	三八、九七五	一〇、〇四九	四九、〇二四	五六、二二一	一〇五、二四五	〇・四七	〇・五三	〇・〇〇
絲纒繩索及同材料	八四、二五四	七、五五五	九一、七九九	二八、四四六	一二〇、二四五	〇・四三	〇・五八	〇・〇一
布帛及同製品	二五、五七八	三、四九九	二九、〇三七	七〇九	二九、七四六	〇・九八	〇・〇二	〇・〇〇
衣類及同附屬品	三、二七九	一、六九九	四、九七八	一三九	五、三六七	〇・九一	〇・〇九	〇・〇〇
製紙原料紙及同製品	一五、二二三	一、二五三	一六、四八四	三三、四七〇	四九、九五四	〇・三三	〇・六七	〇・〇〇
礦物及同製品	九、〇六八	五、五三三	一四、六〇一	五五、七七一	七〇、三八一	〇・二〇	〇・八〇	〇・〇〇
金屬及同製品	二四九、一三八	一五、〇三三	二六四、二〇一	一五九、〇七二	四二三、二七三	〇・五〇	〇・五〇	〇・〇〇
陶磁器硝子及同製品	五、四五二	二、〇〇〇	七、四八二	一八、七五五	二六、二三七	〇・二九	〇・七一	〇・〇〇
車輛時計機械類	一九、九二〇	六、二六五	二六、一七五	七、七〇五	三三、八八〇	〇・七七	〇・二三	〇・〇〇
肥料及飼料	四九、四六七	六、八六四	五六、三三一	一五七、七二九	二一四、〇六〇	〇・二六	〇・七四	〇・〇〇
木竹材及同製品	三〇、三〇五	一、三〇九	三一、六一四	一三四、二六四	一六五、八七八	〇・一九	〇・八一	〇・〇〇
雜品	四五、三〇五	三、六六八	四九、九七三	三四、六七五	八四、六四八	〇・七〇	〇・三〇	〇・〇〇
計	八七四、五五七	一九九、一三六	一、〇七三、六九三	一〇二、八九〇	一二〇二、六七三	〇・五二	〇・四九	〇・〇一

第三款 内國貿易と地方別との關係

當港出入海運貨物の集散地域は、航路の延長に伴なひ逐年擴大せられつゝ、あ
るも、地理的及び歴史的關係により、當港附近及び西即ち畿内、中國、九州方面並に

遠く朝鮮、臺灣に多く、東北及び裏日本方面は概して少なし。今大正十五年に於ける内國貨物の集散状態を各府縣別に觀察するに、到着にありては兵庫縣、福岡縣、大阪府、臺灣、朝鮮、北海道、和歌山縣を主なるものとし、發送にありては大阪府、兵庫縣、朝鮮、臺灣、香川縣等を著しとす。之を前年と比較表示すれば左の如し。

内國貿易發着貨物府縣別表 (其一)

府縣別	到		着		増	減
	噸數	價額	噸數	價額		
兵庫縣	1,400,567	23,744,966	1,079,306	18,075,644	△	1,321,261
徳島縣	76,699	3,599,886	106,407	4,340,358	△	29,708
香川縣	81,966	1,137,634	57,653	891,774	△	24,313
愛媛縣	54,866	47,246,155	48,657	35,092,633	△	6,154
高知縣	60,300	2,411,058	41,994	2,399,514	△	18,316
岡山縣	25,633	2,451,644	17,330	2,779,575	△	4,043
廣島縣	29,966	6,548,719	27,955	8,163,633	△	1,992
山口縣	26,051	2,603,439	23,419	2,101,144	△	3,633
山梨縣	58,003	5,025,069	35,620	8,730,654	△	3,107
大分縣	13,356	2,546,753	13,559	3,043,444	△	303
宮崎縣	22,200	6,221,507	26,668	8,071,344	△	5,868
鹿兒島縣						

府縣別	到		着		増	減
	噸數	價額	噸數	價額		
沖繩縣	11,430	4,003,233	5,898	2,357,059	△	5,532
熊本縣	5,230	371,679	7,805	1,081,258	△	2,575
長崎縣	3,338	3,894,157	3,442	4,858,631	△	887
佐賀縣	2,379	609,167	7,493	3,677,792	△	2,887
福岡縣	84,335	28,948,326	66,146	20,667,732	△	18,689
鳥取縣			136	34,000	△	136
島根縣						
大分縣	375,067	1,477,401,199	547,300	2,677,018	△	172,233
和歌山縣	131,296	2,453,866	93,295	1,745,051	△	39,001
三重縣	5,159	1,651,682	4,582	1,284,175	△	577
愛知縣	4,545	1,076,295	6,699	2,087,048	△	2,344
靜岡縣	30	5,100	25	1,150	△	5
神奈川縣	10,373	13,385,419	9,583	5,374,184	△	10,689
東京府	8,863	4,624,405	4,277	2,373,444	△	4,106
宮城縣						
岩手縣						
青森縣	905	81,450	10	1,900	△	773
北海道	14,135	37,159,093	38,807	68,883,940	△	17,447
樺太道	45,644	2,903,351	10,071	1,031,358	△	35,093
臺灣	371,965	83,699,788	331,092	68,865,776	△	40,873
南洋	77	78,687	3	35	△	47
朝鮮	33,406	60,929,387	264,770	56,221,763	△	67,764
合計	4,344,933	58,067,475	3,781,601	59,708,434	△	16,470,959

内國貿易發着貨物府縣別表 (其二)

府縣別	發着		送貨		增減	
	噸數	價額	噸數	價額	噸數	價額
兵庫縣	一雙	五九,二四,一七五	二五八,二七三	五九,五三,一〇八	一八,三五一	三,三七,九三三
德島縣	一雙	三三,五九,二八五	八五,〇六六	三三,八六六,六五八	五,九〇〇	一,三〇五,三七三
香川縣	一雙	九〇,九七六	九〇,〇〇七	一八,九四三,九三五	一七,六二一	一,五〇六,七七四
愛媛縣	一雙	一〇七,八二八	六二,〇〇九	二六,九九一,〇三三	三,六四〇	一,七〇一,一七五
高知縣	一雙	八三,六四九	五四,〇〇〇	二一,八八一,五一八	一,七二一	六九,五五八
岡山縣	一雙	五六,三五二	三四,三二二	二一,三八一,五三五	一四,二八	三,三七一,〇二二
廣島縣	一雙	四八,四四九	二九,七六四	六,九九一,七五九	四,七三三	二,〇二五,四四四
山口縣	一雙	三四,五三七	一三,三六三	一六,九五九,二三一	八八,六四七	六,六七,六〇七
山形縣	一雙	四三,〇三六	一二,七九五	七,〇八八,三八九	一,〇〇五	一,〇三一,八二六
大分縣	一雙	一三,八〇〇	三,一三〇	六六六,五三九	一六八	一二七,八四一
宮崎縣	一雙	二,九六三	一〇,八三四	四七三,三四六	九四六	四三,〇一〇
鹿兒島縣	一雙	九,八八八	一九,二五三	三六九,二五二	一,九六	二七〇,八七七
沖繩縣	一雙	二,一六九	四〇三	一〇八,五四七	一,四四七	六八五,一五四
熊本縣	一雙	一,八五〇	二,一七五	二,五九六,七八〇	九,八七六	二,四一五,〇九九
熊崎縣	一雙	三三,〇五一	一八一	七六,七二四	八六	三,三四七
長崎縣	一雙	三三,四二二	三四,二〇七	一八,八五六,一八〇	一,七九五	三,三一,四五七
佐賀縣	一雙	九五	一	一,〇五六	一	一,〇五六
福岡縣	一雙	一五,五四四,七三三	一	一,〇五六	一	一,〇五六
島根縣	一雙	一五,五四四,七三三	一	一,〇五六	一	一,〇五六

府縣別	發着		送貨		增減	
	噸數	價額	噸數	價額	噸數	價額
鳥取縣	一雙	七五,八〇四	六七	一三,五三五	六七	一三,五三五
大阪府	一雙	三四,八八九	五八七,六六八	二〇九,四七七,五〇九	一六五,一三六	四七,三〇七,五四〇
和歌山縣	一雙	一三,六四六	四一,九一〇	八,二〇〇,六二四	七,〇二一	一〇,八三三,一九九
三重縣	一雙	一〇,〇三三	一〇,二五三	八,四八〇,〇五〇	三,三九四	一,五九八,九〇二
愛知縣	一雙	四一	八,九三八	六,八九二,〇二七	一,〇九四	一,三九,六八九
靜岡縣	一雙	三二,一九三	二六	一六,一〇八	三八五	四八,八三三
神奈川縣	一雙	二四,四六三	四二,八七五	三,〇〇四,〇七〇	一一,六八三	一四,三七六,四七六
東京府	一雙	一七,六二七,五九四	二六,九九四	九,五六五,〇七七	二,五一一	四,一七八,〇五七
宮城縣	一雙	一六,九七四,一七六	八五,五四九	二四,九四七,三五〇	八,七九一	七,九七三,一七四
岩手縣	一雙	七六,七五八	二,八〇二	一,四七五,五九七	二,〇五四	九九八,八九四
青森縣	一雙	七四八	一九五,一三七	五七,三四四,六五五	四八,〇九三	一一,二六四,九八三
北海道	一雙	一四七,〇四四	五三五	一六九,二二七	四〇	八,四一三
樺太道	一雙	一七五	一九二,三六六	四三,九七三,九一一	六,七七〇	一一,九五,五二二
臺灣洋行	一雙	五七五	二,〇四五,〇三〇	六三六,八四三,三九	五七,六四三	八,〇五五,九七七
南洋洋行	一雙	一九九,一三六	一	一	一	一
朝鮮洋行	一雙	二,一〇一,六七三	一	一	一	一
合計	五二雙	六四四,八九九,三〇六	一三,〇四五,〇三〇	六三六,八四三,三九	五七,六四三	八,〇五五,九七七

内國貿易發着貨物府縣別表 (其三)

府別	縣別	昭和十年		大正十四年		増減	
		噸數	價額	噸數	價額	噸數	價額
兵庫	縣	一、六七〇、四八八	七九、九三九、一三二	一、三三七、四七六	九七、六〇五、一七二	△	△
徳島	縣	一、六七〇、六三五	五九、一六一、一七一	一九一、五三三	六六、二六九、〇一六	△	△
香川	縣	一八九、二三四	三一、六七七、三三三	一四七、八六〇	二七、八五四、六六九	△	△
愛媛	縣	一三八、五二五	七二、五三六、〇〇一	一〇九、六六六	六二、〇八三、六六四	△	△
高知	縣	一、二六、五七二	三五、三七二、四七八	九六、五九四	三五、八七三、〇三三	△	△
岡山	縣	七四、〇七二	二〇、四六一、一六七	五一、五四一	二四、一六一、一一〇	△	△
廣島	縣	一、六四、四八三	一五、五六五、九二二	五七、七七一	一五、一五五、三八一	△	△
山口	縣	七二、〇八七	二二、八九〇、〇六三	一五六、一〇一	一九、〇七九、三四五	△	△
大分	縣	一六、三八	三、〇八一、六三三	四八、四〇五	一五、八〇九、〇四三	△	△
宮崎	縣	三二、二八	一〇、五八五、八四三	一六、六八九	三、七二〇、〇三三	△	△
鹿兒島	縣	三三、五九九	七、四二七、五八八	二五、一五一	二、八〇七、六九〇	△	△
沖繩	縣	七、〇〇〇	一、一六五、三三〇	八、二〇八	一、一九〇、八〇五	△	△
熊本	縣	一、四、七三九	一四、〇七五、八三八	五四、六二六	一七、四四五、四一一	△	△
長崎	縣	二一、四七四	六五、五四四	七、六七三	四四四、五一六	△	△
佐賀	縣	八、七四、七七	四四、四九二、九六一	六九五、六三三	三九、五三三、四二二	△	△
福岡	縣	一、二七、八七一	四〇四、一八六、三四八	一、一三四、九六八	三七八、三四四、五二七	△	△
鳥取	縣			六七	一三、五三五	△	△
島根	縣			一三七	三五、〇五六	△	△
岡山	縣			一、二八	一、二八	△	△
広島	縣			三、七六三	三、七六三	△	△
山口	縣			一三、八〇一	一三、八〇一	△	△
大分	縣			一七九、〇九四	一七九、〇九四	△	△
宮崎	縣			一三七	一三七	△	△
鹿兒島	縣			六七	六七	△	△
沖繩	縣			七、〇七七	七、〇七七	△	△
熊本	縣						
長崎	縣						
佐賀	縣						
福岡	縣						
鳥取	縣						
島根	縣						
岡山	縣						
広島	縣						
山口	縣						
大分	縣						
宮崎	縣						
鹿兒島	縣						
沖繩	縣						
熊本	縣						
長崎	縣						
佐賀	縣						
福岡	縣						
鳥取	縣						
島根	縣						
岡山	縣						
広島	縣						
山口	縣						
大分	縣						
宮崎	縣						
鹿兒島	縣						
沖繩	縣						
熊本	縣						
長崎	縣						
佐賀	縣						
福岡	縣						
鳥取	縣						
島根	縣						
岡山	縣						
広島	縣						
山口	縣						
大分	縣						
宮崎	縣						
鹿兒島	縣						
沖繩	縣						
熊本	縣						
長崎	縣						
佐賀	縣						
福岡	縣						
鳥取	縣						
島根	縣						
岡山	縣						
広島	縣						
山口	縣						
大分	縣						
宮崎	縣						
鹿兒島	縣						
沖繩	縣						
熊本	縣						
長崎	縣						
佐賀	縣						
福岡	縣						
鳥取	縣						
島根	縣						
岡山	縣						
広島	縣						
山口	縣						
大分	縣						
宮崎	縣						
鹿兒島	縣						
沖繩	縣						
熊本	縣						
長崎	縣						
佐賀	縣						
福岡	縣						
鳥取	縣						
島根	縣						
岡山	縣						
広島	縣						
山口	縣						
大分	縣						
宮崎	縣						
鹿兒島	縣						
沖繩	縣						
熊本	縣						
長崎	縣						
佐賀	縣						
福岡	縣						
鳥取	縣						
島根	縣						
岡山	縣						
広島	縣						
山口	縣						
大分	縣						
宮崎	縣						
鹿兒島	縣						
沖繩	縣						
熊本	縣						
長崎	縣						
佐賀	縣						
福岡	縣						
鳥取	縣						
島根	縣						
岡山	縣						
広島	縣						
山口	縣						
大分	縣						
宮崎	縣						
鹿兒島	縣						
沖繩	縣						
熊本	縣						
長崎	縣						
佐賀	縣						
福岡	縣						
鳥取	縣						
島根	縣						
岡山	縣						
広島	縣						
山口	縣						
大分	縣						
宮崎	縣						
鹿兒島	縣						
沖繩	縣						
熊本	縣						
長崎	縣						
佐賀	縣						
福岡	縣						
鳥取	縣						
島根	縣						
岡山	縣						
広島	縣						
山口	縣						
大分	縣						
宮崎	縣						
鹿兒島	縣						
沖繩	縣						
熊本	縣						
長崎	縣						
佐賀	縣						
福岡	縣						
鳥取	縣						
島根	縣						
岡山	縣						
広島	縣						
山口	縣						
大分	縣						
宮崎	縣						
鹿兒島	縣						
沖繩	縣						
熊本	縣						
長崎	縣						
佐賀	縣						
福岡	縣						
鳥取	縣						
島根	縣						
岡山	縣						
広島	縣						
山口	縣						
大分	縣						
宮崎	縣						
鹿兒島	縣						
沖繩	縣						
熊本	縣						
長崎	縣						
佐賀	縣						
福岡	縣						
鳥取	縣						
島根	縣						
岡山	縣						
広島	縣						
山口	縣						
大分	縣						
宮崎	縣						
鹿兒島	縣						
沖繩	縣						
熊本	縣						
長崎	縣						
佐賀	縣						
福岡	縣						
鳥取	縣						
島根	縣						
岡山	縣						
広島	縣						
山口	縣						
大分	縣						
宮崎	縣						
鹿兒島	縣						
沖繩	縣						
熊本	縣						
長崎	縣						
佐賀	縣						
福岡	縣						
鳥取	縣						
島根	縣						
岡山	縣						
広島	縣						
山口	縣						
大分	縣						
宮崎	縣						
鹿兒島	縣						
沖繩	縣						

港名	數量	價額	主着	發品	種
大阪	一、〇六六、九八二	三、七、八九四、五四	綿織物、藥品、硝子及同製品、古鐵、鋼鐵、木材、洋紙	棉花、鐵管、其他金屬材料、錫、鋼鐵及鍊鐵	
若松	六七八、〇九七	八、〇〇九、八九七	石炭、石灰、鋼鐵及鍊鐵、煉瓦	潔粉、砂糖	
岩屋	五三二、五五〇	三、五八八、四三三	石材、砂利、薪、燐寸	鐵材、機械、植物肥料	
尼ヶ崎	四六六、六七七	三、七〇一、三九五	土砂、野菜、鐵製品、セメント、竹材及籐	軸木、豆粕肥料、石粉	
基隆	三四〇、四九九	七、九九六、七九九	臺灣米、バナ、砂糖、樟腦油、竹材、海草	鍊鋼鐵、棉花、鐵材、鉛、コークス	
高砂	三〇七、二五五	九三、四三三	土砂、砂利、石材	小麥粉、鹽、鐵製品、燐寸、綿織物、野菜	
高雄	一七〇、八七二	四、三五九、二六五	砂糖、芋切干、臺灣米	パルプ、木材、豆粕肥料	
釜山	二九、〇三四	二八、九八八、九二三	朝鮮米、大豆、魚油、陶磁器、海産肥料	硫安、燐寸、小麥粉、清酒、鐵材、野菜、人造肥料	
小樽	二一七、四三〇	三、九四五、五七九	木材、海産肥料、魚油、鯨油、野菜、昆布、豆類、藥草	臺灣米、外國米、小麥粉、葉煙草、棉花、靴	
德島	八九、四五一	一七、〇九九、七二二	木製品、木材、竹製品、野菜、古鐵、澤庵	空樽、棉花、豆粕肥料、木材、砂糖	
曾根	八六、八八八	二七〇、一五七	煉瓦、瓦、土砂、砂利	豆粕肥料、木材	
高知	八四、四二七	三、五九八、八六二	野菜、菓子、生魚介、木炭、石灰、繭	コークス、外國米、臺灣米、砂糖、小麥粉、豆粕肥料	
和歌山	七、七四六	二八、一四九、九三六	木材、板、綿織物、藥品	豆糟肥料	
八幡	七、二〇四	一四、八四五、二二二	藥品、野菜、鹽、藁製品、内國米	豆粕肥料、其他肥料、麻製品、硫酸安母尼亞、棉花	
清津	七、二〇〇	九、七〇〇、九〇〇	鋼鐵及鍊鐵、ノール、鐵製品	亞、棉花	
仁川	七、一八〇	二、三三五、四七二	大豆、雜穀、魚油、豆粕肥料	麻製品	
木浦	七、一七五	二、八七三、九七七	朝鮮米、大豆、飼料、雜肥料、葉煙草	外國米、葉煙草、鋼鐵及鍊鐵、燐寸	
門司	七、一六五	一四、一六〇、二四四	朝鮮米、其他油、雜肥料、植物肥料	麥酒、靴、燐寸	
函館	七、一四三	一八、〇〇六、〇五九	セメント、石灰、飼料、棉花、陶磁器	鐵製品、硫安、其他系、臺灣米、棉花	
鎮南浦	五、七、二九九	二、八九九、八〇一	昆布、乾鰯、海産肥料、鯨油及魚油	清酒、其他肥料、人造肥料、外國米	
			朝鮮米、大豆、飼料、海産肥料	小麥粉、燐寸、小麥、靴、藥品	

横濱	五、四四三	三〇、九七六、六三三	藥品、棉花、絹織物	棉花
明石	五〇、三八九	二、三三、四八三	瓦、煉瓦、砂利、土砂、十管	朝鮮米、木材、燐寸軸木、板材
小松島	四、〇二六	三、三七、二九五	繭、野菜、藍、生糸、密柑	豆粕肥料、外國米、小麥粉、空樽
群山	四、四〇九	八、五〇一、一三七	朝鮮米、麻製品	燐寸、葉煙草、人造肥料、硫安、外國米
堺	四、一六三	八、七七、二四三	菜子油、砂利、野菜、植物油、果實	棉花、菓子、菜子油、機械類、鍊鋼鐵、豆粕肥料
大泊	三、九四六	二、一四五、二〇〇	木材、海産肥料	機械類、硝子板、竹材及籐
坂出	三、六七二	七、〇七一、七三三	鹽、小麥粉	小麥、棉花、豆粕肥料
津久見	三、九〇九	四四、八一〇	石灰石、セメント	鋼鐵及鍊鐵
洲本	三、二二一	一一、〇四一、一五六	石粉、内國米、鳥卵、大麥、野菜、藁製品	棉花、石材、飼料
岡山	三、二四九	八、三〇六、一〇五	古鐵、石材、木材、砂利	木材、棉花、板、其他肥料
東京	三、一四六	一〇、〇〇一、四二五	棉花、砂糖、藥品	鍊鋼鐵、鐵管、砂糖、鐵材
那覇	三、〇九五	七、三六二、四九三	野菜、砂糖、鯨節、牛、帽子、木炭	大豆、石油、人造肥料、外國米、小麥粉
兼二浦	二、九〇七	二、一九三、三五〇	銑鐵	一
長崎	二、八六七	二、二〇八、八七七	乾魚、樟腦、果實、生魚	棉花、芋切干、木材、鐵製品、繩索、機械
徳山	二、八六七	三、八九八、三五五	一	鍊鋼鐵、鐵製品
小豆島	二、八五九	七五二、一七三	空樽、石材、砂利	豆粕肥料、植物肥料
釧路	二、四四〇	三、九六六、〇三三	木材、海産肥料、鯨油及魚油、昆布、護謨製品	其他肥料、人造肥料
須崎	二、三、九五六	一、三三三、三八	薪	臺灣米、外國米
宇和島	二、三、一九二	一、六、四四八、四〇〇	綿織物、繭、乾魚	豆粕肥料、飼料、硫酸安母尼亞、外國米
網干	二、二、〇四〇	一、六四六、四四五	醬油、野菜、砂利、燃料、軸木	豆粕肥料、燐寸軸木、空樽
飾磨	二、〇、〇九四	二、一七五、三四三	麵類、コークス、軸木、藁製品、燐寸	木材、軸木、豆粕肥料
唐津	二、〇、〇二〇	四三、四七三	石炭、火山灰	繩索、食料品、木製品
廣島	一、八、八五四	二、九四二、七九	石材、木材、麻製品、鐵製品	鐵製品、空函、木材、燃料、軸木

鹿兒島	一八、〇二二	七、三六三、〇九九	内國米、麻製品、野菜、砂糖、醬油、樟腦	棉花、鐵製品、植物肥料、昆布
高濱	一七、八〇一	二、〇〇〇、九〇九	綿織物、果實、陶磁器、乾魚	棉花
撫養	一七、〇四三	二、八四四、四二五	甘藷、澤庵、野菜、梨、藥品	豆粕肥料、空樽、鹽、硫安
元山	一六、六九五	五、六五五、六四六	大豆、魚油、朝鮮米	小麥粉、靴
岸和田	一五、六四二	六、九七〇、三三三	煉瓦、綿糸、綿織物	木炭、鐵材
大分	一五、六三三	五、〇四〇、三九三	竹材、セメント	棉花、植物肥料、燐寸、硫安、其他ノ肥料
川ノ石	一四、八二一	一、八五二、七八〇	綿織物、密柑	棉花
尾道	一四、五六五	四、〇八三、一九八	木製品、野菜、生魚介、塗料、果實	木材、植物肥料
名古屋	一四、五二四	六、六〇二、四五四	陶磁器	棉花
三津濱	一四、〇三八	二、四八五、六七九	藥草、小麥、空樽	空箱
今治	一三、七六九	六、七七八、七七一	綿織物、内米	砂糖、豆粕肥料、外國米、飼料、棉花
小野田	一三、三九五	四、五八二、四四五	セメント	繩索、木材
下關	一三、三三八	四、三九三、七九九	乾鰯、内米、魚油、鐵製品	レール、豆粕肥料、木材、コークス、鐵製品
西宮	一一、八九四	一、七四九、九八八	土砂、コークス、植物油	藥品、亞鉛
三池	一一、一四六	八〇七、一七二	コークス、セメント、亞鉛、石炭	其他ノ肥料、硫酸安母尼亞、砂糖、植物肥料、豆粕肥料
丸龜	一〇、五八六	一、六一七、六七	内米、小麥、空國	臺灣米、朝鮮米、外國米
古座	一〇、五六〇	六、九九三、三三	木材	棉花、外國米
八幡濱	一〇、五三二	六、八三三、二六	密柑、生魚介、生糸、繭	石炭
由良	一〇、三二七	六〇四、九〇八	セメント、石粉、竹材及籐	木材、板材、鋼鐵及鍊鐵
福岡	一〇、二九五	一、〇五一、八四三	石炭、樟腦、竹材	

第四款 沿岸貿易

當港内國貿易中より對朝鮮貿易を除きたる大正十五年中の沿岸貿易狀況を觀察するに、左表に示すが如く出入總計は數量五百八十萬五千二百三十四噸、價額拾壹億八百六拾七萬壹千八百七拾壹圓にして、之を前年に對照すれば數量に於て四十三萬四千七百三十九噸を増加し、價額貳千五百壹萬四千壹百拾八圓の減退を示せり。更に發着別に之を見れば、到着貨物は三百九十萬一千六百九十七噸、五億壹千九百六拾九萬八千〇八拾八圓にして、十四年に比し數量は三十八萬三千八百六十一噸を増加せるも、價額は却て貳千壹百拾壹萬八千五百八拾參圓の減退を示し、發送貨物は一百九十萬三千五百三十七噸、五億八千八百九拾七萬參千七百八拾參圓にして、十四年に比し數量五萬八千七百七十三噸を増加し、價額は參百八拾九萬五千五百參拾五圓減退せり。

大正十五年沿岸貿易貨物前年對照表

出入別	大正十五年		大正十四年		増減	
	數量	價額	數量	價額	數量	價額
到着貨物	三、九〇一、六九七	五、九六八、〇八八	三、五七〇、八三三	五、四〇〇、八六六	三、三三三、八六二	二、一八八、五八三
發送貨物	一、四三三、五三七	五、八九七、七六三	一、八五三、六四四	五、九二二、六六九	五〇〇、八七三	三、八九五、五三五
合計	五、三三四、二三四	一、一〇八、六七一、八七一	五、四二四、四七七	一、一三三、六五五、九八九	四三三、七九〇	二、五〇〇、一四一、一八

而して出入貨物數量の前年に比し増加の著しきものは、到着貨物に於て礦物及び同製品の六十四萬八千噸を最高とし、鑛石、金屬材及同製品の十萬八千噸之に亞ぎ、其他藥品の四萬噸、飲食物の三萬四千噸、布帛及同製品の二萬一千噸等なりとす。發送貨物に於ては鑛石、金屬材及同製品の八萬八千噸を首位とし、絲縷繩索及同材料の四萬五千噸之に亞ぎ、其他は礦物及同製品、飲食物、肥料及飼料、塗料及染料製紙原料及同製品等の順位にて各増加せり。尙之を品種別に觀れば、到着に於ては土砂、砂利の二十四萬八千噸を筆頭とし、石材及同製品、石炭、鐵材、其他の礦物、其他の藥品、木材、燃料、セメント、砂糖類、綿織物等にして、發送に於ては棉花の五萬七千噸を第一とし、金屬材、鐵製品等は増加の主なるものなり。次に減退の著しきものは到着に於て、陶磁器、硝子及同製品の十七萬五千噸を始め肥料及飼料の十五萬噸、木竹材及同製品の七萬噸、穀物及種子の二萬四千噸等にして、發送に於ては、穀物及種子の三萬八千噸、雜品の三萬六千噸、木竹材及同製品の二萬六千噸、皮毛骨角類及同製品の一萬八千噸等なりとす。更に之を品種別につき述べれば、到着に於ては硝子及硝子製品の十九萬九千噸を始め海産肥料、竹材及同製品、葉製品等を算ふべく、又發送に於ては外國米の五萬四千噸及び鑛石、木

製品、葉製品等は主たる減退貨物なり。之を要するに當港本年の沿岸貿易は貨物の種類により前年に比し消長ありと雖も、大勢は逐年漸増の趨勢を辿りつゝあるを知るべし。今沿岸貿易發着貨物品種別を前年に對照すれば次の如し。

沿岸貿易發着貨物品種別ニケ年對照表 (其 一) (朝鮮貿易ヲ除ク)

品 種 別	到		着		貨 物	
	噸 數	價 額	噸 數	價 額	噸 數	價 額
大正十五年	三、七四八	九五、〇八五	五、二八二	一、三三〇、五二五	一、五三三	三九五、四三〇
大正十四年	三、七四八	九五、〇八五	五、二八二	一、三三〇、五二五	一、五三三	三九五、四三〇
穀 物						
內 國 米	二、〇四六	二、七九一、三六	一、三〇三	三、〇四一、七〇一	九五五	二四七、五六六
朝鮮 米	四九	一〇、七〇	三三	四、七九六	二七	五、九八四
臺灣 米	一〇五、四九〇	一、七〇、〇六	一〇、〇七六	一、九七三、六〇四	四、五六六	一七、九七三、五六八
外 國 米	一、二七三	一九七、三五	七、五四六	一、七六二、〇八四	六、二七三	九六四、七六九
麥 類	八、五三〇	九八、一五	一一、六六	一、二六六、三二八	二、六三九	二八五、〇三六
豆 類	一〇、一九三	一、六〇〇、六五	一四、八六四	二、八六六、〇六八	四、六七	一、二六五、四二
雜 穀	四四	三、〇〇	一、〇五〇	八八、九六六	六	八五、八七六
小 種 子	一、〇三四	二〇〇、二六	五、七八二	一、一九四、五七三	四、七五八	九九四、四四七
計	一、三六、六五二	五、九六、三二	一、六三、五三	二、九、三九、〇一一	二四、八六一	三三、三六七、九六〇

飲										食										物									
小	麥	粉	粉	粉	粉	粉	粉	粉	粉	小	麥	粉	粉	粉	粉	粉	粉	粉	粉	小	麥	粉	粉	粉	粉	粉	粉	粉	粉
小	麥	粉	粉	粉	粉	粉	粉	粉	粉	小	麥	粉	粉	粉	粉	粉	粉	粉	粉	小	麥	粉	粉	粉	粉	粉	粉	粉	粉
二,九四八	五〇七,〇五八	一一一,二四〇	一,四八六,〇一八	二五,六二二	二五,九五四	一九,七三九	二,七九四	三九,〇一四	二,六七五	七,一五六	三,九六一	七,四六八	七〇,五〇六	二二,八九三	一五,一七七	三,四七二	八六一	一四〇,八九九	一八四	二,九六〇	二,九六〇	二,九六〇	二,九六〇	二,九六〇	二,九六〇	二,九六〇	二,九六〇	二,九六〇	二,九六〇
三,九六〇	二,六五一	四二六	三六八,〇六四	一,五七一,八五〇	二,〇九五,一〇〇	三六八,〇六四	一,五七一,八五〇	二,〇九五,一〇〇	三六八,〇六四	一,五七一,八五〇	二,〇九五,一〇〇	三六八,〇六四	一,五七一,八五〇	二,〇九五,一〇〇	三六八,〇六四	一,五七一,八五〇	二,〇九五,一〇〇	三六八,〇六四	一,五七一,八五〇	一,五七一,八五〇	二,〇九五,一〇〇	三六八,〇六四	一,五七一,八五〇	二,〇九五,一〇〇	三六八,〇六四	一,五七一,八五〇	二,〇九五,一〇〇	三六八,〇六四	一,五七一,八五〇
一,一三五	八八二	二六,四七二	一,五五五,三七六	二,一六三,六九三	一四,九一一,六一六	七,七三二	三,五五九	八,一五二,八二〇	三,九七一	五,五八八	三,〇九二	五,〇八九,三七七	三,六五二,八四九	一,七〇三,〇二七	三,三六六,二六六	一,七〇三,〇二七	三,三六六,二六六	一,七〇三,〇二七	三,三六六,二六六	一,一三五	八八二	二六,四七二	一,五五五,三七六	二,一六三,六九三	一四,九一一,六一六	七,七三二	三,五五九	八,一五二,八二〇	三,九七一
二五九,三五〇	二二八,七三六	一,五五五,三七六	二,一六三,六九三	一四,九一一,六一六	七,七三二	三,五五九	八,一五二,八二〇	三,九七一	五,五八八	三,〇九二	五,〇八九,三七七	三,六五二,八四九	一,七〇三,〇二七	三,三六六,二六六	一,七〇三,〇二七	三,三六六,二六六	一,七〇三,〇二七	三,三六六,二六六	二五九,三五〇	二二八,七三六	一,五五五,三七六	二,一六三,六九三	一四,九一一,六一六	七,七三二	三,五五九	八,一五二,八二〇	三,九七一	五,五八八	
一,七二三	三六七	八五一	二,一三五	五二二	一,五六六	六,四六五	一,二九六	一,五八八	二,〇六八	四,五三三	三,〇八一	一,三七四,七	一,五一九	二,四九九	四,五三三	三,〇八一	一,三七四,七	一,五一九	一,七二三	三六七	八五一	二,一三五	五二二	一,五六六	六,四六五	一,二九六	一,五八八	二,〇六八	
二四七,七〇六	一〇七,四九六	四九,三五八	一,七三九,四〇七	四四二,九九九	二,二〇九,八三〇	二,六六五,七二四	二,六六五,七二四	二,六六五,七二四	二,六六五,七二四	二,六六五,七二四	二,六六五,七二四	二,六六五,七二四	二,六六五,七二四	二,六六五,七二四	二,六六五,七二四	二,六六五,七二四	二,六六五,七二四	二,六六五,七二四	二四七,七〇六	一〇七,四九六	四九,三五八	一,七三九,四〇七	四四二,九九九	二,二〇九,八三〇	二,六六五,七二四	二,六六五,七二四	二,六六五,七二四	二,六六五,七二四	

塗及染料		藥				蠟及脂油			品同類骨皮		類草煙													
其他塗料	染料	小	其他	藥	樟腦	硫酸アンモニヤ	硝酸曹達	小	蠟	其他	植	礦	小	皮	獸	毛	骨	類	同	製	品	計		
三,九九七	二,六五一	八六,〇四二	六二,三三三	一五,七三三	五,三〇八	二,五九九	一五〇	四〇,八九四	八六二	二二,六六一	一六,七四四	一,六二七	二,六二五	一,七七二	八五三	二,二五二	二,〇一〇	二,二五二	二,〇一〇	二,〇一〇	二,〇一〇	二,〇一〇	五〇,〇〇〇	
一,五七一,八五〇	二,〇九五,一〇〇	七三,九五七,五五五	四九,九七四,八〇二	一五,七三三,〇〇〇	六,八八四,四七六	三六三,〇七七	一一一,一〇〇	一〇,〇二四,一五八	三三三,五九四	四,四六三,二五〇	四,九七四,九二〇	二五二,三九四	二,六七八,五二〇	二,二五二,〇一〇	四二六,五〇〇	二,二五二,〇一〇	二,二五二,〇一〇	二,二五二,〇一〇	二,二五二,〇一〇	二,二五二,〇一〇	二,二五二,〇一〇	二,二五二,〇一〇	一一一,八五八	
八,二四五	一,七二五	四四四	一五,四八九	六,七六一	四,八九一	八,一三九	六九	四七,〇七三	一,一九七	三,四七三,〇	九,七七七	一,三六九	二,二七五	一,八五九	四二六	二,二七五	二,二七五	二,二七五	二,二七五	二,二七五	二,二七五	二,二七五	四〇七	
一,四七四,二八八	一,九七二,五六〇	三八,八七八,六一〇	二二,四三二,四八六	七,四三七,一〇〇	六,五八八,一七七	一,四〇八,〇四七	一三,八〇〇	二二,六八九,八八二	五三三,六五〇	八,七〇〇,〇三三	三,二四六,一六二	二〇五,〇三八	二,五五二,四五六	二,〇五五,〇六八	一四九,六五一	二,〇五五,〇六八	二,〇五五,〇六八	二,〇五五,〇六八	二,〇五五,〇六八	二,〇五五,〇六八	二,〇五五,〇六八	二,〇五五,〇六八	二,〇五五,〇六八	一四一,六五一
△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
四,二四八	九三六	四〇,六九三	四六,八四三	八,九五三	四,九五三	五,六〇〇	八一	六,一七九	三三三	一三,〇六九	六,九六七	二五八	三五〇	一,〇〇六	一,三五六	一,〇〇六	一,〇〇六	一,〇〇六	一,〇〇六	一,〇〇六	一,〇〇六	一,〇〇六	一一	
△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
九七,五六二	一一三,五四〇	三〇,〇七八,九四五	二六,五四三,三二六	八,二七五,九〇〇	八,二七五,九〇〇	二九六,二九九	八	二,六六五,七二四	二〇五,〇五六	四,二二六,七八二	一,七八,七五八	四七,三五六	二,六六五,七二四	二,六六五,七二四	二,六六五,七二四	二,六六五,七二四	二,六六五,七二四	二,六六五,七二四	二,六六五,七二四	二,六六五,七二四	二,六六五,七二四	二,六六五,七二四	二九,七九三	

品類	及同類				品製同及帛布				料材同及索繩纜絲				料	
	製及原	品同類	品附屬	品同類	小布	其他	毛織	絹織	小繩	苧及	其	綿生		綿花
製及原	品同類	品附屬	品同類	品同類	小布	其他	毛織	絹織	小繩	苧及	其	綿生	綿花	繭
物書籍	和洋紙	製紙原	製紙原	製紙原	布帛製	其他織	毛織物	絹織物	繩索	苧麻	其他	生糸	綿糸	繭花
其他紙製	紙類	原料	原料	原料	品計	物計	物計	物計	計	計	計	計	計	計
1,311	22,466	613	6,371	6,371	82,256	14,680	383	66,331	40,587	307	4,572	10,330	6,518	1,073
547,400	9,532,249	5,069,350	5,069,350	5,069,350	67,550,758	4,569,388	1,255,500	56,777,300	81,230,477	1,477,600	2,253,996	820,509	1,570,160	53,141,254
1,000	22,685	1,219	1,219	1,219	60,606	1,693,5	1,177	42,905	47,921	2,862	6,444	993	1,104	5,037
413,750	42,819	8,395,500	8,395,500	8,395,500	44,976,600	4,900,400	300,200	37,464,480	92,276,474	1,532,584	3,769,740	1,433,977	2,528,280	149,266
△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
291	219	1,566	6,073	6,073	21,650	2,255	26	23,426	7,344	2,555	1,872	1,68	5,774	1,031
1,33,650	1,522,621	37,894	3,200,100	3,200,100	21,574,258	350,733	1,38,950	19,322,800	11,533,27	1,155,744	622,468	9,581,680	3,602,359	1,465,416

品類	品製同及物礦				品製同及材屬金石鐵				品同類				自働車
	小	石	石	石	鐵	銅	其他	鐵	煉	陶磁	硝子	小計	
小	石	石	石	石	鐵	銅	其他	鐵	煉	陶磁	硝子	小計	
計	炭	灰	粉	利	材	材	材	品	瓦	瓦	品	計	
24,400	730,673	61,800	17,546	9,447	2,255,950	1,074,388	266,533	189,880	35,636	27,571	25,966	89,173	
10,164,574	12,421,441	2,266,600	263,190	47,350	1,281,766	2,148,476	5,372,040	24,182,273	107,690	14,050,526	786,700	3,360,000	
25,894	633,750	36,062	6,001	4,304	1,396,9	855,764	77,499	1,577,299	190	47,069	27,970	25	
11,861,439	9,206,250	1,442,480	71,011	301,280	846,300	1,651,528	1,808,584	15,384,454	5,838	6,963,05	35,500	110,000	
△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
1,494	26,923	25,738	11,545	5,143	5,745	248,474	189,083	648,651	2,068	9,971	633	311	
1,696,865	3,255,191	844,200	191,278	172,000	371,856	496,948	3,563,456	8,853,819	101,852	7,087,422	461,210	13,200	
△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
88,965	3,196,16	3,017,610	1,76,810	5,648,440	5,648,440	5,648,440	2,055,700	17,271,097	88,965	3,196,16	3,017,610	1,76,810	

飲		食										物										
小	麥粉	澱粉	鹽	昆布	生魚	鹽魚	乾魚	乾魚	魚貝類	其他海産物	乾菜類	蔬菜類	果實類	味噌及醬油類	和酒	洋酒	砂糖類	煉乳類	罐詰肉食類	鳥獸類	漬物類	其他飲食物
四五、〇五四	二六、二四	六、三三	一、八一	四、四〇三	一三、〇七一	八、八九	二、〇七九	三、三五	一、五二	二〇、五〇四	九、八〇一	六、二三四	二、四三二	一三、四九五	六、〇六二	八、八四四	二、〇六一	一、一五一	八、五	四、四二	二、二八	一、六二四
七、七四九、二八八	五、六四二、七八四	三、六七、三四	二、七一、六五〇	三、二七、三九九	一、二五、八七〇	二、一六八、一一二	二、一五二、九二九	二、三七、七〇	一、三〇、三四六	八、六七、九六六	四、八五、〇五八	四、一八、七〇〇	二、七〇、九三	三、三七三、〇三	二、五〇六、〇一四	二、八、四三三、七六〇	一、〇一八、三三四	四、六一、八〇〇	九、一六、一九五	三、五、五五二	六、三、二一〇	三、一四九、八五五
三三、六七〇	五、七九三	一〇、四七五	一、八七四	三、六五五	一〇、三六六	六、七一一	一、八〇〇	二、五〇	二〇、一一	五、七七六	七、四三六	九、九五九	二、〇四三	一、六、八三五	四、九七四	九、九、三九	五、〇二二	一、〇四	一、九八	一、五九三	一〇、四四五	一、〇三
七、〇七〇、七〇〇	一、四三六、六六四	六〇七、五五〇	二、七五、四七〇	二、八三六、二八〇	一、三、四、七〇八	一、七四九、〇四二	一、七四四、〇九四	一、七六、五四三	一、一五、二六四	八、九二、七九三	三、六九、八二二	八、五二、二〇〇	二、五、九、九三	四、四六三、七〇五	一、四、五七、〇〇〇	三、一、六〇四、三四二	二、四、五、八、五、六	四、四一、六〇〇	三、〇、二、六、六	一、四八、二、七、六	三、五、六、一、七、四、五	三、一、三、五、七、七、三
△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
一一、三八四	二〇、三三一	四、一四三	六三	七四八	二、七〇五	一、五七八	二、七九	七五	四九	四、七八	二、三、六、五	三、七、五	三、八八	三、三四〇	一、〇、八八	一〇、七八五	二、九五、一	四七	六、三七	一、一、五〇	一〇、二、七	六、一一
六七八、五八	四、二〇六、二一〇	二、四〇〇、二六	三、八〇〇	三、九、二、九	四、一、一、七〇	四〇八、八三五	六〇、六二七	一、五、〇八三	二、四、八二七	一、一五、二四六	二、四、八二七	四、三、四、二〇	一、三、九、三九	一、〇、九〇、六八三	一、〇、四八、九九四	三、一、七、五、八二	一、四、三、七、七三	二〇、二、〇〇	六、二、四、九、二九	一、一、二、七、四	三、四、九、八、五、五	一、四、一、五、三

煙草類		皮骨角類及同製品			油脂及蠟			藥			染料及塗料		
小	葉煙草製造煙草計	獸毛	皮骨角類	及同製品計	礦油	植物性油	其他蠟燭計	小蠟計	樟腦	硫酸アンモニヤ	硝酸曹達	染劑	其他塗料
二六〇、九三三	三、〇七一	二、七五三	一、七二五	四、四七六	一、八、八二六	一一、一五九	一三、五二五	二、九七五	九〇三	四一、一三五	五、八二七	八、四三四	五、三五〇
六五、〇七三、〇五〇	七四一、六八一	三、一四七、二二三	九三、八、四七〇	四、〇八五、五九二	二、八〇七、八〇七	三、八八七、一六一	二、六二五、一七二	一、一五、一、三五	九〇三、〇〇〇	五、八、八二、三〇五	八、六二、三九六	二〇、六三、四〇〇	一、六、六、四〇〇
二五〇、四二一	二、一八四	四、四六三	一、八、九四六	二、三、四〇八	一、六、六二二	八、三九九	二、三、七二五	一、九四九	四八八	四、七、七七	二、九九四	三、八四七	六、九九二
六七、六五三、九九三	五、七四、〇三八	三、二〇二、七二九	一〇、四一五、二二二	一、三、六、一七、九四一	二、五〇一、四三六	三、一、四三、四〇九	六、二、六一、六五二	二、七、八三、五四七	六、四、五、二、三	七、七、八、一、五、一	五、九、八、八〇	九、三、六、一、六〇	二、一、〇、六、五、二、八
△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
一〇、五三三	八八七	一、七〇九	一、七、三二二	一、八、九三〇	二、一、一〇、四	二、七、六〇	一〇、二、一〇	一、〇、一、〇、六	四、一、〇、一〇	三、六、五、三	二、八、三三	四、五、八、七	一、六、四、三
二、五、八、一、九、四、三	一、六、七、六、四、三	五、五、六〇七	九、四、七、六、七、四、二	九、五、三、二、三、四、九	三、六、四、六、四、八〇	七、四、三、七、五三	二、七、四、二、七、五	二、三、三、〇、八二	三、六、六、二、〇〇	五、五、三、一、二、六	一、八、六、五、八、四、六	一一、二、五、六、二、四、〇	四、二〇、二、八

小計	絲 纒 繩 索 及 同 類 材 料					布 帛 及 同 類 製 品				紙 類 製 品 及 同 類 原 料			衣 類 及 同 類 附 屬 品			
	小	蘭	棉	生	綿	絹	綿	毛	其	布	小	製	和	製	小	衣
一四、四五五	二二六	一八六、九三三	一六〇、〇三三	一、五五五、二七〇	四八三	二八〇	三、七九九	一、九三五	四、〇三九	二二、七〇〇	二二、五	九、七〇七	一、〇一九	四八七	一四、九四九	二六、二八七
二二、八八八、五四四	七四、五七六	一六〇、〇三三、七九二	一、五五五、二七〇	三、九二九、七四六	四二五、六〇〇	三、九六六、六三三	五、八七九、〇二五	一、九三八、七三〇	一七、七三三、三六二	六五、六、二五〇	二、二二七、〇〇〇	八、一四七、九四〇	五、六八六、〇二〇	五七、一、八五〇	四、一六四、〇六〇	一九、三三六、三〇〇
一一、一九三	五三二	二二九、九三〇	一八、五四四	七六	三三六	三、〇八四	二、〇、九〇〇	三、九八三	一六七、三七五	一六二	三、一五一	七、八四〇	一、一三三	二二八	一三、九五六	二二、二九七
二二、八三八、〇二六	一八一、六五六	一六九、八八八、五二〇	六、四二六、二三四	七四七、四六〇	五二七、五二〇	三、六二七、四五二	六、三七六、五〇〇	二、一八、九五六	一八九、八〇四、二七八	一、〇五六、一六〇	二、〇六、二〇〇	六、五七三、七八〇	六、九五六、四〇〇	二七四、〇五〇	四、〇九四、五六〇	一八、九五四、九五〇
三、二六三	二八六	五七、〇〇三	一三、五二七	四〇六	七〇五	一、〇三五	一、〇三五	五六	四五、三五	二六七	二六七	一、八六七	一〇三	二六九	九九三	二、九九〇
一一〇、五〇、五二八	一〇七、〇〇〇	九、八〇四、七二八	四、八六〇、九五四	三、一八二、二六六	一〇一、九〇〇	三四九、一八一	四九七、四七五	一八〇、二六六	二二、〇〇〇、九二六	三九九、九二〇	一、五七四、一六〇	一、二七〇、三八〇	二九七、八〇〇	六九、五〇〇	二七、一七〇	一、五三七、二〇七

小計	礦 物 及 同 類 製 品					金 屬 材 料 及 同 類 製 品					陶 磁 器 及 同 類 製 品			
	石	石	石	其	土	鐵	銅	其	其	其	煉	陶	子	同
四八、六八二	一三八	二、二二七	六三二	六、七六〇	一三、九九二	三三、三六六	八、八三五	六四、八五九	二、二八四	二、七九四	二、八四五	二、七九四	一、八、五六七	二、二〇六
一三、〇七、三四七	二、三四六	七八、六九九	九、四六五	三三八、〇〇〇	一、一八九、四二四	六四、七七二	二〇九、八〇〇	一、八九三、五〇六	五、七六五	五、六五七、三四二	四、五九一、一五五	三、五八三、七六六	三、一六、一八〇	三、五三五、五五一
四五、四一九	二九七	八二八	三一四	三、九九二	一一、三三八	三五、三〇四	二五九	五、三〇二	四〇、三八三	二五八、九四一	二、三〇六	一、三八八	二〇、四四〇	一、三三八
三、二五三	一五九	三、七二〇	三、七六八	二七九、四四〇	二、三二、九五〇	七〇、六〇八	二、七二五、三九七	九七五、〇一四	九七五、〇一四	三七、三三八、五二五	一、七八七、一五〇	四、〇〇〇、二七〇	四、二二七、五九八	一、一〇、四〇〇
九四八、二四	二、一一一	四五、九九九	五、六九七	五八、五六〇	一、二二、五二六	五、八三六	一九七、三四四	八三、八九一	四〇、二〇三	七〇、一四二	三、七七五	二、八〇四、〇〇五	三、七二、〇四七	四七、六〇〇

自轉車、機關車、馬車、車輛部分及其他車輛		時計、樂器、度量衡器其他機械類		肥料及飼料		木材及竹材同製品		雜品	
小計	計	小計	計	小計	計	小計	計	小計	計
七、六三五	八、六四〇、〇〇〇	五、五六八	六、〇〇一、九〇〇	二、〇五七	二、六二八、二〇〇	一、八、〇六〇	一九、八三三、六〇〇	二、七、〇六〇	二、七、〇六〇
二七、六二五	二九、六三二、七〇〇	一八、九五六	二〇、七五、六〇〇	二七、〇九七、九〇〇	二七、〇九七、九〇〇	九六、一六〇	七、三〇八、一六〇	二、〇、〇〇〇	二、〇、〇〇〇
二、〇、〇〇〇	二、〇、〇〇〇	二、〇、〇〇〇	二、〇、〇〇〇	二、〇、〇〇〇	二、〇、〇〇〇	二、〇、〇〇〇	二、〇、〇〇〇	二、〇、〇〇〇	二、〇、〇〇〇
三、二、二六六	三、一七、六四四	三、九〇九	三、五三八、五三三	三、五三八、五三三	三、五三八、五三三	三、二、二六六	三、一七、六四四	三、二、二六六	三、一七、六四四
五、九八五	一、〇八九、二七〇	二、七五六	二、四一〇、八八四	二、四一〇、八八四	二、四一〇、八八四	五、九八五	一、〇八九、二七〇	五、九八五	一、〇八九、二七〇
二、〇、一四三	二、〇、九四、八七二	二、七〇二	三、一三三、三九二	三、一三三、三九二	三、一三三、三九二	二、〇、一四三	二、〇、九四、八七二	二、〇、一四三	二、〇、九四、八七二
三、九、八六八	二、一五二、八七二	三、九、八〇〇	二、三三八、二〇〇	二、三三八、二〇〇	二、三三八、二〇〇	三、九、八六八	二、一五二、八七二	三、九、八六八	二、一五二、八七二
二、一、七七一	六、五三、五六六	三、〇、六六五	九、八七、六九八	九、八七、六九八	九、八七、六九八	二、一、七七一	六、五三、五六六	二、一、七七一	六、五三、五六六
二、〇、七、一九六	一、六、四一六、三三四	二、〇〇、一七一	一、八、四〇九、一四五	一、八、四〇九、一四五	一、八、四〇九、一四五	二、〇、七、一九六	一、六、四一六、三三四	二、〇、七、一九六	一、六、四一六、三三四
九七、〇二九	五、八四一、五七〇	八四、四八九	六、二六〇、九九五	六、二六〇、九九五	六、二六〇、九九五	九七、〇二九	五、八四一、五七〇	九七、〇二九	五、八四一、五七〇
五、七、七〇〇	一、四一、九五五	四、六〇六	九、五、二二一	九、五、二二一	九、五、二二一	五、七、七〇〇	一、四一、九五五	五、七、七〇〇	一、四一、九五五
三、六、六九	三、五、四、二三〇	四、九七四	四、七、六、五八〇	四、七、六、五八〇	四、七、六、五八〇	三、六、六九	三、五、四、二三〇	三、六、六九	三、五、四、二三〇
五八、一九一	二、五七、八、四六四	九六、七七	四、一五三、一五〇	四、一五三、一五〇	四、一五三、一五〇	五八、一九一	二、五七、八、四六四	五八、一九一	二、五七、八、四六四
一、六、四、五六九	八、九二六、二二九	一、九〇、八四〇	一〇、九八五、九四六	一〇、九八五、九四六	一〇、九八五、九四六	一、六、四、五六九	八、九二六、二二九	一、六、四、五六九	八、九二六、二二九
一九、四八五	七、〇、四三〇	二五、四四九	一、〇一七、九六〇	一、〇一七、九六〇	一、〇一七、九六〇	一九、四八五	七、〇、四三〇	一九、四八五	七、〇、四三〇
八三四	二、六六、八八〇	一、三三三	四、六六、五五〇	四、六六、五五〇	四、六六、五五〇	八三四	二、六六、八八〇	八三四	二、六六、八八〇
一、一、三二一	二、四六、二〇〇	三、二六九	六、五三、八〇〇	六、五三、八〇〇	六、五三、八〇〇	一、一、三二一	二、四六、二〇〇	一、一、三二一	二、四六、二〇〇
一五、八七七	六、三、四、八八〇	三二、〇〇七	一、三九五、三二五	一、三九五、三二五	一、三九五、三二五	一五、八七七	六、三、四、八八〇	一五、八七七	六、三、四、八八〇
四三、五〇〇	四、三、五〇〇	一、七、七、〇〇〇	九、五、七、〇〇〇	九、五、七、〇〇〇	九、五、七、〇〇〇	四三、五〇〇	四、三、五〇〇	四三、五〇〇	四、三、五〇〇

次に當港に於ける出入貨物中、數量十萬噸以上又は價額參百萬圓以上のものを列擧すれば、左表の如くにして數量より見れば到着貨物は土砂、砂利、發送貨物は鐵材、其首位を占め、價額より觀れば到着に於て綿織物、發送にありては棉花最高たり。

數量より見たる沿岸貿易主要貨物 (十萬噸以上)

品名	到着貨物		發送貨物	
	數量	價額	數量	價額
土砂、砂利	一、〇七四、二三八	一、〇七四、二三八	三、二九〇、八二二	三、二九〇、八二二
石炭	七三〇、六七三	七三〇、六七三	二〇七、一九六	二〇七、一九六
石材及同製品	二六六、五三二	二六六、五三二	一八六、九三二	一八六、九三二
木材	二〇二、四八七	二〇二、四八七	一六四、五六九	一六四、五六九
砂糖類	一四〇、八九五	一四〇、八九五	一一九、〇三五	一一九、〇三五
果實類	一二二、八九三	一二二、八九三		
鐵材	一三八、八四〇	一三八、八四〇		
鐵灣米	一〇五、四九〇	一〇五、四九〇		

價額より見たる沿岸貿易主要貨物 (三百万円以上)

品種	順位	貨物	品種	順位	貨物
綿織物	一	五六、七二七、三〇〇	棉花	一	一六〇、〇一三、七九二
生糸	二	五三、一四一、二五四	鐵製材	二	五二、六五七、三四二
其他ノ藥品	三	四九、九七四、八〇二	鐵製品	三	四九、三六〇、三七八
砂糖類	四	四五、〇八〇、七八〇	其他ノ金屬材	四	三五、四八一、六六〇
鐵製類	五	一八、五八〇、九八〇	砂糖類	五	二八、四三二、七六〇
藥草	六	一五、七三〇、〇〇〇	其他ノ藥品	六	二二、四二一、七一八
綿糸	七	一五、七〇一、六〇〇	染料	七	二〇、六二二、四〇〇
木介材	八	一五、六三一、〇七四	時計及機械類	八	一九、八三三、六〇〇
生魚	九	一四、四六八、六八七	和洋紙類	九	九、四八五、二九七
其他雜品	一〇	一四、〇五〇、五二六	其他ノ雜品	一〇	八、七一二、四一八
其他雜品	一一	一三、二一九、六一一	綿織物	一一	八、一四七、九四〇
石炭	一二	一二、四二一、四四一	小麥粉	一二	七、七四九、二八八
乾魚類	一三	九、八六六、八七七	豆粕肥	一三	七、三〇八、一六〇
和洋紙類	一四	九、五二二、二四九	硫酸アンモニア	一四	五、八八二、三〇五
魚節類	一五	八、九八六、六〇六	苧及麻	一五	五、八七九、〇二五
果實類	一六	七、九〇四、一五四	木織物	一六	五、八四一、五七〇
樟腦類	一七	六、八八四、四七六	毛織物	一七	五、六八六、〇二〇
時計及機械類	一八	六、〇六六、六〇〇	外國粉	一八	五、六四二、七八四
其他ノ金屬材	一九	五、六二一、八〇四	外國米	一九	四、七五八、一九〇
石材及同製品	二〇	五、三七二、〇四〇	銅材	二〇	四、五九一、一五五

品種	順位	貨物	品種	順位	貨物
棉花	一	五、三四一、四四〇	布帛製品	一	四、一六四、〇六〇
衣類及同附屬品	二	五、〇六九、三五〇	其他ノ金屬製品	二	四、一〇〇、九五〇
植物性油	三	四、九七四、九二〇	ゴム及同製品	三	四、〇九六、三〇〇
其他ノ金屬製品	四	四、八六五、九五〇	其他ノ糸	四	三、九六六、六三三
硝子及硝子製品	五	四、七三〇、八六〇	生糸	五	三、九二九、七四六
其他ノ飲食物	六	四、七〇七、五〇一	植物性油	六	三、八八七、一六一
布帛製品	七	四、五六九、三〇八	豆類	七	三、七四六、四七三
其他ノ油	八	四、四六三、二五〇	朝鮮米	八	三、七一九、九二〇
昆布	九	三、八九三、一〇〇	和酒	九	三、三七三、〇二二
木製品	一〇	三、六七五、八七二	内國米	一〇	三、二二八、〇四八
乾貝類	一一	三、六一五、四九八	生魚介	一一	三、二二七、三九九
蔬菜類	一二	三、四八九、九六〇	其他ノ飲食物	一二	三、一四九、八五五
絹織物	一三	三、三四九、五〇〇	獸毛獸皮角	一三	三、一四七、一二二
車輻類	一四	三、二八五、〇〇〇	植物肥料	一四	三、一四七、六四四
繭織物	一五	三、一八三、〇六八	硝子及硝子製品	一五	三、一一六、一八〇

第三節 朝鮮貿易

第一款 朝鮮貿易概況

本年の我國財界は、年初の樂觀的觀察に反して頗る不況の裡に推移せるが、朝

鮮の財界、商品界も亦内地のそれに順應して、不振の裡に終れり。

本年神戸港對朝鮮貿易は移出五千五百九拾貳萬餘圓、十九萬九千餘噸、移入六千九拾壹萬餘圓、三十三萬二千餘噸にして、差引入超四百九拾九萬餘圓、十三萬三千餘噸を計上せり。之を前年に比するに、移出壹千壹百九拾五萬餘圓、六千餘噸、移入四百六拾四萬餘圓、六萬七千餘噸を各増加し、入超の噸數も六萬餘噸を増すも、價額は七百參拾萬餘圓を減少せり。而して之を南北兩鮮に分ちて觀察するに、南鮮への移出四千八百九拾壹萬餘圓、十七萬九千餘噸、移入四千四百五拾萬餘圓、二十三萬六千餘噸にして、前年に比し、移出壹千壹百八拾八萬餘圓、二萬二千餘噸、移入貳百八拾參萬餘圓、三萬二千餘噸を増加せり。北鮮にありては、移出七百餘圓、一萬九千餘噸、移入壹千六百四拾壹萬餘圓、九萬五千餘噸にして、前年に比し、移出の價額七萬餘圓を増し、噸數一萬五千餘噸を減じ、移入壹百八拾壹萬餘圓三萬五千餘噸の増加を示せり。南北兩鮮貿易額の割合に於ては、移出にて、南鮮八割七分、北鮮一割三分、移入にて、南鮮七割三分、北鮮二割七分の狀況にして、移出入共南鮮の優勢にあるを知る。

轉じて、移出入品の主要なるものを列擧すれば、移出にありては棉花、小麥粉、外國米、ゴム靴、燐寸、諸鐵材、葉煙草、礦油等生活必需品、事業建設材料等生産的必要品にして、棉花は新興の紡績會社の原料となり、諸鐵材は水利事業、運輸事業、建築の材料となり、朝鮮の産業開發の象徴を示すものなり。移入にありては、朝鮮米を大宗とし、大豆、漁油、銑鐵、雜穀、豆粕肥料、生魚介、乾魚等主として農産物を以て占む蓋し、朝鮮の文化進運の程度今尙低く、其の八割は農業を以て主たる生計要素となし、他の生産工業未だ見るべきものなきに因るべき乎。而して朝鮮米は多年の懸案たりし産米増殖計畫愈々實行の期に至りたれば、水利事業の完成と相待ちて、年々其生産高の増加を見るは明かにして、且一面内地に於ける鮮米事情の周知は内地移入を多からしむる所以なり。産業は天恵に富むを以て斯業啓發の誘引となり更に漁法の進歩は製品の向上を計り、朝鮮有數の重要産物として其の聲價を高むるに至れり。次に品種別に依り前年と増減の著しきものを見るに、先づ移出増の主なるものに小麥粉、棉花、鐵材、燐寸等あり、移出減に外國米、硫酸、人造肥料等を挙げ得べし。移入にありては朝鮮米、豆類、雜穀、生魚介、魚油、飼料等増加し、小麥、陶器、木材等は減少を示せり。

翻て本年内地對朝鮮貿易を通觀するに、移出參億參千八百拾七萬餘圓、移入貳

茶	鹽	昆	石	乾	生	鹽	乾	干	乾	蔬	林	果	醬
茶	鹽	昆布	石花菜	乾海苔其他海草	生魚介	鹽魚	乾魚	干海老、乾貝類 數子、鱈、海參 其他海產物	乾物類	蔬菜類	林檎類	果實類	醬油味噌酢
一	一	二〇	二九	五九	四、〇三三	三三三	二、五六	六六三	二七	七〇	三四五	一五一	三
一	一	二	三	八	二、九五五	三二	六〇二	一、二五二	四	四	三	二	一
二	一	二	一九九	二	九二七	九四四	三、四八六	六〇三	三五	五九	三九八	二四	一
一釜山	一釜山	二元山	三釜山、仁川	三仁川、釜山	七三釜山、甘浦、馬	七三釜山、甘浦、馬	八、九南浦、元山、鎮	釜山、仁川、鎮	九、六南浦、雄基、浦	釜山、仁川、鎮	釜山、元山、仁	釜山、新昌	馬山
四七	三	二七	一	二六	二、二四七	二、二四七	五	九二	五	五二	一	一九五	二五五
二	一	三	一	一	八五	八〇	一九	六〇	七	六	一	一四	二九
二六	一〇	二六	一	一	一	一	三、二四三	三	七	三〇	一四	四八四	三二
九清津、釜山、仁	一鎮南浦、元山、	一仁川、釜山、鎮	一釜山	一釜山	一釜山	一釜山	一釜山、仁川、元	一釜山、仁川、鎮	一釜山、仁川、鎮	一釜山、仁川、鎮	一釜山、仁川、鎮	一釜山、仁川、鎮	一釜山、仁川、鎮

清	其	麥	其	清	砂	菓	餡	煉	罐	牛	其
清酒	其他和酒	麥酒	其他洋酒	清涼飲料水	砂糖糖蜜	菓子	菓子	煉乳	罐詰食料	牛肉、漬物、	其他食料品
一	五	三〇	一	五	二七	九	一	六	一七	二五〇	二五〇
一	一	六	一	一	九	三	一	三	八	七	七
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一釜山	清津	群山、仁川	一仁川、龍岩浦	一釜山、仁川	一釜山	一釜山	一釜山	一釜山	一釜山、清津、元	一釜山、仁川、鎮	一釜山、新昌
一九八六	六二九	二、七九六	七三二	一、二八五	五七五	九八五	二、一〇七	六五九	五四	三五八	三五八
四九七	一四三	五〇	六九七	二二二	一八四	三三三	一七五	三五	三	九〇	九〇
二、四七七	六九二	三、〇一八	一九〇	一、三〇七	四七五	八六六	二、四二七	三六〇	二五	六五	六五
釜山、木浦、元	釜山、木浦、元	釜山、木浦、元	釜山、木浦、元	釜山、木浦、元	釜山、木浦、元	釜山、木浦、元	釜山、木浦、元	釜山、木浦、元	釜山、木浦、元	釜山、木浦、元	釜山、木浦、元

品製同紙料原紙製				品屬附同及類衣			品製同				
紙製	書籍雜誌印刷物	其他紙類	洋紙	和紙	製紙原料及	靴	其他履物	衣類帽子	麻製	魚網	布帛製品
六				一	五			二			六〇六
四				一	七			九			一六三
								五〇			一、五三一
	清津、仁川			釜山	清津			四九			四九釜山、群山、清
二四	八九	三六	三〇一	九三	四九	九	二九	一一、五七九			一、五四一
八	五〇	二七	九八	六二	五	八	一五	五、二二一			四二
二四	五	二四六	三八三	六二	二	二四	一三	五、九四六			一、一三九
四三	元	八	一三	四	三	九	七	二、六七六			三九釜山、木浦、仁
津	釜山、仁川、清	釜山、仁川、清	釜山、仁川、清	釜山、仁川、清	釜山、仁川、清	釜山、仁川、清	釜山、仁川、清	釜山、仁川、清			三九釜山、木浦、仁

品製同及物礦										品製同及物礦		
其他金屬製品	其他鐵製品	鐵管、釘類、鐵線	金屬材料	其他鐵材	古鐵	鋼鐵及鍊鐵	銑鐵	鑛石	石灰、セメント、石炭、石棉、土砂、石粉	石	石	石
一九四	二、〇二二				六五三	六三七	二九、六八一	四五一	六三四			
二九一	一、四二五				二	六四	一、五七三	六三	二			
一〇九	一、四六六				一、九六六	一七三	二、〇六七	一、三八一	二、〇五五		三	
一六四	九八八				五九〇	八	六〇兼仁浦	三釜山、仁川	三島		二	
山、清津、新昌	釜山、木浦、群				仁川	木浦、仁川、鎮	兼仁浦	釜山、仁川	釜山、遮湖、威			
一八二	三、四三三				三、七八	七	六〇、八	二	二、〇〇三		三、五二〇	
二六九	二、四〇三				一、二八		六三		三六		一七六	
八〇	百、一三七				一、五三三		一、四九〇		八六三		六、六三三	
山	釜山、木浦、群				釜山、仁川、清		釜山、仁川、清		釜山、木浦、仁		四六四	
釜山、仁川、元	釜山、仁川、清				釜山、仁川、清		釜山、仁川、清		釜山、木浦、仁		釜山、木浦、仁	

肥料				車輛時計機械類				陶磁器硝子及同製品		
豆粕肥料	植物肥料	海産肥料	人造肥料	自轉車、自動車、車輛、車輛部分品	時計、樂器、學術機械	電用品	其他機械類	陶磁器	硝子板硝子製品	煉瓦、スレート瓦
五、五五九	四、二九七	三、三七九	—	一、一五	二	八	一〇〇	—	—	—
四、三三	五、七六	六、二五	—	二、九	二	六	一三	—	—	—
四、八三三	二、一五〇	二、四五七	—	一、八	九	四	四二	—	—	—
四、四〇	三、七	三、七	—	八、南浦、仁川、鎮	七、仁川	三、釜山、元山	四、釜山、仁川、元山、清津	釜山、馬山、浦、清津	釜山、仁川、前	釜山、清津
七	六、七	—	五、八、八二	一、五、八四	一、八六	四、七八	四、〇七	—	—	—
—	八、三	—	六、三	一、六、〇三	一、四八	三、八二	四、八六	—	—	—
一、六	一、四	—	一、六、三〇	八、七	二、〇四	一、三三	二、二六	—	—	—
—	二、釜山、群山、仁川	—	一、八、八二	釜山、仁川、鎮	釜山、元山、清津	釜山、元山、清津	釜山、元山、清津	釜山、仁川、鎮	釜山、仁川、鎮	釜山、仁川、鎮

飼料		木材竹材及同製品				雜品				合計
其他肥料	飼料	木材、板材、木皮、其他木材	木、竹、籐、及同製品	木製	農具	農具	燐寸	葉製	護膜及同製品	雜品
二、〇四〇	九、三五	一、七四七	五、一一	—	二〇	—	一五	一九二	三三九	五〇
六、五〇	二、八〇	七、三	一、五	—	三	—	—	八	四、八	一〇
二、一、二二	二、三〇〇	五、六、六六	九〇八	—	—	—	—	一、七〇	五、四〇	一、六六
六、五、六	七、四	四、〇八	三、五	—	—	—	—	八、群山	七、九	三、九
釜山、木浦、前	釜山、木浦、前	新義州、清津、雄基	元山、雄基	釜山、仁川、元山、清津	釜山、仁川、元山、清津	釜山、仁川、元山、清津	釜山、仁川、元山、清津	釜山、仁川、元山、清津	釜山、仁川、元山、清津	釜山、仁川、元山、清津
三、五、八	—	八、二	二、九	—	三、九	—	二、八、九、五	一、八、三	一、七、三五	一、九、七、六
一、九	—	四、	—	—	二、三	—	一、〇、九、九	七、	二、二、五、六	五、〇
一、一、九〇	一〇、三	一、〇、八、二	一〇〇	—	三、五、八	—	二、四、三、六、五	三、三	九、七〇	三、五、三三
七、釜山、仁川	—	釜山、群山、仁川	釜山、群山	—	—	—	九、七、五	釜山、仁川、元山	釜山、仁川、元山	釜山、仁川、元山

即ち移出にありては、棉花の五百九拾九萬餘圓を首位とし、小麥粉五百五拾八萬餘圓、ゴム靴五百貳拾壹萬餘圓、外國米貳百六拾壹萬餘圓、鐵製品貳百四拾萬餘圓の順位にして前年に比し、棉花參百貳拾餘萬圓、小麥粉貳百五拾參萬餘圓、ゴム靴貳百五拾參萬餘圓等が増加の主なるものにして、外國米五百七萬餘圓、硫安壹百參拾壹萬餘圓、人造肥料壹百貳拾七萬餘圓等は減少の主なるものなり。茲に注目すべきは、外國米の著しき減少にして、關稅關係による輸入経路の變更に因るものゝ如し。轉じて移入にありては、朝鮮米の參千五拾六萬餘圓を筆頭に大豆八百拾六萬餘圓、鯨油魚油六百參拾六萬餘圓、生魚介貳百九拾五萬餘圓、銑鐵壹百五拾七萬餘圓等は其の主なるものなるが前年に比し増加せるは、大豆の參百六拾四萬餘圓、鯨油魚油貳百七拾八萬餘圓、生魚介貳百貳拾四萬餘圓、朝鮮米壹百八拾五萬餘圓等とす。減少せるは陶磁器の壹百九萬餘圓、小麥五拾四萬餘圓、羊毛五拾四萬餘圓等なり。

第三款 港別による交易狀況

港別により本年當港と朝鮮諸港との交易狀況を見るに、南鮮にありては、釜山

の移出入合計貳千八百九拾八萬餘圓、十一萬九千餘噸を首位とし、仁川貳千壹百八拾七萬餘圓、七萬四千餘噸之に次ぎ、木浦壹千四百拾六萬餘圓、七萬參千餘噸、鎮南浦壹千貳百九拾萬餘圓、五萬七千餘噸、群山八百五拾貳萬餘圓、四萬三千餘噸、馬山壹百五拾八萬餘圓、七千餘噸等の順位にして、北鮮にありては、清津の壹千貳百參拾貳萬餘圓、七萬四千餘噸を首位とし、元山五百六拾五萬餘圓、一萬六千餘噸、雄基壹百參拾參萬餘圓、七千餘噸等は其主要港にして南鮮に比し甚だ劣れるを知る、之良好なるヒントーランドを有せざるが爲なり。唯清津は滿洲、吉林省、浦鹽方面の物資集散の港灣として囑望さる。今港別により本年及昨十四年の貿易額及び主要移出入品を表示せば次の如し。

港名	大正十五年		大正十四年		主要品及其價額(單位千円)
	數量	價額	數量	價額	
釜山	五、八〇六	一四、四五五	四、五二六	一一、〇九五	臺灣米(三五)外國米(七〇)小麥粉(四四)清酒(三三)洋酒(二二)菓子(一五)鉛(三)煙草(四五)礦油(三五)硫安(六九)藥品(五九)染料(三〇)棉花(四七)綿織物(五五)靴(二、三九)鐵材(二五)鐵製品(三三)機關車(二四)機械類(五二)燐寸(四〇)護謨及護謨製品(一一〇)
仁川	四七、〇九五	一七、六四八	五三、九四五	一五、〇三四	
南					臺灣米(〇七)外國米(一〇四)小麥粉(三二)清酒(一〇四)清涼飲料水(〇九)砂糖(八〇)菓子(二四)葉煙草(六七)製造煙草(一六)礦油(三七)藥品(五九)染料(七〇)塗料(四〇)綿絲(六六)綿織物(三七)毛織物(三三)靴(四九)鐵製品(一〇八)車輛部分品(七五)電用品(三三)機械類(〇八三)燐寸(二九)護謨及護謨製品(九〇)

南		朝					鮮						
釜山	木浦	兼仁浦	仁川	群山	鎮南浦	馬山	龍岩浦	統營	新義州	船津	麗水	海防	諸港
六、三六	六〇、八五六	三、〇九五	二七、六〇〇	一八、七五三	一八、五五六	五、五四三	三、五八七	三、二三一	一、三五七	—	—	—	三七
千四 一四、五四	二、六五三	二、一九三	四、二三五	四、一九三	三、五一	一、二二七	二七	二、三六八	三〇八	—	—	—	九
千四 六〇、八三〇	二七、二四	一四、二七	三三、八六	二二、六五九	一九、七四四	九、六六四	三六	—	一、〇九	七五	—	—	一五、一八七
千四 一三、五八	六、一六	一、三六一	六、二五二	四、八六七	三、六九〇	二、一〇六	—	—	二四〇	一六	—	—	三、三三
朝鮮米(一、三六)大豆(四、六)生魚介(二〇)乾魚(七)干貝(一五)林檎(二五)魚油(八〇)棉花(六)塗料(九)麻袋(六)陶磁器(二七)海産肥料(二〇)植物肥料(二)	朝鮮米(九、五)油類(六九)棉花(二四)植物肥料(四七)其他肥料(四三)	銑鐵(一、五七)鋼鐵鍊鐵(六四)	牛(五)朝鮮米(一、四)小麥(九)大豆(四七)小豆(三)胡麻子(四)乾魚(三)干海老(三)干貝(四)葉煙草(六)棉花(〇)古鐵(〇)鐵製品(七)硝子製品(五)植物肥料(五)其他肥料(四)飼料(六)木製品(八)	朝鮮米(三、八九〇)	朝鮮米(一、九五)大豆(五九)乾魚(二〇)乾海老(元)乾貝(二七)葉煙草(二)塗料(三六)鐵製品(三)海産肥料(二)飼料(八九)	朝鮮米(一、七四)大豆(二〇)魚油(三)麻袋(六)	小豆(二〇)豆粕肥料(三〇)海産肥料(三)	生魚(二、三六)	朝鮮米(二九)塗料(七四)	—	—	—	—

小		北											朝			
計	清津	元山	雄基	城津	新浦	前津	端川	遮湖	新昌	西湖津	漁大津	威島	方漁津	浦項		
二二六、九五	六八、二七八	六、九七九	六、三〇七	四、九七五	二、四六九	一、四四五	一、三三六	九三	六五八	三六六	三六一	三五七	二八三	二七三		
四四、五六	一〇、〇七三	二、一六七	一、〇一〇	九三三	五〇三	二五五	二七二	二九〇	二二七	七二	七〇	—	二〇六	四五		
二〇四、三五六	四〇、九一七	七、五九三	六、二七四	三、七八三	五九	三五三	四八八	一四	一九	四六	一五八	—	二二九	二六		
四一、六六	一〇、三二	一、九八	九六	六五八	一三	五九	二四	三	三	一〇	三	—	一〇〇	四		
朝鮮米(三)大豆(五、六)小豆(八)雜穀(三〇)乾鱈(六)乾魚(三)皮毛骨角(五)海參(〇)隱元豆(二八)蟹雜詰(六)羊毛(五)魚油(三)皮麻(九)金屬製品(三)機械類(四)豆粕肥料(二〇)	朝鮮米(三)小豆(二)乾魚(三)乾貝(二)魚油(五七)木材(二)革製品(三)魚油(三)塗料(三)金屬製品(三)機械類(五)	大豆(三)小豆(二)乾魚(三)乾貝(二)魚油(五七)木材(二)	大豆(二六)乾鱈(二〇)魚油(六)海産肥料(八)	大豆(二四)魚油(四七)	大豆(五)魚油(二)海産肥料(五)	魚油(二六)	魚油(二六)	魚油(二四)鐵製品(四)	魚油(九五)金屬製品(九)	朝鮮米(二)魚油(四)	大豆(二)魚油(五)	—	生魚(二〇五)	大豆(二五)		

總計	小計	鮮				
		諸港	九龍浦	曩陽	注文津	甘浦
三三、四九六	九五、五一	一九六	一	一	一六	一〇
六〇、九一九	一六、四一三	二六	一	一	二	二七
二六、四、七〇〇	六〇、四一四	四七	三	二	一	八五
五、二七	一四、六〇三	三七	二四	一	一	六 生魚(二七)
						二 魚油(二四)

第七章 倉庫

第一節 倉庫の概況

本市内に於ける貨物を藏置すべき倉庫は、其數鮮明ならざるを以て、茲に精叙遺漏なきを期するは頗る困難なるにより、主要倉庫のみを揭示するに止めんとす。昭和元年末調査に據る主要倉庫は、三菱、東神、住友、川西、森本、兵庫の所謂六大倉庫にして、其中曩きに竣工せる三菱倉庫及川西倉庫と相互して、神戸税關構内に建築中なりし東神倉庫及住友倉庫は、何れも鐵筋コンクリート五階建耐震耐火建築法による構造にして、前者は本年十月竣工せり、其の用地面積二千七百五十三坪餘、建坪二千三百七十九坪餘、此延坪九千八百五十坪餘なりとす。後者は本年五月竣工して、其用地面積は二千四十二坪餘、建坪九百六十七坪餘、此延坪四千六百五十九坪餘、別に荷捌場一百八十八坪餘を抱擁す。以上東神、住友、川西、三菱の四大倉庫何れも其の收容力二十萬噸内外に達し、巨船の出入頻繁なる神戸港頭に堂々竝立するは、港灣設備上の一大偉觀なり。

六大倉庫の總建坪數及總延坪數を見るに、昭和元年末現在に於ては建坪八萬

八千八百九十三坪、此延坪十一萬三千九百八十三坪なり。昨年より延坪數に於ては八千一百八十坪増加せしも、建坪に於ては前記二大倉庫の建設されたるにも拘らず、二千一百一十一坪の減少を來せしは東神倉庫の十六棟、三菱倉庫の九棟、住友倉庫の八棟、兵庫倉庫の二棟、川西倉庫の一棟減少せしによる。前記六大倉庫の各所有坪數を前年と比較せば次表の如し。

營業者名	大正十四年末		昭和元年末		増減	大正十四年末		昭和元年末		増減
	延坪數	建坪數	延坪數	建坪數		延坪數	建坪數	延坪數	建坪數	
三菱倉庫株式會社神戸支店	三、五九〇	三、五九〇	三、五九〇	三、五九〇	△	三、五九〇	三、五九〇	三、五九〇	三、五九〇	△
東神倉庫株式會社神戸支店	二、八〇〇	二、八〇〇	二、八〇〇	二、八〇〇	△	二、八〇〇	二、八〇〇	二、八〇〇	二、八〇〇	△
住友倉庫株式會社神戸支店	四、〇〇〇	四、〇〇〇	四、〇〇〇	四、〇〇〇	△	四、〇〇〇	四、〇〇〇	四、〇〇〇	四、〇〇〇	△
川西倉庫株式會社	八、一五八	八、一五八	八、一五八	八、一五八	△	八、一五八	八、一五八	八、一五八	八、一五八	△
森本倉庫株式會社	二、一七六	二、一七六	二、一七六	二、一七六	△	二、一七六	二、一七六	二、一七六	二、一七六	△
兵庫倉庫株式會社	二、八九〇	二、八九〇	二、八九〇	二、八九〇	△	二、八九〇	二、八九〇	二、八九〇	二、八九〇	△
計	九、〇〇四	九、〇〇四	九、〇〇四	九、〇〇四	△	九、〇〇四	九、〇〇四	九、〇〇四	九、〇〇四	△

第二節 普通倉庫及出入貨物

當市内に於ける主要倉庫業者の經營する所謂六大普通倉庫の昭和元年末現在の總坪數は、三萬六千五百三十四坪にして、之を前年に對比せば一萬一千一百

二十三坪を減少せり。今前記營業者名及所屬坪數を示せば次表の如し。

營業者名	所在地	大正十四年末		昭和元年末		増減
		延坪數	建坪數	延坪數	建坪數	
三菱倉庫株式會社神戸支店	東川崎町一丁目	一四、三六六	一四、三六六	一三、六三三	一三、六三三	△
東神倉庫株式會社神戸支店	加納町六丁目	一七、四九〇	一七、四九〇	七、一〇九	七、一〇九	△
住友倉庫株式會社神戸支店	東出町二丁目	二、九七八	二、九七八	二、九三三	二、九三三	△
川西倉庫株式會社	新海岸通五丁目	二、四〇八	二、四〇八	一、四六〇	一、四六〇	△
森本倉庫株式會社	市内磯上通二丁目	七、五五六	七、五五六	八、六二九	八、六二九	△
兵庫倉庫株式會社	市内鍛冶屋町	二、八九〇	二、八九〇	二、九〇〇	二、九〇〇	△
計		四七、六七七	四七、六七七	三六、五五三	三六、五五三	△

前記六大倉庫へ入出庫せし貨物の價額は、大正十五年昭和元年に於て入庫總額四億六千八百參萬九千餘圓、出庫總額四億八千六百貳拾七萬壹千餘圓にして、前年よりの繰越高九千五百五拾六萬六千餘圓とす。之を前年に比較するに、入庫價額に於て壹億參千八百九拾參萬八千餘圓、出庫價額に於て壹億壹千八百參

拾六萬四千餘圓を減少せり。前年との比較を示せば左の如し。

年次	繰越高	入庫高	計	出庫高	年末現在高
大正十四年	九三、二四〇	六〇六、九七七	七〇〇、二一七	六〇四、六三五	九五、五六六
大正十五年	九五、五六六	四八八、〇三九	五八三、六〇五	四八六、二七一	七七、三三〇
昭和元年	二、三三三△	一三、九六六	一三、九六六△	一八、三六四	一八、三三三
増減					

次に大正元年以降隔年の入出庫額を左に表示す。

年次	入	出	庫	年	末	現在	高
大正元年			一三〇、五七九			二〇、四七七	
同三年			一二八、三二三			二九、〇四〇	
同五年			四六四、三四四			七五、八三〇	
同七年			六八三、〇九七			一三八、一七一	
同九年			七〇六、三二八			一九九、七六九	
同十一年			三三九、七七六			七六、五四二	
同十三年			五九九、四二一			九三、二二四	
同十五年			四六八、〇三九			七七、三三四	
大正元年			一三〇、五七九			二〇、四七七	
昭和元年			四六八、〇三九			七七、三三四	

終りに三菱倉庫會社調「全國倉庫貨物現在表」及「日本倉庫聯合會調」全國主要倉庫累年保管殘高調に係る月別に依る全國倉庫貨物現在高を左に表示し、參考に資せんとす。

年次	月別	大正十年	大正十一年	大正十二年	大正十三年	大正十四年	大正十五年
一月	七九、三三二、一四九	五六、七三九、四〇六	三九、七二一、五五六	四六、七〇七、八四四	五七、二九一、七〇六	五〇、三二一、八三三	五〇、三二一、八三三
二月	七三、七三三、四三七	五二、八三三、八八三	三九、四一四、七四六	五〇、三二六、二九六	五三、八四〇、五〇六	四九、〇九四、三四一	四九、〇九四、三四一
三月	六三、九一五、三四四	五七、九四一、九四二	四一、八九七、九七五	五五、九八九、四二一	六三、五九二、二五九	五二、六四三、五七一	五二、六四三、五七一
四月	五九、七五三、四九一	五九、七〇七、四三三	四六、五七九、四七五	五五、二九四、一三八	六三、八四七、二六二	五九、〇五八、八六四	五九、〇五八、八六四
五月	五五、八二一、一五七	五九、九八八、五三三	四七、七九〇、〇八三	五五、六六二、一八一	六二、〇七九、五〇五	五二、七〇〇、七三三	五二、七〇〇、七三三
六月	五五、四七二、〇〇六	五五、八〇〇、〇七八	五〇、六〇五、八四八	五五、八〇五、三三〇	六〇、四九八、八六四	五二、九四一、九一九	五二、九四一、九一九
七月	五二、九七四、七三三	五九、五九四、二五七	五〇、四六七、六八一	五六、四三三、〇二一	六〇、九四一、三三三	五二、四四七、一六一	五二、四四七、一六一
八月	五二、一八三、二二三	五〇、〇七二、三六一	五〇、〇五八、五八	五三、〇三八、九八三	五九、四一三、二二三	五二、八四七、九六八	五二、八四七、九六八
九月	五〇、三三四、六九六	五〇、九三九、〇六九	三八、八七八、七三	五〇、二七八、二六八	五六、〇九七、四九九	五三、二六〇、九二	五三、二六〇、九二
十月	五二、七〇四、四一四	四六、七二五、三九九	四〇、〇六二、二七八	四六、八三二、三三九	五三、二六〇、九二	四七、二九〇、四九二	四七、二九〇、四九二
十一月	五二、七九二、二四六	四二、四五二、八八一	四〇、四五〇、〇〇七	四六、八三二、三三九	五二、四四七、五五二	四七、四四七、五五二	四七、四四七、五五二
十二月	五五、〇七五、〇三九	四〇、六九三、六八七	四三、八四七、一三七	五〇、五二四、二九二	五〇、七〇九、九四八	四七、五九四、八三〇	四七、五九四、八三〇
計	七、〇七九、九一五、九〇四	六、三三八、三九九、九三七	五、二八四、八三八、八九五	六、二二三、三六六、一三〇	六、八三八、六三二、〇九四	六、〇六六、五五七、八六五	六、〇六六、五五七、八六五
平均	五八四、八六、三〇〇	五二六、五三〇、八二七	四四〇、四三三、二四一	五二七、七二一、二七八	五六九、八八八、五〇七	五〇五、五四六、四八九	五〇五、五四六、四八九

第三節 保税倉庫及出入貨物

大正十五年昭和元年中の市内並に附近所在の官私設保税倉庫は、同年十二月末日に於て十四ヶ所此總坪數一萬四千四百九十八坪にして、内官設に係るもの

一ヶ所三十六坪、私設に屬するもの十三ヶ所此總坪數一萬四千四百六十二坪なり。之を前年に對比するに、株式會社川崎造船所々屬一ヶ所減少し、横山倉庫株式會社所屬一ヶ所増加す。坪數に於ては壹千七百五十三坪を増加せり。之を細別すれば左の如し。

名	稱	所	在	地	大正十四年末坪數	大正十五年末坪數	增	△	減
官	設	神戸税關第二波止場構内			三六	三六			
アアキーム	オイルコンパニー	市内南本町一丁目			一五二	一五二			
三菱倉庫株式會社	神戸支店	市内濱邊通八丁目			二、七〇八	三、六八五			九七七
東神倉庫株式會社	神戸支店	市内濱邊通八丁目加納町六丁目東出町一丁目			二、三三六	三、四八一			一一、一五五
臺灣製糖株式會社	神戸製糖所	市内東尻池町六丁目			一六〇	一六〇			
紐育スタンダー	石油會社	兵庫縣武庫郡魚崎町横屋			二、六四七	二、五九			二八
森本倉庫株式會社		市内磯上通一二三丁目			二、一四八	一、〇〇〇			五八
株式會社ニツケルエンドライオン商會		市内八幡通二丁目			三〇〇	九七			一〇三
川西倉庫株式會社		市内東尻池大竹濱			五七	一、〇八五			五二八
日本郵船株式會社	神戸支店	市内海岸通一丁目			一四〇	一四〇			
明治製糖株式會社	神戸工場	市内東尻池町六丁目			六七	六七			
株式會社ヘルムアラザースリミテット		市内加納町六丁目			一〇四	一〇四			
横山倉庫株式會社		市内前町			一	八九			八八

株式會社住友倉庫神戸支店	市内東出町二丁目、前町伊藤町海岸通五丁目	一、二六八	一、二四四	△	二四
株式會社川崎造船所	市内脇濱三丁目	三三	一	△	三三
計		二、七四五	一、四九八		一、七五三

本年中官私設保税倉庫に入出庫せし貨物は、入庫に於て總額貳千八百貳拾四萬八千餘圓、此噸數十二萬七千八百二十七噸にして、出庫貨物は總額參千貳百四拾壹萬六千餘圓、此噸數十二萬六千八百五十一噸なり。而して本年入庫總額を當港輸入總額拾億五千貳百四拾壹萬八千壹百五拾四圓に比すれば、二分七厘弱の割合を占む。又入出庫貨物を品種別に依りて見れば、米及粃の入庫價額壹千參拾壹萬九千餘圓、出庫價額八百七拾參萬貳千餘圓を第一とし、毛織物の入庫價額貳百參拾貳萬八千餘圓、出庫價額參百五拾五萬餘圓、竝に機械類の入庫價額壹百八拾貳萬餘圓、出庫價額參百六拾四萬壹千餘圓等に次ぐ。之を昨年と比較すれば次表の如し。

品名	區別		庫		年		末		現		在	
	入	出	大正十四年	大正十五年	大正十四年	大正十五年	大正十四年	大正十五年	大正十四年	大正十五年	大正十四年	大正十五年
米	七四	一〇三	九、〇五	一、三五七	八、七三	七、三七五	八、九	一、六六	一、六六	一、五七七	一、六六	一、五七七
及	四三	元	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
豆												
類												
類												

品名	大正十四年		大正十五年		昭和元年	
	入	出	入	出	入	出
小麦粉	1,551	19	1,462	14	1,551	14
穀物及種子	1,494	1,474	1,694	1,307	1,100	574
砂糖	27	291	248	89	573	23
酒類	1,455	209	1,242	573	498	245
皮革類	2,355	44	2,701	197	1,687	338
石油類	1,356	69	977	306	474	58
藥品	58	1,051	420	88	201	80
染料及塗料	58	1,051	420	88	201	80
綿織物	6,477	4	5,777	11	1,985	10
麻織物	590	2,388	3,550	763	409	1,133
布帛及同製品	590	1,356	1,496	1,496	353	409
紙類	48	267	77	382	48	51
陶磁器及硝子類	689	48	951	77	463	48
鐵	689	48	951	77	463	48
其他金屬類	455	266	71	503	441	23
機械類	4,740	1,800	5,231	288	655	70
其他雜品	3,655	5,099	3,644	288	2,684	863
計	35,155	28,248	36,855	3,416	15,566	9,369

次に前記保税倉庫に入出庫せし貨物の噸量を月別に依り、前年に對比すれば即次表の如し。

月別	大正十四年		大正十五年		昭和元年	
	入	出	入	出	入	出
一月	11,819	8,016	6,077	5,468	5,732	2,548
二月	6,400	11,044	3,593	8,403	2,807	2,642
三月	6,275	7,890	2,954	7,890	2,954	1,366
四月	6,947	4,982	9,160	4,982	7,674	2,693
五月	6,700	8,100	11,337	8,100	11,337	2,057
六月	4,263	5,048	3,028	7,934	7,934	2,886
七月	5,938	8,353	8,070	13,179	13,179	4,826
八月	5,582	5,400	2,333	8,398	11,433	6,013
九月	5,196	8,398	6,481	14,748	14,748	6,350
十月	5,667	6,921	2,687	6,921	14,918	7,997
十一月	6,540	6,27	1,141	15,457	15,457	9,330
十二月	7,98	7,207	2,192	8,135	8,135	1,018
計	79,255	87,505	48,572	26,851	26,851	39,346

第四節 假置場及出入貨物

大正十五年昭和元年末に於ける當港並に附近に散在する假置場は、官私設を合せて一萬一千七百九十一坪にして、此内官設に係るもの一千二百二十坪、私設に屬するもの一萬五百七十一坪なり。之を昨年と比較すれば左の如し。

區別	名	稱	所在地	坪		増減
				大正十四年	大正十五年	
官設	東洋製糖株式會社私設假置場	兵庫縣川邊郡小田村杭瀬字午新田	三、四七	三、三六	△	一三
私	東神倉庫株式會社私設假置場	市內濱邊通七丁目	九三	九三	〇	〇
私	三菱倉庫株式會社私設假置場	市內川崎町一丁目	二二	七六	五四	〇
私	ライジンカサン石油株式會社私設假置場	市內浪松町八丁目	二、二七	二、三六	〇九	〇
私	ダンロップ極東護謨株式會社私設假置場	市內筒井町	一、三三	一、三三	〇	〇
私	株式會社鈴木商店私設假置場	市內南本町三丁目	六二八	五〇七	一、二一	〇
私	森本倉庫株式會社私設假置場	市內磯上通二丁目	五九一	六〇五	一四	〇
私	帝國染料製造株式會社私設假置場	兵庫縣武庫郡鳴尾大東	六五九	六五九	〇	〇
私	森永製菓株式會社私設假置場	兵庫縣川邊郡園田村御園字西ノ町	四六	六八五	二六九	〇
私	株式會社中山商店私設假置場	尼ヶ崎市初島三五八	一、三三	三、八四	二、五〇	〇
私	株式會社川崎造船所(兵庫)私設假置場	市內東尻池村	一、三五〇	一、三五〇	〇	〇
私	株式會社川崎造船所(葦合)私設假置場	市內脇濱町三丁目	三三	三三	〇	〇
私	日本製米製粉株式會社私設假置場	市內今出在家町三丁目	一、三三	一、三三	〇	〇
私	森安三郎私設假置場	尼ヶ崎市大物村西開	三六四	三六四	〇	〇
私	住友倉庫株式會社私設假置場	市內東出町三丁目	六	六	〇	〇
合計			一、三三〇	一、三三〇	〇	〇
官設			一、三三〇	一、三三〇	〇	〇
私			〇	〇	〇	〇

前記假置場内に大正十五年昭和元年中移入せし貨物の總額は、壹千四百五拾四萬參千六百八拾八圓、此噸數十六萬四千二百八十一噸にして、此内外國貨物壹千壹百七拾六萬九千壹百貳拾貳圓、内國貨物二百七十七萬四千五百六十六圓なり。移出に係る貨物の總額は、壹千五百拾五萬六千貳百六拾六圓、此噸數十三萬一千四百三十一噸にして、積戻貨物貳百九拾五萬七千四百八拾圓、輸入貨物八百七拾參萬壹千八百參拾五圓、其他移出貨物八拾八萬七千九拾四圓、移出内國貨物貳百五拾八萬六千壹百五拾七圓なり。之を前年に比較するに移入價額參百八拾六萬參千四百九拾參圓、移出價額參百四拾六萬八千四百五拾貳圓何れも増加せり。尙本年中に於ける假置場利用狀況を示せば次表の如し。

品名	移入		移出		内國貨物		外貨物	
	積戻	加工製造品	積戻	加工製造品	積戻	加工製造品	積戻	加工製造品
穀物及種子	四三、九八一	二〇、九九〇	五〇、四九九	二六、五五三	二四九、五四四	一六七、八八八	一八、八四九	二三八、九六五
飲食物	八三〇、七〇〇	七八、八九七	一〇一、五三三	六、一九九	八、九〇九	五、四四四	三三七、三六四	四六、八三三
皮毛骨角類及同製品	七、八六六	—	—	—	一、八三九	—	—	—
油脂及蠟同製品	六、六三六〇	五、二四四	五、四三九	—	二、五七三	六、九〇〇	三三三、九三二	—
藥品	三、四、七七	三、七、五九七	六、七、三五五	一、二、九一	—	—	—	—
製劑化學藥及製藥類	—	—	—	—	—	—	—	—
其他	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	一、三三〇	一、三三〇	一、三三〇	一、三三〇	一、三三〇	一、三三〇	一、三三〇	一、三三〇

通計	種別	入		出	
		額	種別	額	種別
染料類	六八、四三〇	八、八二五	三〇、七五〇	六七八	二九、一七五
顔料及塗料類	一、七五四	二、九四三	—	—	—
絲綢類	四、六八三	七、七〇五	—	—	—
布帛及同製品	七、六八三	—	—	—	—
衣類及同製品	—	—	—	—	—
紙及同製品	—	—	—	—	—
書画類	—	—	—	—	—
礦物及同製品	—	—	—	—	—
陶磁器及硝子類	—	—	—	—	—
鑛及金屬	—	—	—	—	—
金屬製品	—	—	—	—	—
時計學術器及機械類	—	—	—	—	—
雜品	—	—	—	—	—
合計	—	—	—	—	—

假置場移出入貨物月別噸數表

(既往兩年對比)

月別	大正十四年		大正十五年		増減
	移入	移出	移入	移出	
一月	八、四二六	一、一四四	一五、一四四	六、七二八	△
二月	一〇、五〇五	一、八四三	一一、八四三	一、三三八	△
三月	一一、六四七	一四、六二九	一四、六二九	一、九八八	△
四月	一〇、二八九	九、九八三	一〇、七五〇	三〇六	△
五月	一〇、八八九	一〇、七五〇	一〇、七五〇	五九	△
六月	八、九二六	一四、七七四	一四、七七四	五、八四八	△
七月	一一、四一五	一三、九五五	一三、九五五	二、一八〇	△
八月	八、〇〇一	一〇、〇五〇	一〇、〇五〇	一、九四九	△
九月	八、七七七	一三、一九八	一三、一九八	七、九五四	△
十月	一〇、三四九	一六、九七一	一六、九七一	六、七三三	△
十一月	一三、五一一	一五、六六一	一五、六六一	二、一五〇	△
十二月	八、三四四	一七、六八三	一七、六八三	九、五五九	△
計	一三三、七九九	一六四、八二一	一六四、八二一	九八、四九四	△

大正七年以降の當港及附近所在の假置場移出入貨物の價額を表示せば次の如し。

年次	移入		移出	
	外國貨物	内國貨物	積戻貨物	其移出貨物
大正七年	七、五〇九、五三九	三三、一六五	七、八四二、一九三	一、〇〇三、二五七
計	七、五〇九、五三九	三三、一六五	七、八四二、一九三	一、〇〇三、二五七

貨物積卸成績表 (保税地域内岸壁ニ於ケル)

分	大正十一年					大正十二年					大正十三年					大正十四年					大正十五年昭和元年				
	延長	揚	卸	計	間當噸量	延長	揚	卸	計	間當噸量	延長	揚	卸	計	間當噸量	延長	揚	卸	計	間當噸量	延長	揚	卸	計	間當噸量
扱扱	215	90,991	662	91,653	426.2	215	84,536	8,074	92,610	430.7	215	97,783	8,755	106,538	495.5	215	57,061	10,767	67,828	315.4	215	49,952	8,871	58,823	270.7
	215	6,306	54,478	60,784	282.7	215	2,132	45,183	47,315	220.7	215	4,132	65,362	69,494	323.2	215	1,897	21,551	23,448	109.1	215	813	11,545	12,358	57.5
	—	97,297	55,140	152,437	—	—	86,668	53,257	139,925	—	—	101,915	74,117	176,032	—	—	58,958	32,318	91,276	—	—	50,765	20,416	71,181	—
扱扱	208	100,508	3,422	103,930	499.6	208	101,416	5,464	106,880	513.8	208	102,502	5,549	108,051	519.5	208	54,282	8,152	62,434	300.2	208	50,780	8,069	58,849	282.9
	236	14,021	62,413	76,434	323.8	236	14,353	55,557	69,910	296.2	236	4,537	56,171	60,781	257.2	236	2,076	23,170	25,246	107.0	236	880	15,630	16,510	70.0
	—	114,529	65,835	180,364	—	—	115,769	61,021	176,790	—	—	107,039	61,720	168,759	—	—	56,358	31,322	87,680	—	—	51,600	23,699	75,359	—
扱扱	201	90,338	1,059	91,397	454.7	201	83,037	3,973	87,060	433.1	201	86,668	4,688	91,356	454.5	201	52,736	6,835	59,571	296.4	201	42,675	10,135	52,810	262.7
	229	15,791	68,589	84,380	368.4	229	12,053	46,458	58,521	255.5	229	1,311	57,850	59,161	258.3	229	546	24,540	25,086	109.5	229	152	23,019	23,171	101.2
	—	106,129	69,648	175,777	—	—	95,140	50,441	145,581	—	—	87,979	62,538	150,517	—	—	53,282	31,375	84,657	—	—	42,827	33,154	75,981	—
扱扱	400	186,101	2,344	188,445	471.1	400	179,172	5,956	185,128	462.8	400	175,100	10,497	185,597	464.0	400	105,760	12,553	118,313	295.8	400	97,479	13,322	110,801	277.0
	456	7,662	114,813	122,475	268.1	456	15,894	107,145	123,039	269.8	456	7,559	104,441	112,000	245.6	456	963	45,097	46,060	101.0	456	147	28,839	28,986	63.6
	—	193,763	117,157	310,920	—	—	195,066	113,101	308,167	—	—	182,659	114,938	297,597	—	—	105,723	57,650	164,373	—	—	97,626	42,161	139,787	—
扱扱	400	175,607	13,923	189,530	473.8	440	177,805	13,445	191,250	478.1	400	178,815	15,279	194,094	485.2	400	58,735	18,102	76,837	192.1	400	43,833	21,097	64,930	162.3
	456	12,634	122,103	134,737	295.4	456	28,656	92,829	121,485	266.4	456	8,815	110,456	119,271	261.6	456	755	21,665	22,420	49.2	456	—	55,181	55,181	121.0
	—	188,241	136,026	324,267	—	—	206,461	106,274	312,735	—	—	187,630	125,735	313,365	—	—	59,490	39,767	99,257	—	—	43,833	76,278	120,111	—
扱上上上上上上上	145	99,849	59,683	159,532	1,100.2	145	87,094	67,254	154,348	1,064.5	145	89,537	77,480	167,017	1,151.8	145	73,101	76,684	149,785	1,033.0	145	62,788	24,258	87,336	600.2
	90	18,089	10,714	28,803	3,200.3	90	1,331	6,022	7,353	81.7	90	9,854	35,568	45,422	504.7	170	16,867	24,656	41,523	244.3	250	68,889	41,459	110,348	441.4
	241	211,488	82,352	293,840	1,219.2	241	224,764	76,700	301,464	1,250.9	241	191,356	82,756	274,112	1,137.4	241	154,945	57,810	212,755	882.8	241	136,680	56,142	192,822	800.1
	277	113,500	670,829	784,329	2,831.5	277	86,733	646,816	733,549	2,648.2	277	19,156	661,272	680,428	2,456.4	277	17,897	656,114	674,011	2,433.3	277	10,997	687,519	698,516	2,521.7
	275	105,915	83,550	189,465	683.9	275	93,942	99,190	193,132	713.2	275	111,001	59,315	170,316	619.3	275	31,023	25,031	56,054	203.9	275	34,372	28,480	62,852	228.5
	30	7,630	6,927	14,457	481.9	30	1,268	108	1,376	45.9	30	2,139	204	2,343	78.1	30	292,306	292,348	584,654	19,488.5	30	399,063	399,045	798,108	26,603.6
	47	85,927	353	86,280	183.3	47	73,283	208	73,491	1,563.6	47	76,613	192	76,805	1,506.5	47	77,961	345	78,306	1,666.0	47	94,446	427	94,873	2,018.6
	20	2,290	659	2,949	147.4	20	424	1,327	1,751	87.6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
扱扱	1,424	643,545	21,410	664,955	466.9	1,424	625,016	36,912	662,928	455.5	1,424	640,868	44,768	685,636	481.5	1,424	328,574	56,409	384,983	270.4	424	284,719	61,494	346,213	243.1
	2,717	701,102	1,337,363	2,038,465	750.2	2,717	644,927	1,244,807	1,889,734	695.5	2,697	526,010	1,311,057	1,837,077	681.1	2,777	670,337	1,269,011	1,939,348	698.4	857	809,227	1,371,834	2,181,061	763.4
	—	1,344,647	1,358,773	2,703,420	—	—	1,270,943	1,281,719	2,552,662	—	—	1,166,878	1,355,835	2,522,713	—	—	998,911	1,325,420	2,324,331	—	—	1,093,946	1,433,328	2,527,274	—
扱扱	245	106,993	350	107,343	438.1	245	133,824	1,200	135,024	551.1	245	95,801	—	95,801	391.0	245	130,417	60,195	190,612	778.0	345	155,095	1,595	156,690	454.2
	347	156,437	122,726	279,163	804.5	347	118,104	206,635	324,739	935.8	347	81,362	201,369	282,731	814.8	347	154,309	121,747	276,056	795.5	347	109,882	213,394	323,276	931.9
	—	263,430	123,076	386,506	—	—	251,928	207,835	459,763	—	—	177,163	201,369	378,532	—	—	284,726	181,942	466,668	—	—	264,977	214,989	479,966	—
扱扱	170	209,485	996	210,481	1,238.1	170	186,934	55	189,989	1,099.9	170	201,000	70	201,070	1,182.8	170	137,213	288	137,501	826.5	235	111,040	40	111,080	472.7
	235	81,629	69,343	150,970	642.4	235	82,474	111,816	194,290	826.8	235	70,320	99,476	169,799	722.6	235	144,521	83,699	228,220	971.1	235	121,047	96,229	217,276	924.5
	—	291,112	70,339	361,451	—	—	259,408	111,871	381,279	—	—	271,320	99,549	370,869	—	—	281,734	83,987	365,721	—	—	232,087	96,269	328,356	—
扱上上上上上上	320	425	—	425	1.3	320	87	5	92	0.3	320	3,768	284	4,052	12.7	20	2,826	1,569	4,395	218.8	30	2,020	—	2,020	67.3
	173	14,623	16,635	31,258	180.6	178	17,583	14,764	32,347	182.3	173	12,549	8,060	20,609	119.1	—	—	—	—	—	120	4,848	2,463	7,311	60.9
	24	11,290	2,242	13,532	563.8	3	2,625	—	2,625	875.0	23	2,625	1,161	3,786	164.6	120	4,253	2,928	7,181	59.8	—	—	—	—	—
	31	35,916	15,035	50,949	1,643.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	45	24,621	19,582	44,203	982.2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	20	483	519	1,002	50.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	30	12,711	8,471	21,182	706.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

上	30	7,630	6,927	14,457	481.9	30	1,238	108	1,376	45.9	30	2,139	204	2,343	78.1	30	292,306	292,348	584,654	19,488.5	30	399,063	399,045	798,108	26,603.6
上	47	85,927	353	86,280	183.3	47	73,283	208	73,491	1,563.6	47	76,613	192	76,805	1,506.5	47	77,961	345	78,306	1,666.0	47	94,446	427	94,873	2,018.6
上	20	2,290	659	2,949	147.4	20	424	1,327	1,715	87.6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
报	1,424	643,545	21,410	664,955	466.9	1,424	625,016	36,912	662,928	455.5	1,424	640,868	44,768	685,636	481.5	1,424	328,574	56,409	384,983	270.4	424	284,719	61,494	346,213	243.1
报	2,717	701,102	1,337,363	2,038,465	750.2	2,717	644,927	1,244,807	1,889,734	695.5	2,697	526,010	1,311,057	1,837,077	681.1	2,777	670,337	1,269,011	1,939,348	698.4	857	809,227	1,371,834	2,181,061	763.4
	—	1,344,647	1,358,773	2,703,420	—	—	1,270,943	1,281,719	2,552,662	—	—	1,166,878	1,355,835	2,522,713	—	—	998,911	1,325,420	2,324,331	—	—	1,093,946	1,433,328	2,527,274	—
报	245	105,993	350	107,343	438.1	245	133,824	1,200	135,024	551.1	245	95,801	—	95,801	391.0	245	130,417	60,195	190,612	778.0	345	155,095	1,595	156,690	454.2
报	347	156,437	122,726	297,163	804.5	347	118,104	206,635	324,739	935.8	347	81,362	201,369	282,731	814.8	347	154,309	121,747	276,056	795.5	347	109,882	213,394	323,276	931.9
	—	263,430	123,076	385,506	—	—	251,928	207,835	459,763	—	—	177,163	201,369	373,532	—	—	284,726	181,942	466,668	—	—	264,977	214,989	479,966	—
报	170	209,485	996	210,481	1,238.1	170	186,934	55	189,989	1,099.9	170	201,000	70	201,070	1,182.8	170	137,213	288	137,501	826.5	235	111,040	40	111,080	472.7
报	235	81,629	69,343	150,970	642.4	235	82,474	111,816	194,290	826.8	235	70,320	99,476	169,799	722.6	235	144,521	83,699	228,220	971.1	235	121,047	96,229	217,276	924.5
	—	291,112	70,339	361,451	—	—	259,408	111,871	381,279	—	—	271,320	99,549	370,869	—	—	281,734	83,987	365,721	—	—	232,087	96,269	328,356	—
报	320	425	—	425	1.3	320	87	5	92	0.3	320	3,768	284	4,052	12.7	20	2,826	1,569	4,395	218.8	30	2,020	—	2,020	67.3
上	173	14,623	16,635	31,258	180.6	173	17,583	14,764	32,347	182.3	173	12,549	8,060	20,609	119.1	—	—	—	—	—	120	4,848	2,463	7,311	60.9
上	24	11,290	2,242	13,532	563.8	3	2,625	—	2,625	875.0	23	2,625	1,161	3,786	164.6	120	4,253	2,928	7,181	59.8	—	—	—	—	—
上	31	35,916	15,035	50,949	1,643.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
上	45	24,621	19,582	44,203	982.2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
上	20	483	519	1,002	50.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
上	30	12,711	8,471	21,182	706.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
上	15	—	517	517	34.4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
上	200	241,401	80,303	321,704	1,608.5	203	343,027	138,827	481,854	2,373.7	203	275,838	123,479	399,317	1,966.1	280	292,206	153,267	445,473	1,591.0	280	314,936	177,088	492,024	1,757.2
上	73	3,717	1	3,718	50.9	73	4,703	—	4,703	64.4	73	3,173	—	3,173	43.5	23	1,273	—	1,273	55.3	44	4,464	—	4,464	101.5
上	34	2,351	1,494	3,845	113.0	34	24,019	10,001	34,020	1,000.6	34	3,291	2,500	5,791	170.3	30	6,503	5,215	11,718	390.6	30	9	458	467	15.6
上	5	6,476	—	6,476	1,295.2	5	374	737	1,111	222.2	5	3,980	2,205	7,185	1,437.0	9	372	213	585	65.0	—	—	—	—	—
上	28	8,000	—	8,000	285.5	28	9,503	—	9,503	339.4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9	—	426	426	47.3
上	6	1,672	—	1,672	278.6	6	3,646	—	3,646	607.7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
上	14	5,106	—	5,106	354.7	14	1,488	—	1,488	106.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
上	120	16,510	59	16,569	139.7	120	21,422	—	21,422	178.5	120	30,613	20,570	51,183	426.5	120	29,951	25,931	55,882	465.7	75	19,619	2,403	22,022	293.6
上	25	11,315	3,356	14,671	554.6	26	12,795	3,513	16,308	627.2	26	6,462	4,241	10,703	411.7	26	21,094	12,706	33,800	1,300.0	26	20,045	3,034	23,079	887.7
上	16	505	—	505	31.5	16	932	6,720	7,652	478.2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
上	15	5,972	187	6,159	410.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
上	8	445	550	995	124.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
报	200	20,375	1,971	22,346	111.7	200	38,359	—	38,359	191.3	200	24,020	—	24,020	120.1	200	58,321	—	58,321	291.6	200	63,100	—	63,100	315.5
报	—	—	—	—	—	77	50,185	26,116	76,301	99.9	31	35,153	18,030	53,183	1,715.6	80	22,436	14,460	36,896	461.2	80	35,416	21,050	57,466	718.3
上	—	—	—	—	—	214	43,332	27,389	70,721	330.5	89	40,925	43,616	84,541	949.9	89	23,339	13,022	36,361	408.6	89	38,008	2,036	40,044	449.9
上	—	—	—	—	—	34	7,474	3,385	10,859	319.4	8	2,013	1,652	3,665	458.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
上	—	—	—	—	—	50	3,821	3,821	7,642	152.8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
上	—	—	—	—	—	2	720	90	810	405.0	15	1,453	1,284	2,747	183.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
上	—	—	—	—	—	16	5,527	295	5,822	353.9	16	26,853	1,371	28,224	1,764.0	16	31,350	25,135	56,485	3,530.3	63	32,886	—	32,886	522.0
报	615	335,853	3,317	340,170	553.1	615	359,117	1,255	350,372	585.9	615	320,821	70	320,891	521.8	615	325,951	60,483	386,434	628.3	780	329,235	1,635	330,870	424.2
报	1,785	641,603	341,028	982,631	550.4	2,001	753,841	554,114	1,307,955	653.7	1,718	624,406	530,301	1,154,709	677.1	1,395	734,433	459,892	1,194,325	856.1	1,428	704,180	518,581	1,222,761	857.0
	—	978,456	344,345	1,322,801	—	—	1,112,958	555,369	1,668,327	—	—	945,229	530,371	1,475,600	—	—	1,060,384	520,375	1,580,759	—	—	1,033,415	520,216	1,553,631	—
报	2,039	980,398	24,727	1,005,125	492.9	2,039	985,133	38,167	1,023,300	501.9	2,039	961,689	44,838	1,005,527	493.6	2,039	654,525	116,892	771,417	358.3	2,004	631,954	63,129	677,083	307.3
报	4,502	1,312,705	1,678,391	3,021,096	671.0	4,718	1,398,768	1,798,921	3,197,689	677.8	4,415	1,150,418	1,841,368	2,991,786	679.9	4,172	1,404,770	1,728,903	3,133,673	751.3	4,285	1,513,407	1,890,415	3,403,822	796.7
	—	2,323,103	1,703,118	4,026,221	—	—	2,383,901	1,837,088	4,220,989	—	—	2,112,107	1,885,205	3,998,313	—	—	2,059,295	1,845,795	3,905,090	—	—	2,127,351	1,953,544	4,080,905	—

設	川崎波止場	同	上	275	105,915	83,550	189,465	683.9	275	95,942	99,190	196,132	713.2	275	111,001	59,315	170,316	619.3	275	31,023	25,031	56,054	203.9	275	34.3
	兵庫波止場	同	上	30	7,630	6,927	14,457	481.9	30	1,268	108	1,376	45.9	30	2,139	204	2,343	78.1	30	292,306	292,348	584,654	19,488.5	30	399.0
	神戸驛物揚場	同	上	47	85,927	353	86,280	183.3	47	73,283	208	73,491	1,563.6	47	76,613	192	76,805	1,506.5	47	77,961	345	78,306	1,666.0	47	94.4
	第二突堤根元西空地	同	上	20	2,290	659	2,949	147.4	20	424	1,327	1,715	87.6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
小計	本船扱			1,424	643,545	21,410	664,955	466.9	1,424	625,016	36,912	662,928	455.5	1,424	640,868	44,768	685,636	481.5	1,424	328,574	56,409	384,983	270.4	424	284.7
	船扱計			2,717	701,102	1,337,363	2,038,465	750.2	2,717	644,927	1,244,807	1,889,734	695.5	2,697	526,010	1,311,057	1,837,077	681.1	2,777	670,337	1,269,011	1,939,348	698.4	857	809.2
				—	1,344,647	1,358,773	2,703,420	—	—	1,270,943	1,281,719	2,552,662	—	—	1,166,878	1,355,835	2,522,713	—	—	998,911	1,325,420	2,324,331	—	—	1,093.1
私	高濱岸壁	本船扱		245	105,993	350	107,343	438.1	245	133,824	1,200	135,024	551.1	245	95,801	—	95,801	391.0	245	130,417	60,195	190,612	778.0	345	155.1
	(水深27呎)	船扱計		347	156,437	122,726	297,163	804.5	347	118,104	206,635	324,739	935.8	347	81,362	201,369	282,731	814.8	347	154,309	121,747	276,056	795.5	347	107.1
				—	263,430	123,076	385,506	—	—	251,928	207,835	459,763	—	—	177,163	201,369	379,532	—	—	284,726	181,942	466,668	—	—	264.1
東神岸壁	本船扱			170	209,485	995	210,481	1,238.1	170	186,934	55	189,989	1,099.9	170	201,000	70	201,070	1,182.8	170	137,213	288	137,501	826.5	235	111.1
	(水深同上)	船扱計		235	81,629	69,343	150,970	642.4	235	82,474	111,816	194,290	826.8	235	70,320	99,476	169,799	722.6	235	144,521	83,699	228,220	971.1	235	121.1
				—	291,112	70,339	361,451	—	—	209,408	111,871	381,279	—	—	271,320	99,549	370,869	—	—	281,734	83,987	365,721	—	—	232.1
川崎造船所	船扱			320	425	—	425	1.3	320	87	5	92	0.3	320	3,768	284	4,052	12.7	20	2,826	1,569	4,395	218.8	30	2.1
	脇濱港灣物揚場	同	上	173	14,623	16,635	31,258	180.6	173	17,583	14,764	32,347	182.3	173	12,549	8,060	20,609	119.1	—	—	—	—	—	120	4.1
葦合鈴木上屋	同	上	24	11,290	2,242	13,532	563.8	3	2,625	—	2,625	875.0	23	2,625	1,161	3,786	164.6	120	4,253	2,928	7,181	59.8	—	—	
森本倉庫	同	上	31	35,916	15,035	50,949	1,643.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
ニッケル上屋	同	上	45	24,621	19,582	44,203	982.2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
アキニウムオイル	同	上	20	483	519	1,002	50.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
ルコンパニ	同	上	30	12,711	8,471	21,182	706.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
葦合三菱保税	同	上	15	—	517	517	34.4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
海岸住友倉庫	同	上	200	241,401	80,303	321,704	1,608.5	203	343,027	138,827	481,854	2,373.7	203	275,838	123,479	399,317	1,966.1	280	292,206	153,267	445,473	1,591.0	280	314.1	
和田三菱倉庫	同	上	73	3,717	1	3,718	50.9	73	4,703	—	4,703	64.4	73	3,173	—	3,173	43.5	23	1,273	—	1,273	55.3	44	4.1	
三菱造船所	同	上	34	2,351	1,494	3,845	113.0	34	24,019	10,001	34,020	1,000.6	34	3,291	2,500	5,791	170.3	30	6,503	5,215	11,718	390.6	30	3.1	
兵庫住友倉庫	同	上	5	6,476	—	6,476	1,295.2	5	374	737	1,111	222.2	5	3,980	2,205	7,185	1,437.0	9	372	213	585	65.0	—	—	
日本精米精粉	同	上	28	8,000	—	8,000	285.5	28	9,503	—	9,503	339.4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9	
日清製粉	同	上	6	1,672	—	1,672	278.6	6	3,646	—	3,646	607.7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
増田製粉	同	上	14	5,106	—	5,106	354.7	14	1,488	—	1,488	106.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
臺灣製糖會社	同	上	120	16,510	59	16,569	139.7	120	21,422	—	21,422	178.5	120	30,613	20,570	51,183	426.5	120	29,951	25,931	55,882	465.7	75	19.1	
川西保税地域	同	上	25	11,315	3,356	14,671	554.6	26	12,795	3,513	16,308	627.2	26	6,462	4,241	10,703	411.7	26	21,094	12,706	33,800	1,300.0	26	20.1	
安部製糖	同	上	16	505	—	505	31.5	16	932	6,720	7,652	478.2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
東洋豆粕製造所	同	上	15	5,972	187	6,159	410.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
東神倉庫網濱倉庫	同	上	8	445	550	995	124.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
和田棧橋	本船扱			200	20,375	1,971	22,346	111.7	200	38,359	—	38,359	191.3	200	24,020	—	24,020	120.1	200	58,321	—	58,321	291.6	200	63.1
生田川尻陸揚場	船扱			—	—	—	—	—	77	50,185	26,116	76,301	99.9	31	35,153	18,030	53,183	1,715.6	80	22,436	14,460	36,896	461.2	80	33.1
葦合港灣陸揚場	同	上	—	—	—	—	—	—	214	43,332	27,389	70,721	330.5	89	40,925	43,616	84,541	949.9	89	23,339	13,022	36,361	408.6	89	33.1
鈴鹿倉庫	同	上	—	—	—	—	—	—	34	7,474	3,385	10,859	319.4	8	2,013	1,652	3,665	458.1	—	—	—	—	—	—	
苅藻島鈴鹿	同	上	—	—	—	—	—	—	50	3,821	3,821	7,642	152.8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
木材藏置場	同	上	—	—	—	—	—	—	2	720	90	810	405.0	15	1,453	1,284	2,747	183.1	—	—	—	—	—	—	
木村倉庫	同	上	—	—	—	—	—	—	16	5,527	295	5,822	353.9	16	26,853	1,371	28,224	1,764.0	16	31,350	25,135	56,485	3,530.3	63	3.1
明治製糖	同	上	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
小計	本船扱			615	335,853	3,317	340,170	553.1	615	359,117	1,255	350,372	585.9	615	320,821	70	320,891	521.8	615	325,951	60,483	386,434	628.3	780	32.1
	船扱計			1,785	641,603	341,028	982,631	550.4	2,001	753,841	554,114	1,307,955	653.7	1,718	624,406	530,301	1,154,709	677.1	1,395	734,433	459,892	1,194,325	856.1	1,428	70.1
				—	978,456	344,345	1,322,801	—	—	1,112,958	555,369	1,668,327	—	—	945,229	530,371	1,475,600	—	—	1,060,384	520,375	1,580,759	—	—	1,033.1
合計	本船扱			2,039	980,398	24,727	1,005,125	492.9	2,039	985,133	38,167	1,023,300	501.9	2,039	961,689	44,838	1,005,527	493.6	2,039	654,525	116,892	771,417	358.3	2,004	63.1
	(官私設)	船扱計		4,502	1,312,705	1,678,391	3,021,096	671.0	4,718	1,398,768	1,798,921	3,197,689	677.8	4,415	1,150,418	1,841,368	2,991,786	679.9	4,172	1,404,770	1,728,903	3,133,673	751.3	4,285	151.1
				—	2,323,103	1,703,118	4,026,221	—	—	2,383,901	1,837,088	4,220,989	—	—	2,112,107	1,886,205	3,998,313	—	—	2,039,295	1,845,795	3,905,090	—	—	2,123.1

第八章 陸運の概況

第一節 汽車

第一款 旅客

大正十五年昭和元年の神戸市内各驛の乗降客數を見るに、一千七百二十萬六千四百六十二人にして、前年に比し實に一百七十四萬二千百十一人の減少を示せり、之れ財界の不振が影響せる結果に外ならず。之を各驛に就て見るに獨り灘驛のみは二百九十一萬八千三百二十六人にして、前年より九千四百五十二人の増加を見本市東部發展の跡を物語れり。其他各驛は何れも減少せり。即ち左の如し。

大正十三年
大正十四年
昭和元年
神戸市内各驛乗降客表

年次	乗降客	三宮	神戸	兵庫	灘	須磨	和田岬	鷹取	鐘紡前	合計
大正十三年	乗客 二、九三、五〇九	一、八七〇、九四三	一、八一、〇六九	一、三三八、七九九	五七〇、〇二九	四八三、三〇六	四二四、一九七	二八、一九三	九、四三〇、〇三四	
大正十四年	乗客 二、八六、〇二七	一、八〇一、一〇二	一、八〇六、六八九	一、三三〇、一五一	五五五、六二二	四六八、〇三五	四二三、三八八	一〇、〇四五	九、一八一、〇四八	
昭和元年	計 五、七一九、五三六	三、六七三、〇四四	三、六七七、七五八	二、六五八、九四〇	一、二三五、六四一	九五一、三四一	八七、五八五	三八、三三七	一八、六二二、〇八二	

大正十四年	乗客		大正十五年	乗客		昭和元年	乗客	
	乗客	降客		乗客	降客		乗客	降客
計	二、八七、四〇二	二、〇八、三三三	計	二、八七、四〇二	二、〇八、三三三	計	二、八七、四〇二	二、〇八、三三三
	二、七六、一九一	一、九七、四三三		二、七六、一九一	一、九七、四三三		二、七六、一九一	一、九七、四三三
	五、五三、五九三	四、〇二、六八七		五、五三、五九三	四、〇二、六八七		五、五三、五九三	四、〇二、六八七
	二、五九、一七七	一、九九、一五九		二、五九、一七七	一、九九、一五九		二、五九、一七七	一、九九、一五九
	二、五三、三六七	一、八九九、三四一		二、五三、三六七	一、八九九、三四一		二、五三、三六七	一、八九九、三四一
	五、二三、五四四	三、八八、四八三		五、二三、五四四	三、八八、四八三		五、二三、五四四	三、八八、四八三
總計ニ對スル比率	〇・三〇	〇・三三	總計ニ對スル比率	〇・三〇	〇・三三	總計ニ對スル比率	〇・三〇	〇・三三

而して之を四季に別てば春季最も多く、次は秋季にして冬季夏季之に亞ぐ。

昭和元年神戸市内各驛乗降客四季別表

季別	驛名	春季自三月至五月		夏季自六月至八月		秋季自九月至十一月		合計			
		乗客	降客	乗客	降客	乗客	降客				
三宮	神戸	乗客	八九〇、六四九	六六〇、四二六	五九六、〇五五	五五七、六四〇	二二五、四六五	六七一、六一一	二二四、六三五		
		降客	八六三、六二七	六五三、三三八	五九七、八二二	五七六、〇二〇	二〇九、五二〇	六七、八〇八	二二、六七七	三、二三三	
		計	一、七五四、二七六	一、三二三、六五四	一、一九三、八六七	一、一三三、六六〇	四三四、九八五	一三四、九六九	二四六、三二二	五、四九五	
		乗客	五三三、一四四	三九一、一八五	三〇八、四七三	二六八、三七〇	八四、五一九	六三、七〇四	五八、二五六	九〇三	一、七八、五五三
		降客	五二六、八九三	三九六、二六一	三二〇、二二二	二七、二四二	八二、六六五	六三、三五四	五七、一六八	二七六	一、六九、二八一
		計	一、〇五〇、〇三七	七八七、四四六	六二八、五九五	五三九、六一三	一六七、一八四	一二七、三五八	一一五、四三四	一、一七八	三、四〇六、八三四
		乗客	五八七、二二二	四三三、九二二	三四五、六四九	三三九、四四五	九一、九四八	五〇、八〇三	七六、六七三	一、〇二三	一、九一六、六七五
		降客	五七三、五六二	四三三、一五九	三四五、五四二	三三四、五二〇	九三、九一一	五一、三三二	七五、八四五	六六九	一、八九五、四三七
		計	一一、一九七、七七三	八六六、〇八一	六九一、一九〇	六五三、九六五	一八四、八五九	一〇二、〇三四	一五三、五一八	一、六九二	三、八二二、一一二
		合計	五、〇六、六五七	三、八〇、九八八	三、三三、四七八	二、九八、九四六	九二二、四八七	四七二、四五八	六三四、六〇二	九一六〇	一六、九五八、七六六

次に京阪神三都の主要驛の比較表を掲ぐ。

昭和元年京阪神主要驛比較表

大	阪	神	戸	三	宮	冬季自十二月至二月	
						乗客	降客
乗客	八、八六一、四〇九	六、二二一、三〇四	一、九一九、一五九	二、五九九、一七七	二、五九九、一七七	五五七、三三七	四〇〇、八九五
降客	八、八九七、〇三五	六、〇一〇、八七五	一、八九九、三二四	二、五二三、三六七	二、五二三、三六七	五四〇、二三四	四二二、八四三
計	一七、七五八、四四四	一二、二三二、一七九	三、八一八、四八三	五、一三一、五四一	五、一三一、五四一	一、〇九七、五七一	八三四、七三七
旅客運賃	一一、四八九、八三五・四八	六、二三七、七九五・八六	二、一五〇、六六七・七六	一、六六七、三四一・五九	一、六六七、三四一・五九	四二〇、八四五	三二八、二七〇
手荷物運賃	三、四〇六、六八三・二三	一、四九三、七七三・九七	二七三、九四九・九七	二〇六、二四四・七六	二〇六、二四四・七六	三三六、五五六	二九四、三三三
計	一四、八九六、五一八・七一	七、七三一、五六九・八三	二、四二四、六一七・七三	一、八七三、五八六・三三	一、八七三、五八六・三三	六三四、八二六	五九一、七〇九
乗客一人當り旅客収入	一・二九七	一・〇〇三	一・一一一	〇・六四二	〇・六四二	三、八〇、九八八	三、二八、四七八

第二款 貨物

當市内各驛發着貨物に就て見るに、我神戸市は年々増加の傾向にありて、大正十五年昭和元年度は前年に比し、發送に於て九萬八千百九十噸、到着に於て十七

萬六千三百二十九噸を何れも増加せり、各驛の比較は神戸驛最も多く小野濱驛兵庫驛の順序なり。最近三ヶ年間の市内各驛貨物取扱の状況は左表の如し。

大正十三年
大正十四年
昭和元年
神戸市内各驛貨物取扱數量

驛名	發送貨物		到着貨物		發着貨物合計		昭和元年各驛ノ全體ニ對スル比率
	十三年	十四年	十三年	十四年	十三年	十四年	
神戸	三九三、〇六六	三九〇、一九三	二四〇、五八九	二四三、四九一	六三三、七五五	五九三、六二一	〇・七三
小野濱	三九、五五三	二七、七五四	一五三、〇二五	一七八、五三三	四八二、六〇七	四五一、二八七	〇・九六
兵庫	二四七、七二二	二四七、二七六	一五〇、五七三	一五〇、八三三	三九八、二九四	三九八、〇九八	〇・一五七
和田	一八一、三三三	一八〇、二七〇	六、四三三	八、六四八	一八七、七四〇	一八八、九八八	〇・〇九一
新川	九三、九四四	九〇、二七八	七、七六八	八、三三四	一〇一、六一二	一〇一、六六三	〇・〇八九
鷹取	四〇、六三三	四六、九二四	六、六九五	六、四三二	一〇〇、九六七	一〇一、三三七	〇・〇八九
東灘	三五、五三三	三三、一八九	四、七三三	七、七三三	九四、五三三	九四、五三三	〇・〇六五
神戸港	八七、五五四	七、七九一	一、八九〇	一、八九〇	二、八五五	二、八五五	〇・〇五三
須磨	一、〇八一	八三五	五、九三三	五、四八三	一、四八四	一、四八四	〇・〇〇八
計	一、四〇八、七八一	一、三九三、五〇九	七五七、六一〇	八三三、八三三	二、一六六、三三六	二、一六六、三三六	一・〇〇〇

次に之を品種別にして觀察するに三萬噸以上の發送貨物は十三種にして、綿類を第一に、米、鐵及鋼、鐵及鋼製品類、人造肥料、飼料、大豆粕、小麥粉、砂糖、機械類、雜穀木材、石油の順序とす。左に發送貨物數量表を掲ぐ。

神戸市内各驛發着主要貨物數量表
(大正十五年
昭和元年中)

品種	驛名							計	主ナル仕向驛
	神戸	小野濱	兵庫	和田	新川	鷹取	東灘		
米	七三、一〇三	一、〇〇七	六、三三三	二、一九八	一、二九八	一、四六六	一、三三三	二八、六二五	二條、梅小路、岡山、姫路、畷、甲府、伏見、安來、新舞鶴
麥類	一五八	五、三四二	六、七二	三、六四〇	一、二七	一、五	一、五	二五、九八七	姫路、平野、網干
大豆	一、六二六	六〇	五、六三三	五、二二二	一、五	一、五	一、五	三、五五四	梅小路、二條、畷、津山、京終、岡山
雜穀	三、六一三	三、四五〇	三、五九	三、六四七	四	四	四	三、七七八	梅小路、名古屋、新潟、松本、靜岡、岐阜、金澤、豊橋、岡山、吳、姫路
生甘藷	三	八	二八七					四二八	岐阜、福知山
生馬鈴薯	一六七	八	一五					一九八	梅小路、汐留、東横濱
生野菜	三、八四八	二	一一一					三、九三三	梅小路、汐留、神戸港、名古屋、金澤
柑橋	一、七九	一、六六七	一一〇					三、六六六	梅小路、名古屋、汐留、金澤、富山、岐阜、高岡、東三條
其他ノ果物類	二九、五五二	一、三三三	二、四〇〇					三、三三七	土山、熱田、龜崎、神崎、三石
菓製品	三九	九三三	三九					三、二七	
小計	一三三、九三四	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	二、三八、八二三	
林木材類	一、一〇三	三、〇〇〇	六、三三三	四、二二四	九、二七三	一〇八	五九三	三、五〇八	二條、名古屋、福井、神崎、西宮、鷹取、濱大津、尼ヶ崎、新川、郡山、天王寺
薪炭	二、三八〇	一	五〇三		三三三	二四	八	三、三三六	東灘、芦屋、住吉
計	一五〇	八	三三三					四八九	

到

着

品種	農産品										計	主ナル仕出驛	
	米	麥類	大豆	雜穀	生甘藷	生馬鈴薯	生野菜	柑橘	其他ノ果物類	菓製			
神戶	七、四八五	二二九	二〇〇	一九八	二五二	三、一九三	四、二二三	一、八四八	一、九八九	三、五、六、四	一、〇、〇、〇	六〇、一八三	兵庫、島田、瀬戸、岡山、莊原
小野濱	七、六五九	九〇	二八	二八	三〇	三、四九五	四、四四八	一、七五	三、三	九、四、九、三	二、〇、〇、〇	六〇、一八三	松任、上郡、加古川
兵庫	一一、〇八八	八、八〇〇	二四	三、四八	三、四九五	三、四四五	三、三六	四、〇〇〇	三、六六	一、九、四、三、六	九、〇、〇、〇	二六、五〇四	静岡、高梁、美袋
和田岬	一、七九四	一、〇八〇	六〇	三、九	三、九	三、九	三、九	三、九	三、九	一、九、四、三、六	九、〇、〇、〇	二六、五〇四	系崎
新川	一、七九四	一、〇八〇	六〇	三、九	三、九	三、九	三、九	三、九	三、九	一、九、四、三、六	九、〇、〇、〇	二六、五〇四	二ノ宮、川尻、有佐、佐賀
鷹取	一、〇九八	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	一、三、〇、八、二	七、六	一、〇、〇、〇	鴨方、濱松、藤澤、三島、沼津
東灘	一、〇九八	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	二四	一、三、〇、八、二	七、六	一、〇、〇、〇	古問木、藤崎、川部、下田、會津若松、板柳
神戸港	九、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	九、〇、〇、〇	九、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	梅小路、山崎、枇杷島、向日
須磨	七、六	七、六	七、六	七、六	七、六	七、六	七、六	七、六	七、六	七、六	七、六	七、六	町、香掛、大磯
計	六〇、一八三	二六、五〇四	七、三	六〇、一	四、〇、三、五	四、〇、三、五	四、〇、三、五	四、〇、三、五	四、〇、三、五	四、〇、三、五	四、〇、三、五	四、〇、三、五	名手、紀伊宮原、箕島、布施
	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	屋、船戸、笠田
	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	富士、黒石、板柳、大鰐、川部
	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	藤崎、香呂、鶴居、森本、甘地
	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	動橋

品種	礦産品										計	主ナル仕出驛
	石	砂	利	炭	炭	炭	炭	炭	炭	炭		
神戶	一、〇、二、五	二、八、三	五、一〇	一〇、一	七、四、八	三、七、六	一、〇、七	一、〇、七	一、〇、七	一、〇、七	三、八、一、九	東灘、美濃赤阪、重安
小野濱	二、八、三	五、一〇	一〇、一	七、四、八	三、七、六	一、〇、七	一、〇、七	一、〇、七	一、〇、七	三、八、一、九	明石、釣橋	
兵庫	五、一〇	一〇、一	七、四、八	三、七、六	一、〇、七	一、〇、七	一、〇、七	一、〇、七	一、〇、七	三、八、一、九	宇部、大峯	
和田岬	一〇、一	七、四、八	三、七、六	一、〇、七	一、〇、七	一、〇、七	一、〇、七	一、〇、七	一、〇、七	三、八、一、九	神戸、安治川口	
新川	七、四、八	三、七、六	一、〇、七	一、〇、七	一、〇、七	一、〇、七	一、〇、七	一、〇、七	一、〇、七	三、八、一、九	大寺	
鷹取	二、九	二、九	二、九	二、九	二、九	二、九	二、九	二、九	二、九	二、九	一、三、七、四	鶴居、阿漕、青海、緒川、住道
東灘	二、九	二、九	二、九	二、九	二、九	二、九	二、九	二、九	二、九	二、九	一、三、七、四	雄物川、柏崎、新潟、汐留、櫻島、關屋
神戸港	六、四	六、四	六、四	六、四	六、四	六、四	六、四	六、四	六、四	六、四	二、八、五、七、三	東灘、隅田川、安治川口、小倉、住吉
須磨	六、四	六、四	六、四	六、四	六、四	六、四	六、四	六、四	六、四	六、四	二、八、五、七、三	茨木、王寺、吹田、八幡、西宮
計	三、八、一、九	五、八、二、七	一〇、三、七	三、六、八	一、三、七、四	一、三、七、四	一、三、七、四	一、三、七、四	一、三、七、四	一、三、七、四	一、三、七、四	汐釜、湊、種市
	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	汐釜、中伏木、函館、伏木、敦賀、根室、青森、水見
	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	下關、函館、長崎、舞鶴、梅小路、青森、大阪、鳥羽
	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	
	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	一、〇、〇、〇	

第八章 陸運の概況

品	畜産品				工業品			
	小計	豚	馬	牛	鮮肉	皮革	油類	機械類
小計	二〇、三六七	六六	二、三三七	四九八	一、五七三	一、一六六	一、一七六	一、一六六
鮮肉	八、四九三	八	八〇四	三、七四〇	一、一七六	一、一六六	一、一七六	一、一六六
皮革	二、八七五	二四	一、三〇〇	九〇〇	一、一六六	一、一六六	一、一六六	一、一六六
油類	四、六七三	六	六	四、九六一	一、一六六	一、一六六	一、一六六	一、一六六
機械類	四、九六一	六	六	四、九六一	一、一六六	一、一六六	一、一六六	一、一六六
染料類	一、三〇七	一	一	一、三〇七	一、一六六	一、一六六	一、一六六	一、一六六
其製品	一、九七	一	一	一、九七	一、一六六	一、一六六	一、一六六	一、一六六
及塗料類	八二五	一	一	八二五	一、一六六	一、一六六	一、一六六	一、一六六
染製品	一、五九	一	一	一、五九	一、一六六	一、一六六	一、一六六	一、一六六
藥品	一、五三二	一	一	一、五三二	一、一六六	一、一六六	一、一六六	一、一六六
磷寸類	八〇四	一	一	八〇四	一、一六六	一、一六六	一、一六六	一、一六六
小計	一、九三二	一	一	一、九三二	一、一六六	一、一六六	一、一六六	一、一六六
總計	八、六二八	八	八	八、六二八	一、一六六	一、一六六	一、一六六	一、一六六

次に大正三年以降の鐵道省全般の取扱數量と、當市各驛取扱貨物とを對比するに。

全國對神戸市内各驛取扱貨物數量表

年次	鐵道省全體	神戸市内各驛				省全體ニ對スル割合
		發	送	到	着	
大正三年	七〇、五五五、七五〇	六六六、五九三	六七七、九五四	四八四、六六六	四八四、六六六	〇・六九
大正四年	七一、六〇一、三三八	六八五、七六九	七三三、九六三	五八五、九三三	五八五、九三三	〇・八二
大正五年	八四、〇〇一、四六八	八六四、一三三	八三三、四八〇	八三三、四八〇	八三三、四八〇	〇・九七
大正六年	九七、五〇六、〇八二	一、〇四六、七六七	一、〇〇〇、九八四	一、〇〇〇、九八四	一、〇〇〇、九八四	〇・一〇
大正七年	一〇六、六三七、四四〇	一、二三五、九八二	一、〇三三、四六六	一、〇三三、四六六	一、〇三三、四六六	〇・一〇
大正八年	一一九、八七九、〇五〇	一、四三三、七〇三	九六四、九六八	九六四、九六八	九六四、九六八	〇・八〇
大正九年	一二三、二四七、七四二	一、〇八〇、一九〇	六六七、六七九	六六七、六七九	六六七、六七九	〇・五五
大正十年	一一四、七八〇、五五八	一、三〇六、三三八	六九〇、四八七	六九〇、四八七	六九〇、四八七	〇・六〇
大正十一年	二八、四一〇、一四六	一、三六、一三九	六八八、七〇一	六八八、七〇一	六八八、七〇一	〇・二四
大正十二年	二九、五六四、八七二	一、四〇八、七三六	七七一、六二〇	七七一、六二〇	七七一、六二〇	〇・二五
大正十三年	一四〇、二四、六九〇	一、二九三、五〇九	八三三、八三三	八三三、八三三	八三三、八三三	〇・六
大正十四年	二九、九四三、六四四	一、三九一、六九九	九〇〇、九六三	九〇〇、九六三	九〇〇、九六三	〇・三
大正十五年	一三三、九七六、一五〇	一、一五〇、〇〇〇	一、一五〇、〇〇〇	一、一五〇、〇〇〇	一、一五〇、〇〇〇	〇・〇七

右表の如くにして、輸送數は省全體と其軌を一にし、逐年増加の趨勢にあることを窺知し得べし、本年當市各驛の輸送數量は二百三十一萬二千六百六十一噸にして、今之が發着歩合増減狀況を觀察するに、發送に於ては本年は前年に比し九萬八千九百噸を増加せり、這は米、木材等に於ては減退を示せるも、肥料、鐵鋼材、機械類の復活、米棉豐作に伴ふ棉花の増進等に基くものにして、肥料は二萬一

千七百六十六噸、棉類は三萬五百五十八噸、鐵鋼は一萬二千百二十五噸を増進せり。又到着貨物に於ては九十一萬九百六十二噸の増進にして、元來當市の到着貨物は發送貨物に對し六割五分を起ゆるを得ざる實況なるを以て、自然數量的に纏りたる貨物少く、増加の主力を作せるものも、砂利の如き工事材料を除けば所謂雜貨類の域を出でず、米、生野菜、鹽干魚、鮮魚、煙草、和洋酒等の日用品、食糧品に於て、順調なる進展を呈せるに由るものとす。

第二節 電車

當市に於ける郊外電車の乗込線は、阪神電氣鐵道、阪神急行電鐵、宇治川電氣鐵道の三軌線あり、今各會社に於ける本年中取扱にかゝる貨、客數量を調査するに左表の如し。

電車名	區別	貨物		計
		發送貨物數量	到着貨物數量	
阪神電氣鐵道		二〇、一六五噸	二一、六〇八噸	四一、七七三噸
阪神急行電鐵		七、一六四	四、八六〇	一二、〇二四
總計				

宇治川電氣鐵道	三、四八六	三、八五二	七、三三八
總計	三〇、八一五	三〇、三二〇	六一、一三五

旅客

電車名	區別	客	
		乗客人員	降客人員
宇治川電氣鐵道		一一、三三八	四六〇
阪神急行電鐵		四、二四二	七七二
阪神電氣鐵道		四、一三七	五一九
計		二〇、七二八	七五一
		同上	同上

降客數ハ乗客數ト略同數トス

第九章 金融

第一節 金融の概況

本年中に於ける我が神戸市金融界を概観するに、事業界商品界依然不振の爲一般緩漫裡に経過せり。之を月別に述べれば、年初來資金の回収順調にて市場遊資横溢し、コール出手幅狭し、旁々日歩も急落せり、中旬亦目立ちたる需要なく遊資益々豊富となり、下旬に入りては舊節季資金の需要弗々現はれ、地方への流出も多少ありて、氣配少々上向きになり、資金の需要相當あるも、一方出手も可なり多く、出合は圓滑に行はれ閑散裡に越月せり。二月は前月末決濟資金の流出比較的少額なりし爲め、之が回収多からざりしと舊節季資金用として轉用せられたるもの相當多額に上りし爲め、市場の遊資潤澤ならざりしに拘はらず日歩は下濫りの有様にて越月せり。三月公社債の利拂償還及拂込等のため、資金の移動は可成繁忙を呈せしも、一方決濟資金の回収は順調に行はれ、地方よりの歸還も共に逐日軟調に向ひ日歩續落したるも、月末の接近するに及び地方流出金漸増して日歩は硬調を示し越月せり。四月初め米穀證券興業債券の償還かな

り多額に上りたるも、一方川崎造船所社債の拂込相當多額を算し、且つ所得税酒造税の移納により、資金の移動は瀕繁にて市場は可成繁忙を呈せり、然るに地方よりの資金の回収は遅々として捗らず、月初めとしては稀なる遊資薄にて強保合を持續したり、下旬に入りて地方流入金等遊資弗々増加の傾向を呈し、日歩を左右する程度には至らざるも、月末接近ととも逐日騰貴し、月初以來の引締にて月末には資金豊富のため平穩裡に越月せり。五月初手許金の過剰と決濟資金の回収とにより、遊資一時に潤澤を告げ日歩漸落せり、中旬に入り遊資は總て大阪市場に歸納したる爲め資金拂底となり、コールは大阪壹錢壹厘を唱ふるに當市場は壹錢參厘を保合ひ、下旬に至り製絲資金の喚起による資金の地方流出又は三十二回五分利國庫債券の拂込或は月末決濟資金の需要にて、相當繁忙裡に越月せり。六月初め製絲資金の需要未だ繁忙を告ぐるに至らず、配當資金の西流期末決濟準備による長期物出溢等により、短資市場は遊資横溢の觀を呈し、コール日歩低落を告げたるも、下旬に至りて期末取引に依る資金の地方流出を見、相當繁忙を呈せり。七月は由來夏枯期にて一般商業界の沈靜期なるも、資金の回収順調に推移して緩漫状態を示し、且つ生絲資金の一段落を告げる等資金

の需要なく平調に経過せり。八月は月初月末資金回収に伴ひ日歩漸落歩調を辿りしも、其の後舊益資金の移動多額に上りたると、圓價騰貴に伴ふ外國銀行筋の資金返還相次ぎたることにより、十五日以後漸騰の一路を示し、遊資僅少にて市場硬化したり。月末に近づき資金の回収意外に速にて平調裡に越月せり。九月に入り舊益資金、繭資金及八月末決濟資金の回収順調なりしと、國債の償還及利拂金等ありて、市場の遊資は潤澤となり、コールは急落歩調を呈し、下旬には貿易入超の逆勢による警戒氣分は長期物の出澁を誘因し、短期資金の横溢を見しも、月末接近と共に、十月税金移納及晩秋蠶資金氣構により繁忙を呈して越月せり。十月に於ける月初社債株式の拂込による資金の移動は、六日株式受渡決濟及租税の國庫移納による資金の東流と相待つて、市場遊資頗る尠なし。中旬以後は晩秋蠶資金及冬物資金の地方流出により、コールは漸騰の傾向を示し、月末接近と共に爲替資金の變動にて繁忙を加へ強調裡に越月せり。十一月は月初東京電燈其の他數社債の拂込及酒造税の國庫移納等相當資金の移動ありて、比較的市場は繁忙なりし時、恰も久原株買占資金突然中央に移轉したる等の原因により、翌日コール壹錢九厘に上り月初相當強調を持続せるが、地方資金の逐次

回収及年末資金準備による年越物出澁によりて短資相當輻輳し、中旬コールも低下して市場閑散なりしも、爲替資金移動の爲め繁忙状態を呈し、市場強調裡に越月せり。十二月に入り公社債株式の拂込及利拂等に加へて營業税所得税の國庫移納の關係上頗る繁忙にて、コールは貳錢内外を往來せり。然れども一方年末資金準備による長期物の放出手控に加へ、月初移動資金の落着と共に、短期物は漸落歩調を呈し、中旬に至り益々短資の横溢を加へ緩漫状態を現出せるも、其の間越年物及長期物は相變らず強く、下旬には年末資金準備濃厚を加へ其上資金の回收益々増加し、且つ外國爲替決濟繁忙となり、市場頓に強調の状を示せるも、諒闇による不安状態より準備資金の取寄ありて資金漸く潤澤となり、平穩裡に越年せり。

第二節 銀行

大正十五年(昭和元年)末の神戸市に於ける組合銀行數は三十六行にして、内五行は本店銀行、二十四行は内地銀行支店、七行は外國銀行なり。尙此の外に組合に加入せざる銀行にして本支店出張所を加算するときは其の數正に八十七に

達す。左に主要銀行並に數年間に於ける預金及貸金を表示す。

神戸市内組合銀行名稱

本店銀行名

- 第六十五銀行
- 兵庫縣農工銀行
- 神戸岡崎銀行
- 湊西銀行
- 神戸商業銀行

内地支店銀行名

- 三井銀行支店
- 第一銀行支店
- 横濱正金銀行支店
- 三十八銀行支店
- 住友銀行支店
- 三菱銀行支店
- 加島銀行支店
- 三十四銀行支店
- 臺灣銀行支店
- 朝鮮銀行支店
- 近江銀行支店
- 山口銀行支店
- 川崎銀行支店
- 日本興業銀行支店
- 村井銀行支店
- 藤本ビルプロカー
- 銀行支店
- 藤田銀行支店
- 十五銀行支店
- 鴻池銀行支店
- 大阪野村銀行支店
- 第一百銀行支店
- 安田銀行支店
- 加古川銀行支店
- 灘商業銀行支店
- 外國銀行支店

- 渣打銀行支店
- 香港上海銀行支店
- インターナショナル銀行支店
- 嘴喃銀行支店
- 蘭印商業銀行支店
- 獨亞銀行支店
- 極東銀行支店

組合銀行預金調査表

年次	公金			預金			金			年末現在高
	總	當座	特別當座	定期	其他	其他	其他	計		
大正七年	二,三三,七七八	九,五四二,九五七,五八九	二二〇,九四六,三三〇	四三,六四五,三五九	三二,八一,二五三	一〇,八一,五五二,三三八	一〇,八一,五五二,三三八	三六〇,二五六,一〇一	三六〇,二五六,一〇一	
大正八年	九,三〇〇,一九三	二,〇六〇,〇一一,五九五	四〇二,六四〇,三三六	五〇〇,五二一,三六六	五七二,〇八八,二四九	一三,五四九,五六一,四九九	一三,五四九,五六一,四九九	四〇一,〇〇九,八二二	四〇一,〇〇九,八二二	
大正九年	二四,二三一,四六五	九,九七,四五二,八〇〇	四二二,七三一,六五〇	五五〇,四四九,八九三	八〇二,五三〇,五二九	一一,七六一,三四五,三四七	一一,七六一,三四五,三四七	三七八,六六九,〇六四	三七八,六六九,〇六四	
大正十年	三,〇九二,〇〇七	六,八二二,八四一,八四三	三五五,五二九,九四五	五三八,〇四四,四〇三	六二五,五九八,三四〇	八,四三三,〇九六,五九一	八,四三三,〇九六,五九一	三七九,一八一,六七〇	三七九,一八一,六七〇	
大正十一年	四五,三〇一,一〇二	六,三五五,三九六,一五九	三五九,五四四,〇二七	四六九,三四三,三二六	六〇三,六二七,三二二	七,八五三,二二一,八三五	七,八五三,二二一,八三五	三七三,三二,四五〇	三七三,三二,四五〇	
大正十二年	五三,〇四一,四七六	六,五五〇,八〇六,一八〇	三五五,二四三,三三四	二九五,九八,三〇七	五〇一,九一三,四五七	七,七六,九八五,七五六	七,七六,九八五,七五六	三七七,四七三,六八四	三七七,四七三,六八四	
大正十三年	五三,四六三,三三四	九,二六,八七〇,九〇四	三三六,八二八,六六三	三三八,四二六,五八二	五七六,二八七,四一九	一〇,五二一,八七六,九〇三	一〇,五二一,八七六,九〇三	三五五,五四〇,二五三	三五五,五四〇,二五三	
大正十四年	六,八一三,三三三	六,〇九六,二四三,一三八	四〇三,九八三,三五九	三五七,二九,一五八	五九〇,九六九,二四〇	一一,四六,一六,二三八	一一,四六,一六,二三八	三四八,一六,二三八	三四八,一六,二三八	
大正十五年	一一〇,一五三,一六六	一〇,四六六,三四二,九八七	三三八,六一,二八二	三三四,五三八,六七〇	六七二,一六五,八〇八	一一,九四〇,八一,九二二	一一,九四〇,八一,九二二	三五八,四八三,五二五	三五八,四八三,五二五	
昭和元年										

組合銀行貸出金調査表

年次	總			出			金			年末現在高
	證	書	手	當座貸越	コールローン	割引手形	其他	其他	計	
大正七年	八二,五八四,六九五	一〇,二九七,三二五	一三,四四五,九〇〇,〇九	八五四,四一八,四六九,五五〇	八,一八二,六七一,四五〇	三,四九〇,五七七,八五九	二,八二,三〇四,〇四七	二,八二,三〇四,〇四七	二,八二,三〇四,〇四七	二,八二,三〇四,〇四七
大正八年	一〇二,九三六,三二二	一一,〇四三,〇九〇,六八	二二,四六八,四六,五九九	一,五三八,六〇六,八四八	二,五二九,二五九,三三〇	二,〇七二,二一九	五,九三三,九八七,七四〇	五,九三三,九八七,七四〇	四三四,二九四,三九八	四三四,二九四,三九八

大正九年	六四、〇八六、七三	一、三三四、五三六、八九	一、九三九、五五〇、九三〇	一、二八四、八五三、〇七三	八、六六三、三二八	一、二四七、九三六、一七	五、四六二、三六〇、九九	四、三九、五九、五七
大正十年	一六〇、八六四、七三	一、二八五、五九六、九五	一、四一、三四五、七五	七、〇四九、六二八	五、〇一六、九七、七二	九、四九、八二二	三、九六四、九三〇、九八	四、五三、〇三三、三〇
大正十一年	一九〇、〇三三、三四	一、二六七、九二五、七六	一、二九〇、〇三〇、八七	九、四四六、二五七、四〇	三、九四四、七三、四九	四、〇三〇、九七四、八八	三、五七、一七九、八四	三、五七、一七九、八四
大正十二年	五三、六五四、七六	九八八、六六六、九二	一、〇九九、五九八、〇〇	一、一〇〇、二八七、七五	五、二一九、四〇、九〇	八、九〇六、二〇二、九	三、九〇三、四九三、四四	四、〇〇〇、六五、七二
大正十三年	四二、七四三、五〇	一、三三八、九三三、八九	一、四一〇、〇六四、〇四	一、三〇九、九八五、二六	一、五五四、七二、〇九	七、四八〇、〇五、六一	四、三二二、一〇〇、三〇	三、七四、四三、九〇
大正十四年	一〇、六六六、五九	一、六四七、七四〇、四九	一、二八二、八八四、八二	一、七六、一〇七、八四	—	—	四、六八八、九三三、八七	三、七二、〇一八、八三
大正十五年	一、三四五、五三	一、七七八、五七三、三〇	一、〇四六、八七二、八五	二、九五四、〇〇二、二八	四、八、五八五、〇三九	—	六、二六四、三七六、九八	三、四三、二七五、三三
昭和元年	—	—	—	—	—	—	—	—

其他特種金融機關として貯蓄銀行、郵便局、信用組合、信託會社、無盡會社、質屋、賴母子講、金錢貸付業等ありて、各金融の圓滑を計り近時著しく發展の傾向あり。其の主要なるものを示せば左の如し。

神戸市内信用組合調査表

(大正十五年末)

種目	須磨信用組合	神戸信用組合	兵神信用組合	兵庫信用組合	總計
貸付金	三三八、〇三六、七三	一、〇一〇、二一〇、〇〇	二、五三三、一六七、九〇	一、七二、二七八、七〇	四、三三三、七六六、三三
割引手形	三三、六〇〇、四七	七、七八四、一一	一、五五、八七四、五四	九、九八三、八三	一、五五、八七四、五四
預入金	五五、〇四七、〇七	八三、五〇三、三四	七、七、三四二、六三	一、三、二六三、七三	一、五五、八七四、五四
現入金	一九、〇七四、五六	三、四六八、七四	一、八四、八四九、八六	一、六、一五三、八九	二九、〇八三、七三
収入利息	五七、二七四、八三	五、三六五、七一	二、九四、八四五、八七	二、七、八四四、八一	四六〇、一七七、三八
割引料	三、〇八三、〇七	五、四九四、六九	一、三五、八七四、五四	五、四八七、九五	二〇、九六一、七七
其他利益金	一六、二九一、七四	四、〇〇九、八八	一八、二六〇、五五	八、四七、九九	四〇、三五九、八八

支拂利息	四四、六四四、四七	三、九八〇、八五	二九九、四一六、四八	三、七四八、八八	九、七〇三、八一
其他損金	一五、〇九一、四七	五、六八五、七九	一、八、四六七、七六	二、四六四、七一	一五、七三三、〇三

神戸市内信託會社調査表

(大正十五年末)

種目	神戸信託株式會社	勸業信託株式會社	眞野信託株式會社	日加信託株式會社	大和信託株式會社	漢生信託株式會社	計
資本金	三、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	三〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	二、〇〇〇、〇〇〇	八、三〇〇、〇〇〇
信託金	七九九、九四〇	四七、二八	九五〇、三九	二七九、四八	一三八、八七〇	五九七、九〇八	三、二二三、四一三
貸付金	一、七三、一三三	六八三、三九九	八七、四七三	八六、〇〇〇	二八四、三九二	一、〇四七、九七四	四、六九四、三六九
預入金	三九、六三九	四四、二八七	七〇、六六〇	八〇、〇〇〇	一一、四三四	五、六一六	二五二、七二八
現金	二、二八二	二、一五〇	三、〇七	二、三五〇	三、八九三	一、一五九	一四、九〇九
保證債務	四、一五五、六一九	一、五五、九三五	—	—	一八、五〇〇	—	四、三三〇、〇四四
借入金	一、一五〇、九七二	二一、七八六	二〇、五〇〇	—	—	二九、九九〇	一、五〇三、二四七

神戸市内質屋調査表

(大正十五年末)

年次	店數	質物數	質物高	受展高	質物數	質物高	流失高
大正十五年	二六六	三、二五九、五八三	二、四九七、九六八	一、七四五、一四五	一〇、三三三、一六七	二、三〇、九九八	一、三五一、八五〇
昭和元年	—	—	—	—	—	—	—

神戸市内無盡會社調査表

(大正十五年末)

種目	神戸無盡株式會社	扇港無盡株式會社
資本	二〇〇,〇〇〇.〇〇	三〇〇,〇〇〇.〇〇
無盡契約高	一,三六八,〇〇〇.〇〇	一,〇二〇,〇〇〇.〇〇
受入済契約高	六二九,九二五.九四	二六一,四八五.一六
受入未済掛金高	八一三,六三〇.五六	八〇六,五三〇.五〇
給付高	六二八,八〇〇.〇〇	一三三,〇〇〇.〇〇
預金	二,二八二.九八	六,五八六.五〇
現金	三六,五八二.三二	一,二二七.四三
未拂無盡給付金	五六,八九五.四六	一〇,二五二.五〇
未收無盡掛金	一一,五九八.八八	二五,一九〇.五〇
貸付金		

因に扇港無盡株式會社は、大正十五年二月より營業を開始し、尙目下申請中にかゝるものに神戸商業無盡、日本無盡の兩株式會社あれども、未だ營業を開始するに至らず。

第三節 神戸手形交換

大正十五年(昭和元年)十二月末の調査に依る神戸手形交換所加入銀行數は、三十一行にして、それに神戸郵便局を加へて三十二を算し、其の交換高は過去十年

の計數に比し本年を以て最高とす。其枚數二百四十八萬一千九百九十九枚金額九拾八億六千壹百五拾六萬四千五百拾參圓なり。今最近十箇年間に於ける手形交換表を掲ぐれば左の如し。

手形交換高累年表

年次	枚數	交換金額
大正六年	一,二二四,五二八	三,五九九,四九六,三八四.二二〇
大正七年	一,五九〇,一〇九	六,五七六,〇〇六,三七九.一四〇
大正八年	一,六四六,二五五	七,二〇九,四三七,一七〇.九九〇
大正九年	一,六七一,五五九	六,三八六,九六七,四四一.一〇〇
大正十年	一,五六二,八八五	四,二四四,六〇一,三四一.九〇〇
大正十一年	一,七九五,四四二	四,五七八,六九〇,六四二.六七〇
大正十二年	一,九〇八,一二〇	四,八九二,〇二一,五四一.七九〇
大正十三年	二,二九〇,〇二七	七,七八九,四三二,一二七.七五〇
大正十四年	二,四〇二,八三七	八,五八〇,七四二,九〇二.八五〇
大正十五年	二,四八一,九九九	九,八六一,五六四,五一三.〇〇〇

第十章 物價及商況

歐洲戦後の恐慌と關東大震災の打撃による財界の瘡痍は、未だ全く癒ゆるに至らざるも、前年下半年期より爲替の昂騰、貿易の好轉、米作の豊饒、金融の緩漫、株式の騰貴等の好材料により、本年は一陽來復景氣挽回の一般期待に反し、財界は依然不振の状態を持續し、物價は主として爲替の昂騰に伴はず下落を示し、本年四月以降爲替の騰勢漸く急激に赴くと共に、物價は益低落を告げたり。今左に七十餘種の騰落を月別に掲げ、尙ほ主なる品種に就き其の概況を述べべし。

昭和十五年	月別	騰貴品種數	下落品種數	保合品種數
一	月	二	三	二
二	月	十一	十	十
三	月	三	九	五
四	月	三	七	四
五	月	五	七	五
六	月	十	八	五
七	月	十	八	五
八	月	十	九	六
九	月	三	八	六

十	月	十	三	二
十一	月	九	十	十
十二	月	九	八	九

●正米 ●舊臘大納會後政府の米買上げ發表に正米の引締りを傳へたるに、株式の熱狂高とにより新春に對する一般人氣は高まりたるが、愈々蓋を開けたる市場は意外にも人氣を裏切りて氣勢一向振はず、無活氣の裡に越月せり。二月早々期米の不勢を見越し拾錢安を告げたる儘上旬を軟弱に保合ひ、中旬朝鮮米の實收減少發表の爲め、正米參、四拾錢高を見たるが、月末株式安に崩れたる期米の崩落に軟走し、結局初旬相場と變らざる所に落付たり。三月に入りて株式綿絲安と、受米悲觀人氣にて買氣頓に振はず、爲めに連日不賣行狀況を繰返すのみにて越月し、四月は綿絲生絲安等環境不良の壓迫による買方の投退きとなり、期米は遂に拾九錢の安値を見せ、正米六、七拾錢を引落したり。五月初受米の賣行好勢と産地正米の強硬とに、期米相場の漸進的引締りに連れて、拾錢方引上げたる儘中旬迄保合しが、五月一日現在全國在米の發表せらるゝや、前年同期に比して百五十七萬石を増加したるのみにて、當初の一般豫想より稍々減少を示し、一面

市中在庫米も漸減の趨勢を辿りし爲め、月末には五、六拾錢方昂騰せり。其後本年の夏季は雨量多く一般に順調にして、例年の如く八月最高にて九、十月と漸落し、平穩裡に越年せり。

左に米價の趨勢を知るため一月以降の當地相場を表示す。

品種別	單位	月別											
		一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
攝津青三	石	三九・九四	三九・九五	三九・七五	三九・五一	三九・四〇	四〇・三二	四〇・三〇	四〇・三三	四〇・三六	四〇・三〇	三九・七六	三九・六四
播州赤三	石	三八・九七	三八・〇五	三八・五五	三八・四四	三八・三二	三八・二二	四〇・二三	四〇・三三	四〇・三六	四〇・三〇	三九・七六	三九・六四
伊豫青三	石	三八・五四	三八・六五	三八・七〇	三八・六七	三八・五六	三八・五二	四〇・一〇	四〇・九一	四〇・八〇	三九・三三	三九・三七	三九・八〇
防長青三	石	三九・六〇	三九・三三	三九・五五	三九・〇〇	三八・九五	三八・六〇	三九・七〇	四〇・五〇	四〇・三三	三九・六六	三九・四〇	三九・二五
朝鮮釜山穀良	石	三五・九三	三五・七六	三五・〇〇	三五・九六	三五・七〇	三七・一九	三八・九〇	三九・〇五	三八・二〇	三七・七〇	三五・八五	三五・六六
蓬萊米	百斤	二・二〇	二・二七	二・三五	二・二七	二・一〇	二・二二	二・二九〇	二・二七五	二・三六〇	一・一五〇	一・一〇〇	一・〇八三
西貢米	百斤	二・三四	二・五〇	二・五〇	二・三八	二・二〇	二・三五	二・六五	二・五〇	二・三〇	一・〇〇〇	一・〇〇〇	一・〇〇七

雜穀・海産物・其他・飲食物 昨年穀物及雜穀が一般豊作なると、本年爲替の昂騰とにて物價は下落し、不景氣は深刻の折柄年末諒闇に遭遇し、商況頗る振はず、左にこれを概記すべし。

當市場にて取引せらるゝ大麥は一月は品薄の關係にて、石百拾參圓四拾五錢を唱へ、五月まで拾參圓臺を低迷せしも、七月新物の市場に現るゝや、拾圓九拾錢に下落し、爾後下落を續け遂に年末には九圓參拾錢に低落せり。其他大豆、小豆、豌豆、落花生も年初より漸次下落し、殊に小豆に於ては例年北海道物入荷多きに反し、本年は滿洲物の入荷約七割に及びしたため、内地物は影を潜め價額も北海物に比し低廉にて百斤平均九圓六拾參錢を稱へり。次に胡麻は滿洲ものにて三月に百斤拾七圓のもの漸落して年末には拾參圓五拾錢になり、其他製油原料も同様下落したり。小麥粉は春高氣配にて上向歩調を辿りたるも、海外小麥のジリ安に連れ人氣引立たず、且つ地方實需筋の警戒買控にて、荷動き不振の結果漸落し、寶笠印にて一袋五圓拾錢なり。三月中旬に至り小麥關稅引上問題にて一時強硬を見たるも、地方實需不振の結果、一般荷動き悪化し漸落歩調にて、一般地方筋の氣迷裡に經過せり。五月に入り輸入小麥の頭重と内地賣行不振にて、ジリ安歩調を辿りしも、中旬に至り關東三社の協定成立して、下旬には全國的に限産協定成立したる爲め好轉するが如く見ゆしも、大勢下向にて年初より一袋に付五拾錢内外の下落を示せり。其後地方實需筋の買控へ一般荷動き悪しく尙協

定の効果なく益々漸落歩調を辿り、一時臺割の如き商情を呈したりしも、九月中旬に至り加奈陀小麥收穫減收豫想の爲め、急騰を呈したり。然れども其後爲替の好轉、期米安、外麥落調、内麥氣迷等幾多の軟材料續出し、又地方實需依然として不振、買警戒等にて荷動き極度に悪しく、大勢不人氣にて續落を告げ、十月に入りては日清日本の兩社合併假契約成立の爲め粉價奔騰の形勢なりしも、突然合併不調に了りしと、其他金融難に加ふるに聖上御異例の爲め市況は益々萎縮し、粉價は遂に四圓臺を割りて漸落の一途を辿り、越年せり。次に鹽乾魚にありては最も其需要ある北海紅鮭は九月新物の市場に取引せられてより、漸次正月の需要期を控へ高騰しつゝある矢先、諒闇となりたれば商取引杜絶し、荷問の狀況を呈し、年初拾貫參拾貳圓を唱へしもの年末には貳拾圓に下落し、其他數の子の如きは年末には品物過剩の爲め、半値まで下落し變態的相場を一時現出して越年せり。當市にて取引せらるゝ海産物中主として支那方面に輸出せらるゝ乾鮑、鱧、海參、貝柱等は、支那國情に依りて相場に變動あるを免がれず、今年年の狀況を述べれば、磨錫は安値の爲め各方面共弗々賣行あり、干鰾は不相變上海及臺灣手口の買氣旺盛の爲め、出廻薄なるも相當賣行あり、貝柱は爲替關係にて不振な

る上仕向地廣東上海方面の排日風評に人氣揚らず、保合の姿なり。今年中の月別相場を示せば左の如し。

品種	月別											
	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
磨錫 (中等品) 百斤	110.00	110.00	110.00	110.00	100.00	85.00	85.00	90.00	85.00	80.00	90.00	90.00
一番錫 (中等品) 百斤	60.00	60.00	57.00	60.00	67.00	65.00	65.00	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00
乾鮑 (六十粒) 百斤	110.00	110.00	110.00	120.00	120.00	120.00	120.00	120.00	120.00	120.00	120.00	120.00
貝柱 (中等品) 百斤	150.00	150.00	150.00	150.00	150.00	150.00	150.00	150.00	150.00	150.00	150.00	150.00
鱧 (中等品) 百斤	110.00	110.00	110.00	110.00	110.00	110.00	110.00	110.00	110.00	110.00	110.00	110.00
海參 (中等品) 百斤	120.00	120.00	120.00	120.00	120.00	120.00	120.00	120.00	120.00	120.00	120.00	120.00

鰾節に於ては、昨年各地漁場好漁の爲め出廻り多く、品問へ及び在庫品の投資等の爲め市況軟化し、年初來各月下落一方にて市場不味閑散に推移せり。

バナ、は本年産地天候の災害少なく順調なる收穫あり、價額も亦大なる變動なく入荷も平穩に消化せられたり、而して本年の入荷數は約九十萬捆なり、相場は四月一捆六圓七拾八錢にして本年の最高を示し、爾後内地生果の出廻り増加に伴ひ需要減退を來たし、相場も下落して九月に於ては參圓五拾四錢となり

本年の最低を示せり、其後一高一低の軟歩調を辿り、一般物價の下落と共に不振裡に経過せり。

清酒。名聲四海に轟く當地方の清酒は、年々の不況續きにて商況頗る閑散なり。殊に本年は其の度深刻にして賣行甚だ悪しく、歳晩に近づき需要期節に向ひ稍好況を齎らさんとの豫想なりしに、折柄諒闇とて需要激減して商狀萎縮のまゝ、越年せり。

砂糖。前年各社に於て操業を短縮し、精糖生産量を調節したる結果、相場は年初より平均四五拾錢高を唱へたるも、五月中旬以後幾分製造販賣自由となり相場ジリ安を示せり。八月精糖販賣協定により精々S T印は百斤貳拾參圓六拾八錢見當に保合へり。九月に至り玖瑪に大暴風雨ありて被害甚大なるこの報に活氣を呈し、加ふるに各國共減産を傳へ海外の續高にて新高値を唱へ、殊に下旬に玖瑪愈々減産の報に昂騰を告げ、S T百斤貳拾四圓六拾錢となりて十二月に入り其儘越年せり。

鐵材。遅々として進捗せざる事業界も一通りの整理を遂げしたため、鐵材も保合のまゝ推移したるに、五月英國炭礦罷業の勃發は輸入鐵材に對し幾分強材料

たりしも、内地需要の不振と八幡製鐵所の先物新安値發表の爲め、氣配は依然弱保合にて、需要期に入るも依然市況閑散裡に終れり。

セメント。一昨年來より供給過剰と小會社の金融難に因る投賣により、不況續裡にありたるセメント界は、其の對策として三割の生産制限の爲めに需給狀態は年初來著しく改善され、相場も一昨年十一月聯合會にて協定したる四圓七拾錢の價額に比し八拾錢方騰貴し、一等品にて五圓五十錢を唱へたるも、依然群小會社の金融難による投賣の爲め、動もすれば低落氣配を示し、無活氣に経過越年せり。

棉花。米棉の本國相場は大體保合ひにて経過し、印棉は印度紡績不振と出廻り増加に従ひ漸落し、且つ圓價の恢復は益々相場を低落せしめたるも、一方銀塊相場崩落のため本邦棉業界は益々悪化し、一般買氣少なく手合せ薄にて上半期を経過せり。八月に入り印度新棉先約弗々出來始めしと、米棉作柄良好の爲め五圓方低落したるも、本邦紡績は相當手當後の事とて買氣多からず唯格安品買狙ひの程度に止る。十月に及んで米棉作柄幾分不良なると、出廻遅延の爲め引返し歩調となり、商談薄に陥りたる上、前年よりの在庫品も消化せられず、加ふる

に爲替相場昂騰のため益々下落し不況の内に経過せり。左に各月の騰落を示せば次の如し。

品種	月別											
	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
米	六・六五	六・六〇	五・九七	五・九四	五・五〇	五・三三	五・〇七	五・六六	五・三三	四〇・六七	四三・三八	四一・四四
米	七・二九	六・四二	六・五七	六・二四	六・〇七	六・〇三	六・〇七	五・九七	五・〇四	四四・八九	三八・八四	三六・六〇
米	六・二四	五・四三	五・五〇	五・五六	五・二二	五・〇八	五・〇〇	五・二六	四九・九七	四一・八六	三七・六五	三六・七三
米	五・〇〇	五・二三	五・〇七	四七・五〇	四五・二二	四七・七六	四七・三三	四六・九三	四五・二〇	三七・五八	三四・七五	三三・七三
米	五・三九	六・〇二	五・二五	四八・二〇	五・二二	四九・二〇	五・三三	五・六三	四七・六四	四三・八三	三八・五〇	三六・八四

生絲 舊臘末より昂騰氣勢の爲替は本年に入りて益々高値を示し、清算市場は反落を続け市場の活動を減殺して商談薄にて取引は沈衰し、現物相場は漸落を続け月末には最優格百斤千九百貳拾圓に下落して越月せり。二月の上半月は市況は概して平穩なるに月央以後爲替の漸騰に清算は下落し市場不安氣分濃厚となり従つて商談の纏りたるものを見ず、月末には最優格千八百五拾圓を告げ不況裡に越月す。三月引續ける爲替の昂騰は輸出商談を阻害し、清算市場は常に軟弱を呈せり、且つ外電も多く悪材料を報じたと、市場に品物不足のた

め商談圓滑ならず、市況閑散一般に氣乗薄を呈し、月初最優格にて百斤千八百四拾圓唱へなりしもの下押を続け、終に千六百八拾圓迄低落を告げたり。四月に入りて爲替は海外に於ける思惑も加はり漸騰を辿り、一方米國財界は一時的にもせよ不況を傳へたれば、當市場の人氣を殺ぎ従つて纏りたる大なる商談もなく、現物相場は續落して、終に月末には千四百六拾圓を告げ不安裡に越月せり。五月初輸出向大買収に現物は一躍百斤に付五拾圓方暴騰し、其の後米國生絲消費激減の報より市況再び軟化し、期的關係の金融急ぎより人氣氣迷となりたり。六月の生絲市況は前月末の古絲處分賣りと、新繭相場との採算關係より依然好賣行を続け、市中在荷も漸次拂底せしため絲價昂騰し、最優格百斤千六百圓まで上伸せるに、繭減收の豫想より來る各地新繭の強調は、清算市場を刺戟して再び立直り模様となり、現物市場は新繭高に對して却つて貳拾圓安まで進みしを以て、商談頗る順調にて活況を呈し最優百斤千六百七拾圓を示すに至れり。其の後スチール株安と爲替高の悪材料に清算相場貳圓方暴落せしため、市況又もや悪化し其の上米國の需要期にも不拘相場は低落歩調を辿り、最優百斤千五百四拾圓と崩落せり。其の後十一月に入り絲價維持策も政府の援助にて確定され

しが、不況の爲め續落を重ね千四百六拾圓を唱へたり、其後輸出商買進み商況漸次良化して、千四百七拾圓と拾圓方騰貴したるも、買方の高値警戒と清算の行惱みに加ふるに月末在荷懸念の爲め、市場成行値段は千四百五拾圓と新絲以來の安値を以て越月せり。十二月當初は買方の値頃思ひに大商談出來しも、賣行の割には相場不味なりしも、米國好況の報に接したるため市況好轉して、最優千四百四拾圓に引戻し、商勢一張一弛の裡にも清算市場の昂騰に伴ひ、中旬千四百八拾圓に急騰し相當賣行を見たり、然るに下旬に及び再び軟化し、殊に二十五日先帝陛下の崩御に一般哀愁に閉され人氣萎縮して越年せり。

綿絲布 綿絲は年初來爲替の昂騰に伴ふ輸出不振の爲め商況活潑ならず、三月に入り人氣稍好轉先約物弗々進捗し相場稍硬調を呈したるも、四月には米綿の反落と爲替高、銀安に加へ支那時局の不安に市況沈靜、其後六月に入り内地織布界の需要増加と、株式生絲高の環境に支持され、氣配強硬裡に上半年を終れり下半年に於ては比較的高値を維持せし印度綿の軟調、紡績の賣急ぎ、機業家の一部休業等惡材料にて、相場は益々萎縮せり。綿布も亦綿絲と同様輸出不振にて相場軟弱閑散不況裡に越年せり。

木材 木材界は各品種を通じて賣行極めて不振にて、其上地方筋金融硬塞と相俟つて、市場の氣配極度に軟弱相場一段と下押しを辿り、至極閑散裡に推移したり。

左に諸材の價額を示せば、

品種	月別											
	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
米	二・五〇	二・〇〇	二・七五	二・五五	一・〇〇	一・〇〇	一・〇五	一・〇〇	一・〇〇	一・〇五	一・〇〇	一・〇〇
大角	二・五〇	二・〇〇	二・七五	二・五五	一・〇〇	一・〇〇	一・〇五	一・〇〇	一・〇〇	一・〇五	一・〇〇	一・〇〇
中角	五・三〇	五・八〇	五・三〇	四・七〇	四・七〇	四・五〇	四・三〇	四・七〇	五・三〇	五・三〇	五・二〇	五・〇〇
蝦夷	二・五〇	二・〇〇	二・七五	二・五五	一・〇〇	一・〇〇	一・〇五	一・〇〇	一・〇〇	一・〇五	一・〇〇	一・〇〇
秋田丸	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇
杉板	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇
北海道	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇
四板	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇

肥料 昨年農産物增收のため夏季施肥の買進みなどの理由によりて、一齊に暴騰したるまゝ、越年したる各種肥料は、本年上半期は高騰を持続せるも、下半期に入り下落を告げ、歳末は不況甚だしく無活氣に越年せり。

諸種肥料の相場を記せば次の如し。

外輸出近年稀に見る盛況を呈したるも、生産増加に伴なひ市場出廻潤澤となりし爲め、下旬に入り問屋筋は下落を見越し買控の氣味にて、相場も自然軟弱氣配を呈せり。十二月に至り麥稈眞田は海外よりの注文捗々しからざる爲め各品種共壹貳錢方の弱値を唱へるに至れり。次に麻眞田は本年中に於ける最大多数の輸出額を示し、市場活氣を呈し相場は稍々硬調裡に越年せり。

燐・寸・燐・寸・軸・木。年初支那方面は舊正月前決濟の關係による一時買控へ竝に日貨排斥の關係にて、對支取引は一體に閑散對印輸出亦概して減少を示し、只馬尼刺への輸出に於て増加せるに過ぎず、其の後四月に至り福建省方面の輸出稍々増加を示せるも、香港新嘉坡に對しては爲替漸騰のため積出減少し、唯彼南に於て増加せるのみ、其の後に至り梅雨季節の關係と引續ける不況とに依りて新規取引閑散當業者は總て減産自重の状態にあり、且つ對外爲替の不利なる關係上輸出不振、市況亦活氣無く近年稀なる不況にて終始せり。而して軸木の原料なる北洋の白揚丸太も、二月の最高値を峠として漸次下落し、十一月最低相場を現出して越年せり。

第十一章 氣象及潮位

第一節 氣象

本年の氣候状態は平年に比して氣温稍低溫(低〇六度)にして、二月は平年より僅に高く、八、九兩月は約一度の高溫の外、各月とも約一度内外の低度を現はし、殊に十二月は平年より一度六の低溫を示せり。又降雨量を見るに二、五、七、十二の四ヶ月は平年量より多く、他の各月に少し、殊に六月は梅雨期に拘らず平年の約三分ノ一に過ぎず、八月亦平年量の半に達せざれども五月は平年量の約二倍の多量を示し、七月亦約七割弱を増加せり。而して全年としては平年量より稍寡少なりしなり。風は夏季稍弱かりしが全年としては大差なし。要するに本年は當地方として順調なる年柄と云ふを得ず、中にも當地に影響を被りたる顯著なる事象の主なるものは、五月二十一日の暴風雨、同二十九日より三十日に亘る大雨、七月四日乃至七日の大雨、同月三十日、八月二十四日、二十五日、九月十五日の雷雨、九月十七日及十二月七、八日の暴風雨等にして、本市の内外は相當被害を蒙りたり。尤も十二月七、八日の暴風雨は此季節に稀なる大雨にして、風速度は年

内の最強(一七五^米西)に達し寒波に於ては七日の平均気温一四度三なりしを、八日には二度七に迄低落せしめて、寒氣頓に加はりたり。左に神戸測候所の平均氣象表、平均気温表、平均降水量表を掲ぐ。

平均氣象表 (明治三十年以降)

氣象	月別												
	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	全年
氣温	四・五	四・六	七・四	一三・二	一七・五	二二・三	二五・三	二六・九	二三・三	一七・四	二一・九	六・八	一五・〇
降水量	四八・二	五四・九	九二・〇	二七・六	二五・〇	二二・七	一五・二	二七・〇	一九・六	二二・一	六五・三	四五・九	一、三五・六
湿度	六七・七	六六・二	六七・二	六六・七	七〇・一	七六・七	七七・八	七三・八	七四・六	七一・八	七〇・三	六七・八	七一・〇
雲量	五・四	五・八	六・一	六・四	六・六	七・八	七・一	六・〇	六・九	五・九	五・〇	四・八	六・二
風	一五・五	一四・六	一八・九	一八・一	一九・五	一七・五	二〇・五	二〇・九	二二・五	二二・五	二四・三	一七・五	二二・七
風	方	W	N	W	ENE	ENE	ENE	ENE	ENE	ENE	ENE	W	NE
風	向												

備考 風速度は計算法改正の結果大正十三年以前のものに其儘に〇・七を乗じて改算す。

平均気温表 (攝氏)

年	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	全年
大正元	四・一	七・四	八・三	一三・五	一七・二	二二・二	二四・五	二六・九	二二・八	一六・九	一〇・六	六・九	一四・九
大正二	三・六	四・六	六・三	一四・七	一六・七	二二・〇	二四・六	二五・九	二二・三	一七・三	一一・七	六・五	一四・五
大正三	五・〇	五・〇	九・九	一一・九	一八・二	二二・五	二七・三	二七・九	二四・三	一七・一	一三・五	七・五	一五・八
大正四	四・五	五・〇	六・四	一三・三	一七・四	二二・三	二六・一	二六・九	二四・六	一九・三	一三・一	七・四	一五・五
大正五	六・八	五・六	五・八	一三・三	一八・二	二二・五	二五・八	二七・四	二五・〇	一七・八	一三・六	七・八	一五・九
大正六	二・七	四・一	六・八	一一・九	一六・五	二二・一	二七・〇	二六・一	二四・〇	一七・九	一一・二	四・三	一四・四
大正七	二・三	四・二	六・九	一一・一	一七・〇	二〇・七	二六・〇	二六・四	二三・五	一七・四	一一・三	六・一	一四・五
大正八	四・二	四・七	八・四	一三・七	一七・五	二二・二	二四・七	二六・二	二三・二	一七・六	一一・六	六・三	一五・〇
大正九	四・四	三・八	七・八	一三・三	一七・一	二二・八	二六・三	二六・二	二三・三	一七・〇	一一・四	七・三	一五・二
大正十	五・二	四・八	六・四	一三・八	一七・四	二二・四	二五・二	二七・四	二三・三	一七・〇	一一・〇	六・七	一四・七
大正十一	二・四	七・四	六・八	一三・九	一八・五	二二・四	二五・八	二八・五	二四・九	一八・〇	一一・二	五・八	一五・六
大正十二	三・一	四・六	九・三	一一・〇	一八・七	二二・〇	二四・八	二八・四	二四・〇	一七・七	一一・一	七・五	一五・三
大正十三	四・五	四・八	四・九	一四・五	一七・〇	二二・二	二七・二	二七・五	二四・〇	一七・一	一一・三	六・五	一四・九
大正十四	三・九	三・一	六・六	一一・七	一七・八	二二・六	二四・八	二六・八	二三・八	一七・五	一一・九	七・三	一四・八
大正十五	三・八	四・八	六・五	一一・八	一七・五	二二・七	二四・八	二七・九	二四・六	一六・〇	一一・七	五・二	一四・五

備考 大正元年より同六年迄は二十四回観測の平均、大正七年以降は六回観測の平均なり。

平均降水量表 (耗)

年	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	全年
大正元	四・一	七・四	八・三	一三・五	一七・二	二二・二	二四・五	二六・九	二二・八	一六・九	一〇・六	六・九	一四・九
大正二	三・六	四・六	六・三	一四・七	一六・七	二二・〇	二四・六	二五・九	二二・三	一七・三	一一・七	六・五	一四・五
大正三	五・〇	五・〇	九・九	一一・九	一八・二	二二・五	二七・三	二七・九	二四・三	一七・一	一三・五	七・五	一五・八
大正四	四・五	五・〇	六・四	一三・三	一七・四	二二・三	二六・一	二六・九	二四・六	一九・三	一三・一	七・四	一五・五
大正五	六・八	五・六	五・八	一三・三	一八・二	二二・五	二五・八	二七・四	二五・〇	一七・八	一三・六	七・八	一五・九
大正六	二・七	四・一	六・八	一一・九	一六・五	二二・一	二七・〇	二六・一	二四・〇	一七・九	一一・二	四・三	一四・四
大正七	二・三	四・二	六・九	一一・一	一七・〇	二〇・七	二六・〇	二六・四	二三・五	一七・四	一一・三	六・一	一四・五
大正八	四・二	四・七	八・四	一三・七	一七・五	二二・二	二四・七	二六・二	二三・二	一七・六	一一・六	六・三	一五・〇
大正九	四・四	三・八	七・八	一三・三	一七・一	二二・八	二六・三	二六・二	二三・三	一七・〇	一一・四	七・三	一五・二
大正十	五・二	四・八	六・四	一三・八	一七・四	二二・四	二五・二	二七・四	二三・三	一七・〇	一一・〇	六・七	一四・七
大正十一	二・四	七・四	六・八	一三・九	一八・五	二二・四	二五・八	二八・五	二四・九	一八・〇	一一・二	五・八	一五・六
大正十二	三・一	四・六	九・三	一一・〇	一八・七	二二・〇	二四・八	二八・四	二四・〇	一七・七	一一・一	七・五	一五・三
大正十三	四・五	四・八	四・九	一四・五	一七・〇	二二・二	二七・二	二七・五	二四・〇	一七・一	一一・三	六・五	一四・九
大正十四	三・九	三・一	六・六	一一・七	一七・八	二二・六	二四・八	二六・八	二三・八	一七・五	一一・九	七・三	一四・八
大正十五	三・八	四・八	六・五	一一・八	一七・五	二二・七	二四・八	二七・九	二四・六	一六・〇	一一・七	五・二	一四・五

年	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	全年
大正元年	三・四	一・九〇	一〇・五	一三・四	八・七	一〇・八	一七・七	一一・四	二五・四	五〇・六	四六・一	九五・二	一、三三七・六
同二年	五・七	四・七	五・六	九・七	一七・四	一三・九	四四・四	一三・九	六一・三	二九・五	一一・六	九・二	一、二二七・八
同三年	三・六	六・二	一四・二	一〇・三	二七・三	二六・六	七七・八	一三・九	二五・六	九七・二	五・三	四四・五	一、四〇五・五
同四年	六・九	二・九	五・〇	一九・八	一六・四	二六・七	五二・一	二四・八	一六七・二	一五・九	九・二	三〇・二	一、五六四・四
同五年	三・五	二・七	五・〇	一九・八	九・二	三二・〇	六六・五	一〇三・六	一六五・一	一七八・〇	一五・二	三〇・二	一、四七七・九
同六年	九・八	二・五	二・八	八・〇	四六・四	一四七・四	六〇・一	一四四・九	三三五・八	二七四・三	三〇・〇	一八・三	一、八二二・七
同七年	三・九	四・六	二・六	一〇・八	一〇・八	一九四・九	八〇・〇	一五四・三	二〇八・六	一三四・七	七三・五	三〇・〇	一、三二八・二
同八年	八・七	五・六	〇・七	七・九	四七・八	一六八・三	二二〇・四	三四・九	一五八・八	一〇一・三	六五・〇	四四・七	一、一五七・三
同九年	六・三	六・八	八・〇	五・一	八六・四	一九〇・八	九一・四	二二九・八	二二七・〇	四七・四	四・四	九九・六	一、一九四・〇
同十年	六・九	四・二	九・八	一八・一	一四五・一	三六〇・九	一六八・七	二二五・〇	三四八・六	六五・九	二八・八	三三・九	一、六六四・九
同十一年	五・四	一・五	二・一	一〇・六	一五八・八	一三九・五	二九九・一	四九・七	一四七・〇	一六・一	一三・二	一三・三	一、三八五・四
同十二年	二・〇	四・三	二・二	一五・一	二四七・九	三六・〇	二二四・六	六九・二	一三九・一	一六〇・三	一三四・四	三七・五	一、六五三・二
同十三年	五・七	三・九	三・〇	一五・〇	一七・九	一〇四・五	二七・〇	七一・五	一四八・五	一一・〇	四五・七	一七・五	一、六三三・一
同十四年	一・九	四・五	二・四	一八・六	二〇・〇	二〇六・四	一三〇・〇	九九・〇	三三五・一	七一・九	五九・〇	四一・四	一、三四三・七
同十五年	二・四	六・七	七・〇	二・三	二三四・六	七・一	二四六・四	四八・〇	一六三・二	二〇六・八	四九・一	八二・八	一、二八八・三

備考 降水量中には雨の外雪霰其他の變形せるもの、降下せしを融解し水として計りたるものをも含む。

第二節 潮位

昨年度に於ける本港通常潮位を見るに、一年を通じて、満潮は六呎五〇、干潮は三呎八四、潮程二呎六六なり。朔望大潮位は満潮七呎三一、干潮二呎五二、潮程四呎七九なり。尙明治三十三年以降最高最低潮位の記録は大正十三年九月十二日の九呎四〇と明治四十年十二月七日の〇呎一八なり。左に明治三十三年より昭和元年に至る二十七ヶ年間の潮位を示す。

自明治三十三年 至昭和元年 神戸港潮位表 (内務省土木出張所調査)

年次	通常潮位一年平均		朔望潮位一年平均		一年間最高最低潮位		累年平均潮位
	満潮	干潮	満潮	干潮	最高	最低	
明治三十三年	六・〇三	三・四六	六・九七	一・六六	八・八四	〇・六〇	四・七五
同三十四年	五・九八	三・四七	六・九二	一・六四	七・五二	〇・五三	四・七四
同三十五年	六・〇五	三・三八	六・九八	一・七三	八・六〇	〇・四五	四・七三
同三十六年	六・三三	三・四五	七・二七	一・九一	八・〇〇	〇・六二	四・七六
同三十七年	六・三三	三・四五	七・二七	一・九一	七・九三	〇・五八	四・八〇
同三十八年	六・三四	三・六四	七・三六	一・八二	八・七〇	〇・七七	四・八三
同三十九年	六・二一	三・四八	七・二三	一・八〇	七・七一	〇・五四	四・八三
同四十年	六・〇〇	三・四六	六・九〇	一・八〇	七・四七	〇・一八	四・八一
同四十一年	六・二〇	三・三五	六・九二	一・八三	七・六八	〇・二〇	四・八〇

陽曆一千九百二十二年四月廿四日
陽曆一千九百二十二年四月廿四日

明
臨
退

輻
式
市
野
河
恭
贊
浩

輻
式
市
野
河
恭
贊
浩

518
75

